

## 道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道9号 出雲・湖陵道路	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自：島根県出雲市知井宮町 至：島根県出雲市湖陵町三部	延長	4.4km		
事業概要	<p>一般国道9号は、京都市から下関市に至る延長約750kmの主要幹線道路である。          出雲・湖陵道路は、一般国道9号の交通混雑の緩和及び交通安全の確保等を目的とした島根県出雲市知井宮町から出雲市湖陵町三部に至る延長4.4kmの自動車専用道路である。</p>				
H20年度事業化	H17年度都市計画決定	用地未着手	工事未着手		
全体事業費	約160億円	事業進捗率 (H21年度末現在)	1%	供用済延長	0.0km
計画交通量	14,500台/日				
費用対効果 分析結果 (3便益)	B/C (3便益) (事業全体) 2.5  (残事業) 2.5	総費用 (残事業)/(事業全体) 132/135億円 事業費：125/127億円 維持管理費：7.6/7.6億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 335/335億円 走行時間短縮便益：276/276億円 走行経費減少便益：35/35億円 交通事故減少便益：24/24億円	基準年 平成22年	
感度分析の結果	残事業について感度分析を実施				
交通量変動	B/C=2.8 (交通量+10%)		B/C=2.3 (交通量-10%)		
事業費変動	B/C=2.3 (事業費+10%)		B/C=2.8 (事業費-10%)		
事業期間変動	B/C=2.5 (事業期間+20%)		B/C=2.6 (事業期間-20%)		
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑なモビリティの確保 (事業区間の損失時間の削減が見込まれる 【15,203千人時間/年→14,823千人時間/年 2%削減】)</li> <li>・円滑なモビリティの確保 (一畑バス (小田線) : 3便/日の利便性向上が見込まれる)</li> <li>・円滑なモビリティの確保 (周辺ネットワークとの一体的な整備により大田市から出雲空港へのアクセス向上が見込まれる 【65分→50分】)</li> <li>・物流効率化の支援 (和江漁港、五十猛漁港などから関西方面への鮮魚出荷の利便性向上が見込まれる)</li> <li>・国土・地域ネットワークの構築 (周辺ネットワークとの一体的な整備により二次生活圏中心都市出雲市～大田市間の 所要時間短縮が見込まれる【45分→40分】)</li> <li>・個性ある地域の形成 (周辺ネットワークとの一体的な整備により出雲空港から石見銀山へのアクセス向上が見込まれる 年間観光客入り込み客数：56万人 (H21) )</li> <li>・安全で安心できるくらしの確保 (周辺ネットワークとの一体的な整備により大田市から三次救急医療機関島根県立中央病院までの 所要時間短縮が見込まれる【45分→40分】)</li> <li>・災害への備え (島根県緊急輸送道路ネットワーク計画 (H9年3月策定) において第1次緊急輸送道路 に位置づけられている)</li> <li>・災害への備え (緊急輸送路である国道9号が通行止めになった場合、出雲市～大田市間の代替路を形成する)</li> <li>・地球環境の保全 (CO2排出量が約4千t (約0.3%) 削減【1,302千t/年→1,299千t/年】)</li> <li>・生活環境の改善・保全 (NOx排出量が約16t (約0.3%) 削減【5,160t/年→5,145t/年】)</li> <li>・生活環境の改善・保全 (SPM排出量が約3t (約0.6%) 削減【438t/年→436t/年】)</li> <li>・生活環境の改善・保全 (出雲市神西沖町において発生している夜間71dBの騒音を低減)</li> <li>・環境への影響を考慮した効果 (約4千t/年のCO2削減量の貨幣換算値【1.67億円※】)</li> <li>・通行止めを考慮した効果 (国道9号通行止め時の現道の混雑解消効果【0.001億円※】)</li> <li>・交通事故件数の削減 (交通事故件数が約1.0%削減【2,181件/年→2,158件/年】)</li> </ul> <p>※は、供用後50年間の便益額として試算した値 (参考値)</p>				

関係する地方公共団体等の意見

大田市長など3市4町の首長で構成される出雲・江津間高規格道路建設促進期成同盟会など複数の団体から出雲・湖陵道路の早期完成の要望を受けている。

島根県知事の意見：

一般国道9号出雲・湖陵道路の事業再評価に係る対応方針（原案）案については異存ありません。

上記事業を含む出雲仁摩間は、国道9号の事故・災害時の代替道路機能の確保や救急医療活動の支援を始め、経済活動の活性化、地域間交流の促進のため必要不可欠なものとして平成17年度に都市計画決定済みであり、残る湖陵多伎間、大田静間間について早急に事業着手し、この区間全体の早期完成を図って頂きたい。

また、その他の山陰道の各区間についても、未着手区間の早期事業着手、事業中区間の事業促進を図り、2020年を目途に山陰道全線の開通を図って頂きたい。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

平成21年11月に山陰自動車道（斐川IC～出雲IC）が開通したことにより、出雲市街を通過する交通の転換が図られ、隣接する当該道路の整備による高速ネットワークの確保が急務となっている。

また、並行する国道9号では、主要な交差点において交通事故が多発している。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成20年度に事業化し、現在、調査・設計を推進している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

現在、調査・設計を行っており、早期供用を目指し事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等

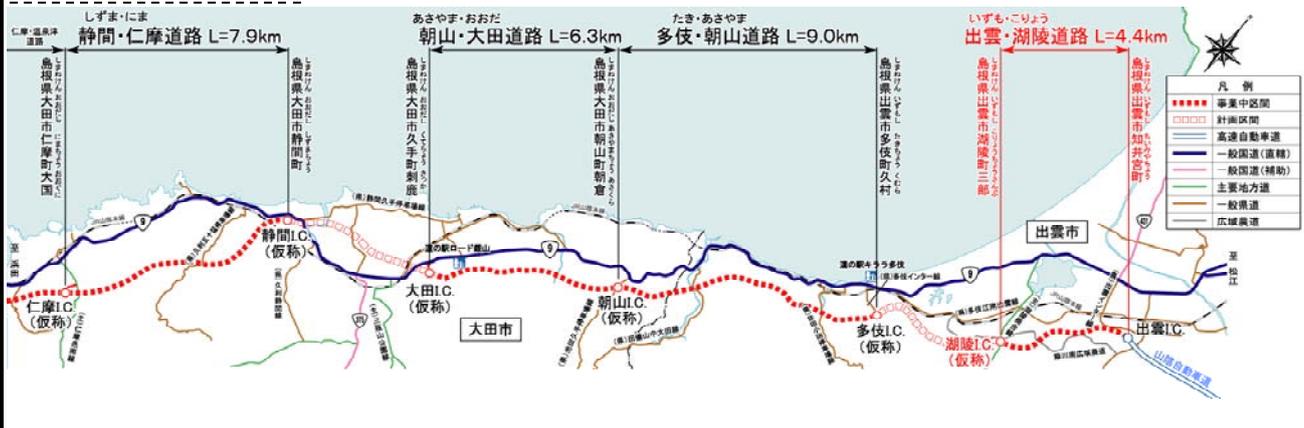
今後の事業の実施にあたっては、コスト縮減に努力しつつ、事業を推進していく。

対応方針（原案） 事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

## 道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道9号 <small>たき あさやま</small> 多伎・朝山道路	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自：島根県出雲市多伎町久村 至：島根県大田市朝山町朝倉	延長	9.0km		
事業概要	<p>一般国道9号は、京都市から下関市に至る延長約750kmの主要幹線道路である。                  多伎・朝山道路は、一般国道9号の交通隘路区間の解消及びリダンダンシーの確保等を目的とした島根県出雲市多伎町久村から島根県大田市朝山町朝倉に至る延長9.0kmの自動車専用道路である。</p>				
H18年度事業化	H17年度都市計画決定	H20年度用地着手	H20年度工事着手		
全体事業費	約300億円	事業進捗率 (H21年度末現在)	10%	供用済延長	0.0km
計画交通量	17,200台/日				
費用対効果 分析結果 (3便益)	B/C (3便益) <small>(事業全体)</small> 2.4  <small>(残事業)</small> 2.9	総費用 <small>(残事業)/事業全体</small> 224/270億円 事業費：209/255億円 維持管理費：15/15億円	総便益 <small>(残事業)/事業全体</small> 641/641億円 走行時間短縮便益：515/515億円 走行経費減少便益：83/83億円 交通事故減少便益：43/43億円	基準年 平成22年	
感度分析の結果	残事業についての感度分析を実施				
交通量変動	B/C=3.1 (交通量+10%)		B/C=2.6 (交通量-10%)		
事業費変動	B/C=2.6 (事業費+10%)		B/C=3.2 (事業費-10%)		
事業期間変動	B/C=2.8 (事業期間+20%)		B/C=3.0 (事業期間-20%)		
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑なモビリティの確保 (事業区間の損失時間の削減が見込まれる) 【15,499人時間/年→14,834千人時間/年 4%削減】</li> <li>・円滑なモビリティの確保 (石見交通 (波根線) : 7便/日の利便性向上が見込まれる)</li> <li>・円滑なモビリティの確保 (周辺ネットワークとの一体的な整備により大田市から出雲空港へのアクセス向上が見込まれる) 【65分→50分】)</li> <li>・物流効率化の支援 (和江漁港、五十猛漁港などから関西方面への鮮魚出荷の利便性向上が見込まれる)</li> <li>・国土・地域ネットワークの構築 (周辺ネットワークとの一体的な整備により二次生活圈中心都市出雲市～大田市間の 所要時間短縮が見込まれる【45分→40分】)</li> <li>・個性ある地域の形成 (周辺ネットワークとの一体的な整備により出雲空港から石見銀山へのアクセス向上が見込まれる 年間観光客入り込み客数：56万人 (H21) )</li> <li>・安全で安心できるくらしの確保 (周辺ネットワークとの一体的な整備により大田市から三次救急医療機関島根県立中央病院までの 所要時間短縮が見込まれる【45分→40分】)</li> <li>・災害への備え (島根県緊急輸送道路ネットワーク計画 (H9年3月策定) において第1次緊急輸送道路 に位置づけられている)</li> <li>・災害への備え (緊急輸送路である国道9号が通行止めになった場合、出雲市～大田市間の代替路を形成する)</li> <li>・地球環境の保全 (CO2排出量が約6千t (約0.4%) 削減【1,304千t/年→1,298千t/年】)</li> <li>・生活環境の改善・保全 (NOX排出量が約21t (約0.4%) 削減【5,156t/年→5,135t/年】)</li> <li>・生活環境の改善・保全 (SPM排出量が約5t (約1.1%) 削減【441t/年→436t/年】)</li> <li>・環境への影響を考慮した効果 (約6千t/年のCO2削減量の貨幣換算値【2.48億円※】)</li> <li>・通行止めを考慮した効果 (国道9号通行止め時の現道の混雑解消効果【2.04億円※】)</li> <li>・交通事故件数の削減 (交通事故件数が約2.1%削減【2,205件/年→2,158件/年】)</li> </ul> ※は、供用後50年間の便益額として試算した値 (参考値)				

関係する地方公共団体等の意見

大田市長など3市4町の首長で構成される出雲・江津間高規格道路建設促進期成同盟会など複数の団体から多伎・朝山道路の早期完成の要望を受けている。

島根県知事の意見：

一般国道9号多伎・朝山道路の事業再評価に係る対応方針（原案）案については異存ありません。

上記事業を含む出雲仁摩間は、国道9号の事故・災害時の代替道路機能の確保や救急医療活動の支援を始め、経済活動の活性化、地域間交流の促進のため必要不可欠なものとして平成17年度に都市計画決定済みであり、残る湖陵多伎間、大田静間間について早急に事業着手し、この区間全体の早期完成を図って頂きたい。

また、その他の山陰道の各区間についても、未着手区間の早期事業着手、事業中区間の事業促進を図り、2020年を目途に山陰道全線の開通を図って頂きたい。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

並行する国道9号では、交通隘路区間で交通死亡事故が多発しており、また交通事故や災害による通行止めにより著しい渋滞や大幅な迂回も発生している。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成21年度末時点で、用地買収については56%が完了。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

現在、用地買収及び工事等を行っており、早期供用を目指し事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等

今後の事業の実施にあたっては、コスト縮減に努力しつつ、事業を推進していく。

対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

## 道路建設事業の再評価項目調書

<b>事業名</b>	一般国道9号 <small>あさやま おおだ</small> 朝山・大田道路	<b>事業区分</b>	一般国道	<b>事業主体</b>	国土交通省 中国地方整備局
<b>起終点</b>	自：島根県大田市朝山町朝倉 至：島根県大田市久手町刺鹿			延長	6.3km
<b>事業概要</b>					
<p>一般国道9号は、京都市から下関市に至る延長約750kmの主要幹線道路である。</p> <p>朝山・大田道路は、一般国道9号の交通隘路区間の解消及びりだんだんシーの確保等を目的とした島根県大田市朝山町朝倉から大田市久手町刺鹿に至る延長6.3kmの自動車専用道路である。</p>					
<b>H19年度事業化</b>		<b>H17年度都市計画決定</b>		<b>H21年度用地着手</b>	
全体事業費		約210億円	事業進捗率	5%	供用済延長
		(H21年度末現在)		0.0km	
<b>計画交通量</b> : 16,700台/日					
<b>費用対効果分析結果</b> (3便益)	B/C (3便益) (事業全体) 3.1  (残事業) 3.3	<b>総費用</b> (残事業)/事業全体 173/184億円 事業費 : 162/173億円 維持管理費 : 11/11億円	<b>総便益</b> (残事業)/事業全体 570/570億円 走行時間短縮便益 : 454/454億円 走行経費減少便益 : 87/87億円 交通事故減少便益 : 29/29億円	<b>基準年</b> 平成22年	
<b>感度分析の結果</b> : 残事業についての感度分析を実施					
交通量変動 : B/C=3.6 (交通量+10%)		B/C=3.0 (交通量-10%)			
事業費変動 : B/C=3.0 (事業費+10%)		B/C=3.6 (事業費-10%)			
事業期間変動 : B/C=3.3 (事業期間+20%)		B/C=3.4 (事業期間-20%)			
<b>事業の効果等</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑なモビリティの確保 (事業区間の損失時間の削減が見込まれる 【15,358千人時間/年→14,834千人時間/年 3%削減】)</li> <li>・円滑なモビリティの確保 (石見交通 (波根線、大田江津線等) : 17便/日の利便性向上が見込まれる)</li> <li>・円滑なモビリティの確保 (周辺ネットワークとの一体的な整備により大田市から出雲空港へのアクセス向上が見込まれる 【65分→50分】)</li> <li>・物流効率化の支援 (和江漁港、五十猛漁港などから関西方面への鮮魚出荷の利便性向上が見込まれる)</li> <li>・国土・地域ネットワークの構築 (周辺ネットワークとの一体的な整備により二次生活圈中心都市出雲市～大田市間の 所要時間短縮が見込まれる【45分→40分】)</li> <li>・国土・地域ネットワークの構築 (周辺ネットワークとの一体的な整備により大田市朝山地区から日常活動圏中心都市大田市への 所要時間短縮が見込まれる【15分→13分】)</li> <li>・個性ある地域の形成 (周辺ネットワークとの一体的な整備により出雲空港から石見銀山へのアクセス向上が見込まれる 年間観光客入り込み客数 : 56万人 (H21) )</li> <li>・安全で安心できるくらしの確保 (周辺ネットワークとの一体的な整備により大田市から三次救急医療機関島根県立中央病院までの 所要時間短縮が見込まれる【45分→40分】)</li> <li>・災害への備え (島根県緊急輸送道路ネットワーク計画 (H9年3月策定) において第1次緊急輸送道路に位置づけられている)</li> <li>・災害への備え (緊急輸送路である国道9号が通行止めになった場合、出雲市～大田市間の代替路を形成する)</li> <li>・地球環境の保全 (CO2排出量が約9千t (約0.7%) 削減【1,307千t/年→1,299千t/年】)</li> <li>・生活環境の改善・保全 (NOX排出量が約41t (約0.8%) 削減【5,181t/年→5,140t/年】)</li> <li>・生活環境の改善・保全 (SPM排出量が約5t (約1.2%) 削減【441t/年→436t/年】)</li> <li>・環境への影響を考慮した効果 (約9千t/年のCO2削減量の貨幣換算値【3.84億円※】)</li> <li>・通行止めを考慮した効果 (国道9号通行止め時の現道の混雑解消効果【0.52億円※】)</li> <li>・交通事故件数の削減 (交通事故件数が約1.3%削減【2,187件/年→2,158件/年】)</li> </ul>					
※は、供用後50年間の便益額として試算した値 (参考値)					

関係する地方公共団体等の意見

大田市長など3市4町の首長で構成される出雲・江津間高規格道路建設促進期成同盟会など複数の団体から朝山・大田道路の早期完成の要望を受けている。

島根県知事の意見：

一般国道9号朝山・大田道路の事業再評価に係る対応方針（原案）案については異存ありません。

上記事業を含む出雲仁摩間は、国道9号の事故・災害時の代替道路機能の確保や救急医療活動の支援を始め、経済活動の活性化、地域間交流の促進のため必要不可欠なものとして平成17年度に都市計画決定済みであり、残る湖陵多伎間、大田静間間について早急に事業着手し、この区間全体の早期完成を図って頂きたい。

また、その他の山陰道の各区間についても、未着手区間の早期事業着手、事業中区間の事業促進を図り、2020年を目途に山陰道全線の開通を図って頂きたい。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

並行する国道9号では、交通隘路区間で交通死亡事故が多発しており、また交通事故による通行止めにより著しい渋滞や大幅な迂回も発生している。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成21年度末時点で、用地買収については14%が完了。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

現在、用地買収を行っており、早期供用を目指し事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等

今後の事業の実施にあたっては、コスト縮減に努力しつつ、事業を推進していく。

対応方針（原案） 事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

## 道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道9号 <small>しずま にま</small> 静岡・仁摩道路	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自：島根県大田市静間町 至：島根県大田市仁摩町大田			延長	7.9km
<b>事業概要</b> 一般国道9号は、京都市から下関市に至る延長約750kmの主要幹線道路である。 静岡・仁摩道路は、一般国道9号の交通隘路区間の回避及び交通安全の確保等を目的に計画された島根県大田市静間町から大田市仁摩町大田に至る延長7.9kmの自動車専用道路である。					
H20年度事業化		H17年度都市計画決定		用地未着手	
全体事業費		約220億円	事業進捗率 (H21年度末現在)	1%	供用済延長 0.0km
計画交通量		16,200台/日			
費用対効果 分析結果 (3便益)	B/C (3便益) (事業全体) 2.3  (残事業) 2.3	総費用 (残事業)/(事業全体) 178/181億円  (事業費：164/168億円) (維持管理費：13/13億円)	総便益 (残事業)/(事業全体) 416/416億円  (走行時間短縮便益：307/307億円) (走行経費減少便益：78/78億円) (交通事故減少便益：31/31億円)	基準年  平成22年	
<b>感度分析の結果</b> ：残事業についての感度分析を実施 交通量変動：B/C=2.6 (交通量+10%)      B/C=2.1 (交通量-10%) 事業費変動：B/C=2.1 (事業費+10%)      B/C=2.6 (事業費-10%) 事業期間変動：B/C=2.3 (事業期間+20%)      B/C=2.4 (事業期間-20%)					
<b>事業の効果等</b> ・円滑なモビリティの確保 (事業区間の損失時間の削減が見込まれる 【14,984千人時間/年→14,862千人時間/年 1%削減】) ・円滑なモビリティの確保 (石見交通 (大田江津線)：10便/日の利便性向上が見込まれる) ・物流効率化の支援 (大田市から重要港湾浜田港へのアクセス向上が見込まれる 【80分→65分】) ・物流効率化の支援 (和江漁港、五十猛漁港などから関西方面への鮮魚出荷の利便性向上が見込まれる) ・物流効率化の支援 (国際コンテナ通行支障区間 (湊トンネル、五十猛トンネル、宅野トンネル、 仁万トンネル) の解消) ・国土・地域ネットワークの構築 (二次生活圏中心都市大田市～浜田市間の 所要時間短縮が見込まれる【70分→55分】) ・国土・地域ネットワークの構築 (大田市温泉津町から日常活動圏中心都市大田市への 所要時間短縮が見込まれる【30分→25分】) ・個性ある地域の形成 (周辺ネットワークとの一体的な整備により出雲空港から石見銀山へのアクセス向上が見込まれる 【年間観光客入り込み客数：56万人 (H21)】) ・安全で安心できる暮らしの確保 (周辺ネットワークとの一体的な整備により大田市から三次救急医療機関島根県立中央病院までの 所要時間短縮が見込まれる【45分→40分】) ・安全な生活環境の確保 (死傷事故率549.6件/億台kmの仁万交差点の事故件数の減少が見込まれる) ・災害への備え (島根県緊急輸送道路ネットワーク計画 (H9年3月策定) において第1次緊急輸送道路 に位置づけられている) ・災害への備え (緊急輸送路である国道9号が通行止めになった場合、大田市～旧仁摩町間の代替路を 形成する) ・地球環境の保全 (CO2排出量が約6千t (約0.5%) 削減【1,305千t/年→1,298千t/年】) ・生活環境の改善・保全 (NOx排出量が約25t (約0.5%) 削減【5,160t/年→5,135t/年】) ・生活環境の改善・保全 (SPM排出量が約4t (約0.9%) 削減【440t/年→436t/年】) ・環境への影響を考慮した効果 (約6千t/年のCO2削減量の貨幣換算値【2.74億円※】) ・通行止めを考慮した効果 (国道9号通行止め時の現道の混雑解消効果【0.07億円※】) ・交通事故件数の削減 (交通事故件数が約1.7%削減【2,195件/年→2,157件/年】) ※は、供用後50年間の便益額として試算した値 (参考値)					

関係する地方公共団体等の意見

大田市長など3市4町の首長で構成される出雲・江津間高規格道路建設促進期成同盟会など複数の団体から朝山・大田道路の早期完成の要望を受けている。

島根県知事の意見：

一般国道9号静間・仁摩道路の事業再評価に係る対応方針（原案）案については異存ありません。

上記事業を含む出雲仁摩間は、国道9号の事故・災害時の代替道路機能の確保や救急医療活動の支援を始め、経済活動の活性化、地域間交流の促進のため必要不可欠なものとして平成17年度に都市計画決定済みであり、残る湖陵多伎間、大田静間間について早急に事業着手し、この区間全体の早期完成を図って頂きたい。

また、その他の山陰道の各区間についても、未着手区間の早期事業着手、事業中区間の事業促進を図り、2020年を目途に山陰道全線の開通を図って頂きたい。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

並行する国道9号では、主要な交差点において交通事故も多発しており、交通事故による通行止めにより著しい渋滞や大幅な迂回も発生している。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成20年度に事業化し、現在、調査・設計を推進している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

現在、調査・設計を行っており、早期供用を目指し事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等

今後の事業の実施にあたっては、コスト縮減に努力しつつ、事業を推進していく。

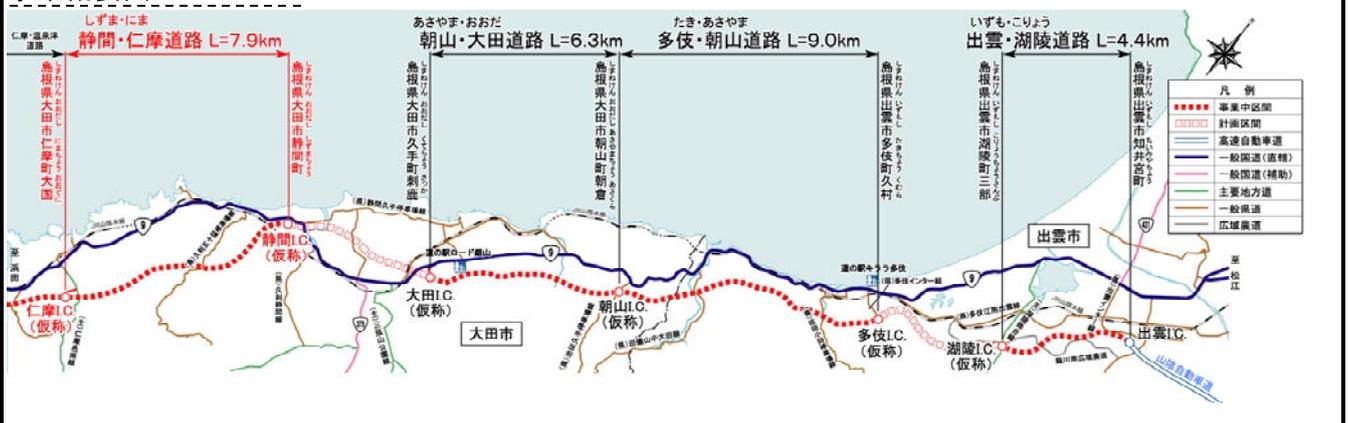
対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静岡・仁摩道路

# 一般国道9号

いずも こりょう たき あさやま  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
あさやま おおだ しずま にま  
朝山・大田道路 静岡・仁摩道路

## 事業再評価

平成22年9月

国土交通省 中国地方整備局

# 1. 位置図

一般国道9号  
 出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
 朝山・大田道路 静間・仁摩道路

- 一般国道9号は、京都市から下関市に至る延長約730kmの主要幹線道路である。
- 一般国道9号出雲・湖陵道路(延長4.4km)、多伎・朝山道路(延長9.0km)、朝山・大田道路(延長6.3km)、静間・仁摩道路(延長7.9km)は島根県出雲市知井宮町から大田市仁摩町大国に位置する道路である。



# 2. 事業概要及び進捗状況

## 事業概要

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

●本道路は、緊急時の代替路線の確保、現道の隘路区間の解消、観光・医療・物流活動を支援するとともに、山陰地方における高規格道路網の一部を形成する路線で、広域交流の促進及び地域活性化に寄与する自動車専用道路である。

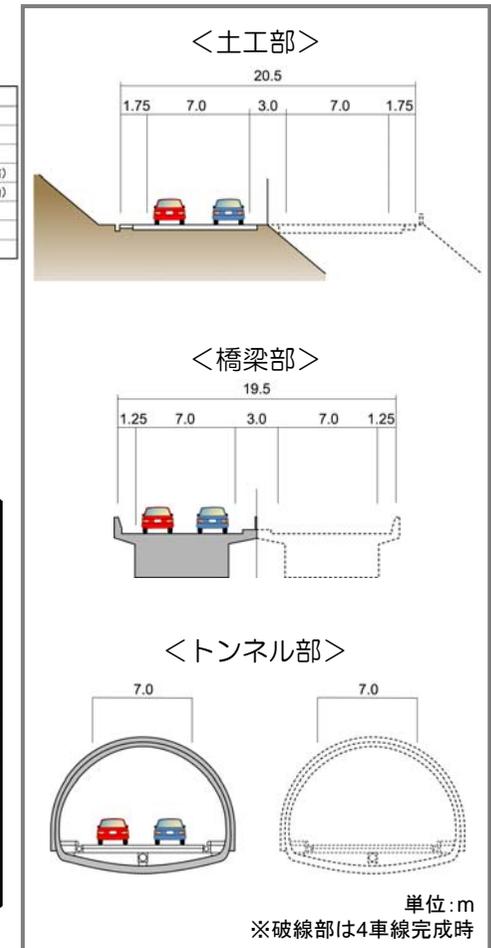
### 計画概要図



### 事業概要

	しずま・にま 静間・仁摩道路	あさやま・おおだ 朝山・大田道路	たき・あさやま 多伎・朝山道路	いずも・こりよう 出雲・湖陵道路
起 終 点 (上段：起点) (下段：終点)	しまねけん おおだし しずまちょう 島根県大田市静間町 しまねけん おおだし にまちょう おおおくに 島根県大田市仁摩町大國	しまねけん おおだし あさやまちょう あさくら 島根県大田市朝山町朝倉 しまねけん おおだし くてちょう さっか 島根県大田市久手町刺鹿	しまねけん いずもし たきちょう くむら 島根県出雲市多伎町久村 しまねけん おおだし あさやまちょう あさくら 島根県大田市朝山町朝倉	しまねけん いずもし ちいみやちょう 島根県出雲市知井宮町 しまねけん いずもし こりようちょう さんぶ 島根県出雲市湖陵町三部
延 長	7.9km	6.3km	9.0km	4.4km
道路の規格	第1種第3級			
設計速度	80km/h			
車 線 数	暫定2車線			

### 標準断面図



# 2. 事業概要及び進捗状況

## 事業経緯

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

●都市計画道路出雲仁摩線として平成18年3月に都市計画決定され、平成18年度から順次事業着手している。



事業経緯	しずま・にま 静間・仁摩道路		あさやま・おおだ 朝山・大田道路		たき・あさやま 多伎・朝山道路		いずも・こりょう 出雲・湖陵道路		
	H17年度	都市計画決定 出雲仁摩線L=約37km(平成18年3月)							
	H18年度				事業着手				
	H19年度			事業着手					
	H20年度	事業着手				用地着手 工事着手		事業着手	
	H21年度			用地着手					

# 2. 事業概要及び進捗状況

## 進捗状況

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

●多伎・朝山道路、朝山・大田道路は用地買収に着手しており、多伎・朝山道路は平成21年度から本線部の工事に着手している。

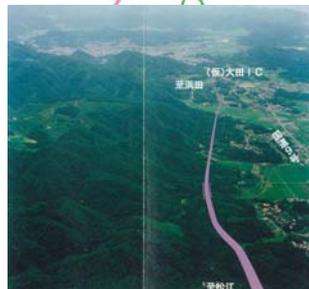
### ●事業全体の進捗状況(平成21年度末時点)

	静間・仁摩道路	朝山・大田道路	多伎・朝山道路	出雲・湖陵道路
用地補償	0%	14%	56%	0%
工事	0%	0%	2%	0%
全体	1%	5%	10%	1%

※事業費に対する割合



⑤五十猛町店頭嘉庭竹



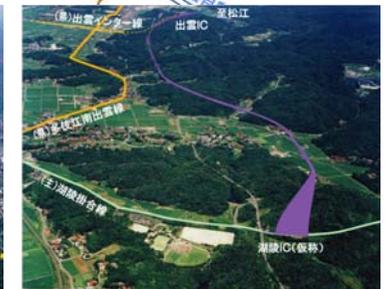
④久手町波根西地区



③口田儀第4高架橋工事状況



②多伎I.C.(仮称)付近



①湖陵I.C.(仮称)付近

# 3. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道9号  
 出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
 朝山・大田道路 静間・仁摩道路



課題①: 観光シーズンに発生する国道9号の渋滞

〈期待される道路の役割(効果)〉  
 ⇒損失時間の削減、環境負荷の低減

課題②: 国道9号の道路構造に課題のある区間の存在

■: 急カーブ区間(平面曲線半径R<150m) ■: 国際標準コンテナ車通行支障区間(トンネル)  
 〈期待される道路の役割(効果)〉  
 ⇒道路構造不良箇所の回避による快適で安全な走行が可能

課題③: 全国平均を大きく上回る国道9号の交通事故・致死率

★(交差点)★(単路部): 死亡事故発生箇所(H17~H20) ☆: 死傷事故率が高い箇所(H17~H20)  
 〈期待される道路の役割(効果)〉  
 ⇒多発する交通事故(死亡事故など)の削減

課題④: 事故・災害により頻発する国道9号の通行止め

✕: 全面通行止め箇所(H17~H20)  
 〈期待される道路の役割(効果)〉  
 ⇒代替路線の確保、東西幹線軸の強化

課題⑤: 重症患者の救急救命

●: 三次救急医療機関 ○: 二次救急医療機関

〈期待される道路の役割(効果)〉  
 ⇒搬送時間の短縮や安静搬送による救命率の向上

課題⑥: 円滑なモビリティの確保

〈期待される道路の役割(効果)〉  
 ⇒観光など広域交流の促進や地域活性化

課題⑦: 物流ネットワークの形成

〈期待される道路の役割(効果)〉  
 ⇒物流拠点へのアクセス時間短縮による効率化

# 3. 地域から期待される道路の役割(効果)

## 課題①: 観光シーズンに発生する国道9号の渋滞

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

- 道の駅「キララ多伎」周辺の国道9号では、5月や8月などの観光シーズンに観光客が集中し、最大6kmの渋滞が発生。
- 山陰自動車道の末端が出雲ICのため、国道9号大島交差点に交通が集中し、約700mの渋滞が発生。
- 観光客だけでなく、経済活動や地域住民の日常生活にも影響を与えている。

### 道の駅「キララ多伎」、出雲IC周辺の混雑状況



※渋滞状況については島根県からの聞き取り結果



④多伎支所前の渋滞状況(国道9号 多伎支所前→キララ多伎方面)



⑤多伎支所前の渋滞状況(国道9号 多伎支所前→大田方面)



①神西小入口交差点付近の渋滞状況(国道9号 神西小入口→大島交差点方面)

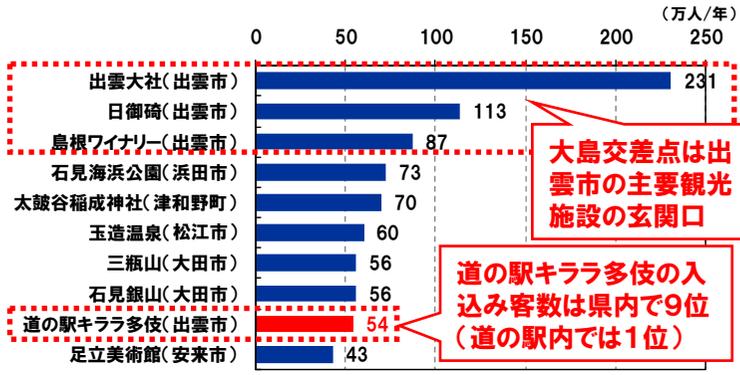


②神西小入口交差点付近の渋滞状況(国道9号 神西小入口→大田方面)



③大島交差点からの渋滞状況(出雲IC線 出雲IC→大島交差点方面)

### 【参考】県内観光地別入込人数上位10箇所(平成21年)



大島交差点は出雲市の主要観光施設の玄関口

道の駅キララ多伎の入込人数は県内で9位(道の駅内では1位)

道の駅キララ多伎の観光入込客は、県内で9位(道の駅内では1位)。ドライブをはじめ海水浴や海釣り、温泉やリラクゼーションなど周辺には多様な機能を持っている。

また、出雲ICに接続する大島交差点は、県内1位の出雲大社、2位の日御碕などの観光地への玄関口としての役割を持っている。

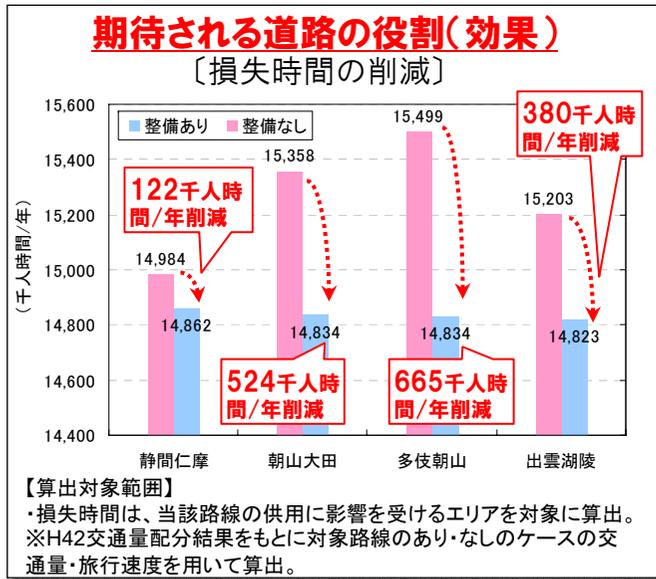
資料/H21島根県観光動態調査結果(島根県観光振興課)

# 3. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

## 〈期待される道路の役割(効果)①〉損失時間の削減、環境負荷の低減

●出雲・湖陵道路、多伎・朝山道路、朝山・大田道路、静間・仁摩道路の整備により、損失時間の削減、沿道環境の改善が期待される。



### 環境への影響を考慮した効果(試算した参考値)

■ 削減されるCO2排出量 ①出雲・湖陵道路3.7(千t/年) ②多伎・朝山道路5.5(千t/年)  
③朝山・大田道路8.6(千t/年) ④静間・仁摩道路6.4(千t/年)

※下記グラフと表示桁数の関係で、一致しないことがある。

■ C(炭素)に換算した排出量 ①出雲・湖陵道路1.02(千t/年) ②多伎・朝山道路1.51(千t/年)  
③朝山・大田道路2.34(千t/年) ④静間・仁摩道路1.74(千t/年)

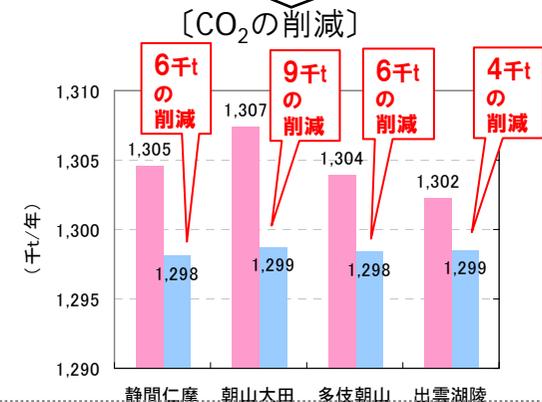
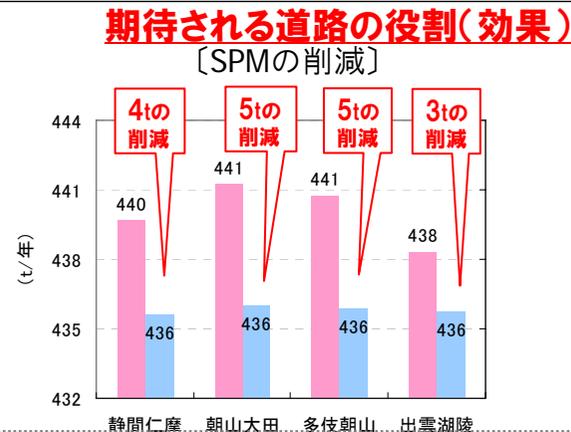
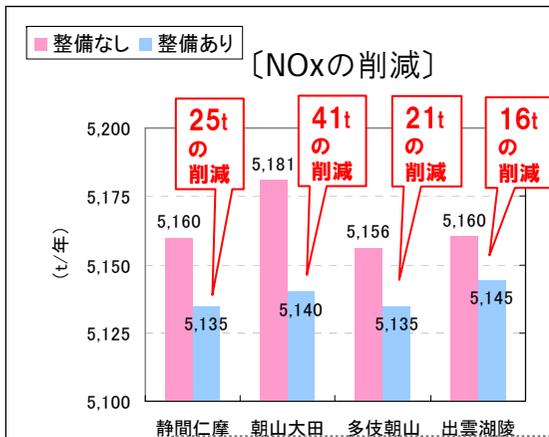
■ C(炭素)排出量削減による効果 C(炭素)排出量(千t/年)×10,600円/t・C=削減効果(億円/年)  
①1.02(千t/年)×10,600円/t・C=0.11億円/年 ②1.51(千t/年)×10,600円/t・C=0.16億円/年  
③2.34(千t/年)×10,600円/t・C=0.25億円/年 ④1.74(千t/年)×10,600円/t・C=0.18億円/年

CO2貨幣価値原単位10,600円/トﾝ・C

公共事業評価の費用便益分析に関する 技術指針(共通編)平成20年6月 国土交通省

■ 50年の単純合計 : ①4.83億円 ②7.18億円 ③11.13億円 ④8.21億円  
■ 基準年における現在価値※: ①1.67億円 ②2.48億円 ③3.84億円 ④2.74億円

※は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)



【算出対象範囲】

・CO2、SPM、NOxは、当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出。※H42交通量配分結果をもとに対象路線の整備あり・なしのケースの交通量・旅行速度を用いて算出。

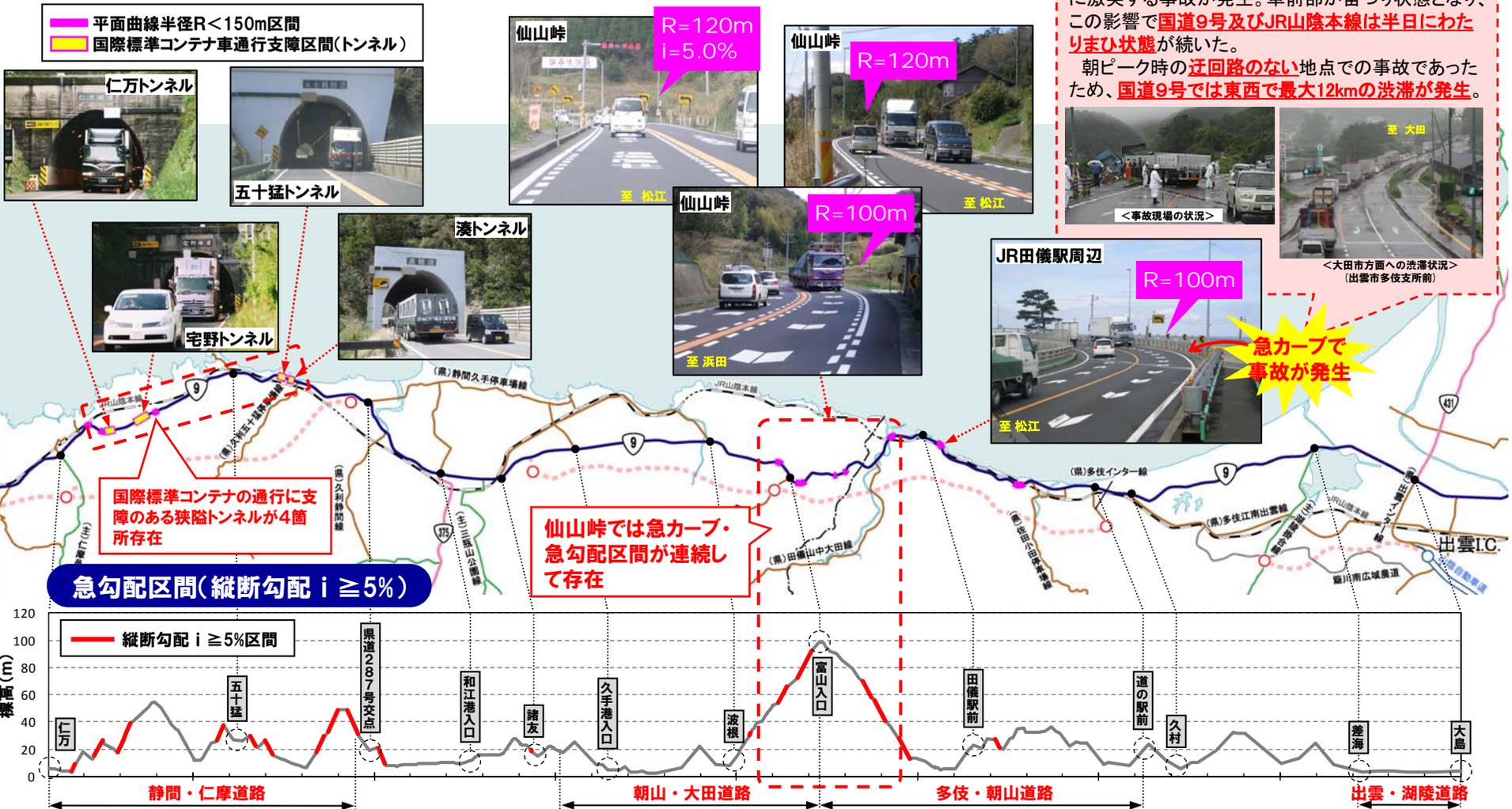
# 3. 地域から期待される道路の役割(効果)

## 課題②: 国道9号の道路構造に課題のある区間の存在

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

- 国道9号出雲市～大田市間には急カーブや急勾配、国際標準コンテナ車の通行支障となるトンネルなど道路構造に多くの課題があり、交通のネックとなっている。
- 山陰道の整備により、快適で安全な走行が可能となる。

### 平面線形不良区間(平面曲線半径<150m)と国際標準コンテナ車通行支障トンネル

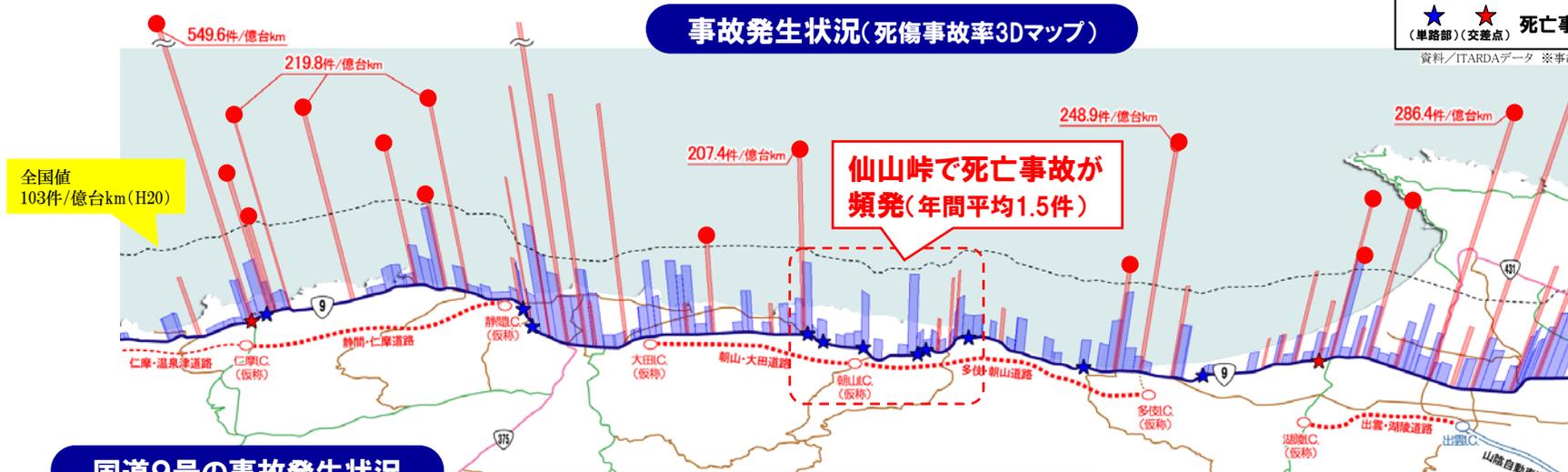


# 3. 地域から期待される道路の役割(効果)

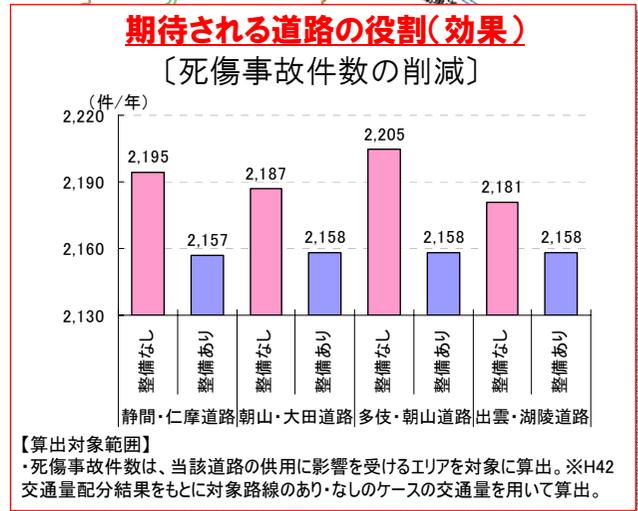
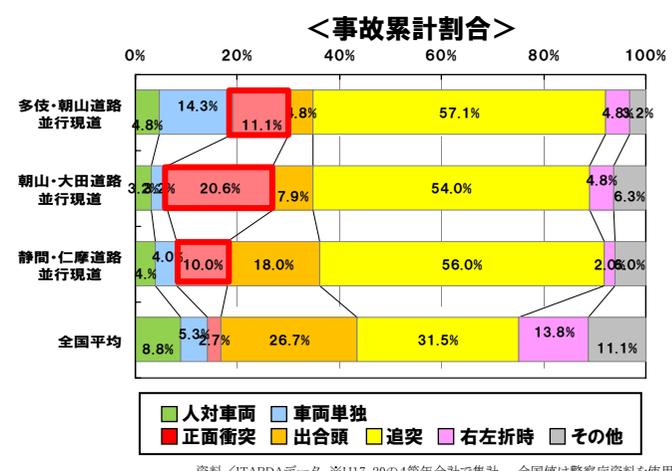
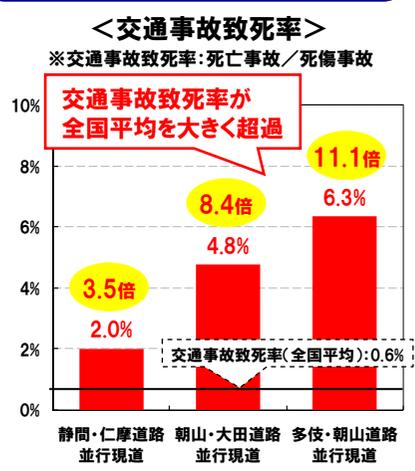
## 課題③: 全国平均を大きく上回る国道9号の交通事故・致死率

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静岡・仁摩道路

- 並行する現道では、全国平均を上回る事故多発箇所が点在。さらに、急カーブ・急勾配が連続する大田市仙山峠では、死亡事故が多発。仙山峠周辺の現道の交通事故致死率は全国平均を大きく上回っており、正面衝突事故などの重大な事故の割合も高い。
- 山陰道の整備により、死傷事故などの重大事故件数の削減が期待される。



### 国道9号の事故発生状況



# 3. 地域から期待される道路の役割(効果)

## 課題④: 事故・災害により頻発する国道9号の通行止め①

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

● 国道9号では、交通事故・災害による通行止めが発生し、脆弱な国道9号のイメージを強くした。

● 平成21年12月3日 国道9号大田市朝山町 トレーラー正面衝突事故の影響

3日午後3時ごろ、大田市朝山町の国道9号(見通しの良くないカーブ)で大型トレーラーと乗用車の正面衝突事故が発生。

約3時間  
全面通行止め



事故処理作業完了までの約3時間で  
約3.3千台の交通に影響

✕ 事故発生箇所  
→ 事故通行止めによる渋滞長

● 平成18年7月19日 国道9号出雲市多伎町 集中豪雨による被災の影響

19日午前10時ごろ、出雲市多伎町の国道9号の法面亀裂による片側交互通行規制ののち、20日22時~22時9時まで法面の変状進行が認められ全面通行止めとなった。

約35時間  
全面通行止め



▼ 平成18年7月豪雨災害時の通行規制状況



~消防の声~  
・これらの事故により、多くの事業所の車、帰宅時の車も渋滞に巻き込まれており、大変だった。  
・救急救命に携わる者として、国道9号は迂回路が無い、山陰道整備の遅れを危惧している。  
※大田市消防本部ヒアリング結果より

# 3. 地域から期待される道路の役割(効果)

## 課題④: 事故・災害により頻発する国道9号の通行止め②

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

- 国道9号出雲市～大田市仁摩町間では事故や災害による全面通行止めが年間平均で10回発生。(19時間/年)
- 通行止めに伴い、著しい渋滞の発生や、大幅な迂回を強いられるなど生活や物流に大きな支障をきたしている。
- 山陰道の整備により、代替路が確保され道路の信頼性向上や東西幹線軸の強化が期待される。

### 国道9号出雲市～大田市仁摩町間の全面通行止め実績と迂回状況

※図中の全面通行止め箇所はH18～H21の4箇年実績



#### ～物流企業の声～

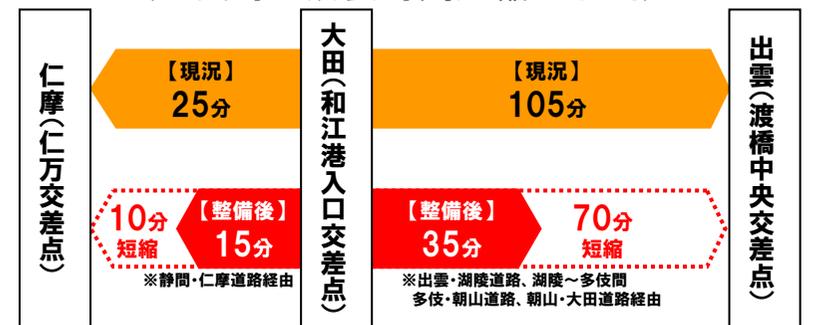
・大田市の仙山峠で頻繁に発生する通行止めが荷物の遅延に繋がっている。**一度事故が発生すると国道9号は長時間の通行止めが発生し、大型車が通れる道路は相当の迂回を強いられる。**  
 ※H22年企業ヒアリング結果より

#### ～地域住民の声～

・大田市立病院が(平成22年)4月から外科系の医師が不在になり、救急患者は出雲市内への転送となった。**迂回路のない国道9号のみでは万が一の事態が起こった時が心配。**  
 ※H21年度道路モニター調査より

### 期待される道路の役割(効果)

〔迂回時の所要時間短縮の予測〕



※山陰道が全線整備された場合として算出。山陰道はV=70km/h、その他はH17道路交通センサスの混雑時旅行速度より算出

※H17道路交通センサス混雑時旅行速度で算出  
 出雲～大田間: 渡橋中央交差点(出雲)～和江港入口交差点(大田)  
 大田～仁摩間: 和江港入口交差点(大田)～仁万交差点(仁摩)

# 3. 地域から期待される道路の役割(効果)

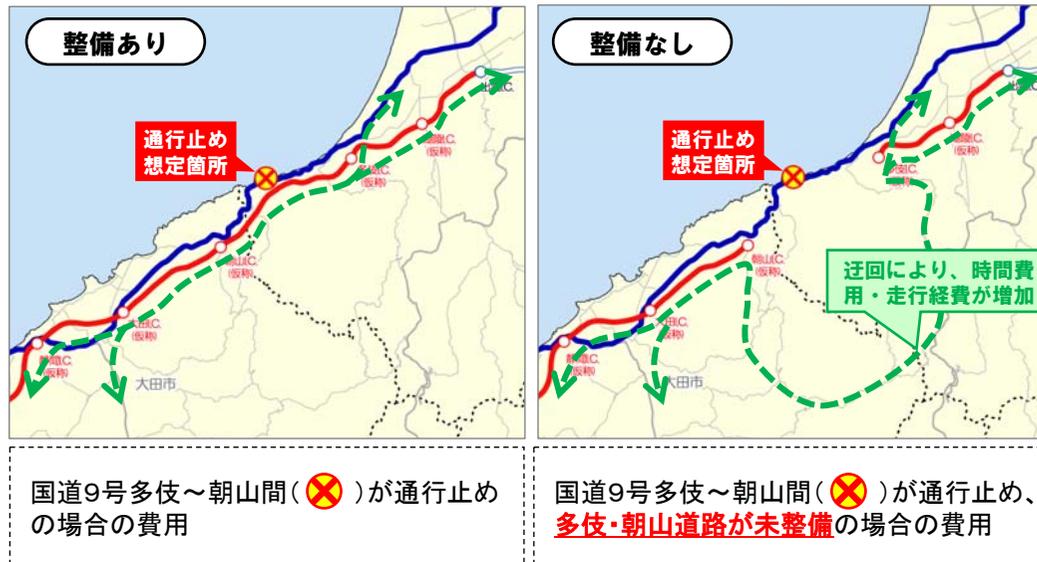
一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

〈期待される道路の役割(効果)④〉事故・災害により頻発する国道9号の通行止め③

●出雲・湖陵道路、多伎・朝山道路、朝山・大田道路、静間・仁摩道路の整備により、当該区間の代替路が確保される。

## 『通行止めを考慮した効果』算出イメージ

例えば、多伎・朝山道路並行区間の国道9号が通行止めになった場合



## 【区間別の全面通行止め発生状況】

	全面通行止め回数(上段:回/年)と累積規制時間(下段:時間/年)										10年計
	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	
出雲・湖陵道路	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	4
多伎・朝山道路	-	3	3	-	4	2	3	4	4	2	25
朝山・大田道路	-	3.4	7.4	-	3.3	1.1	37.2	3.1	1.7	1.3	58.4
静間・仁摩道路	-	1	-	-	-	3	2	3	4	4	17
	-	1.2	-	-	-	1.2	0.3	2.5	4.5	11.7	21.3
出雲・湖陵道路	-	-	2	3	1	-	-	1	3	2	12
多伎・朝山道路	-	-	3.3	4.8	0.8	-	-	0.9	3.3	3.1	16.2

## 通行止めを考慮した効果(試算した参考値)

- 国道9号の全面通行止め日数(H12~21の10ヶ年の平均)
  - ①出雲・湖陵道路並行区間:0.009日/年(2.3/24[時間]/10[年])
  - ②多伎・朝山道路並行区間:0.243日/年(58.4/24[時間]/10[年])
  - ③朝山・大田道路並行区間:0.089日/年(21.3/24[時間]/10[年])
  - ④静間・仁摩道路並行区間:0.067日/年(16.2/24[時間]/10[年])

■①~④の各路線に並行する国道9号が通行止めとなった場合、各路線により短縮される走行時間等を計測

- 通行止め時に発生する効果
  - ①出雲・湖陵道路並行区間:0.0001億円/年
  - ②多伎・朝山道路並行区間:0.132億円/年
  - ③朝山・大田道路並行区間:0.034億円/年
  - ④静間・仁摩道路並行区間:0.009億円/年

- 供用後50年間の便益額合計
  - ①出雲・湖陵道路:0.002億円(0.001億円)
  - ②多伎・朝山道路:5.90億円(2.04億円)
  - ③朝山・大田道路:1.55億円(0.52億円)
  - ④静間・仁摩道路:0.41億円(0.07億円)

※( )内は、供用後50年間の便益額を、基準年における現在価値で試算した値(参考値)

# 3. 地域から期待される道路の役割(効果)

## 課題⑤:重症患者の救急救命

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

- 大田市では覚知から病院までの収容時間が、島根県や全国と比べ低水準となっている。
- さらに、医師不足などの問題から、出雲市の三次救急医療機関への管外搬送に依存している。
- 山陰道の整備により、今後更なる増加が予想される出雲方面への搬送において、搬送時間の短縮や安静な搬送が可能となり、住民の安心な暮らしを支えることが期待される。

### 大田市消防本部管内から出雲方面への救急搬送状況



### ～消防の声～

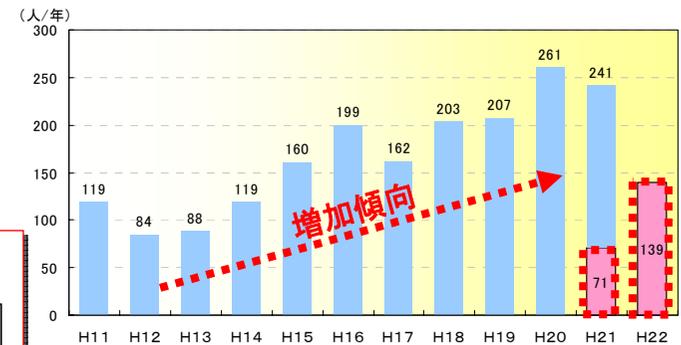
・現在の国道9号は、迂回路が近くに無い、道(線形)が悪い、緊急車両が追い越しできないなど問題点が多い。

※H21年大田市消防本部ヒアリング結果より

・大田市の基幹病院(二次救急医療機関)である大田市立病院が平成22年4月1日より医師不足のため救急搬送患者の一部受け入れが困難となった。そのため隣接する出雲市、江津市への搬送が増加している。

※H22年大田市消防本部アンケート結果より

### ＜大田市消防本部管内から三次医療機関(出雲市)への搬送推移＞



資料/大田市消防本部提供データ

高度医療が受けられる出雲市への搬送が増加傾向にある。また、大田市立病院の救急患者の受け入れ中止により、H22年4~7月は去年同期と比較し68件(71件から139件へ)の増加となっている。

# 3. 地域から期待される道路の役割(効果)

## 課題⑥:円滑なモビリティの確保

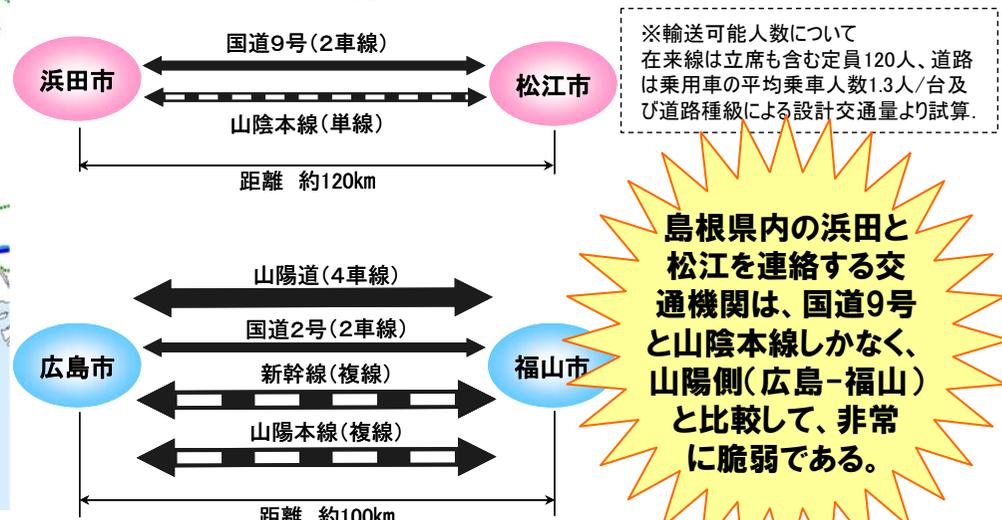
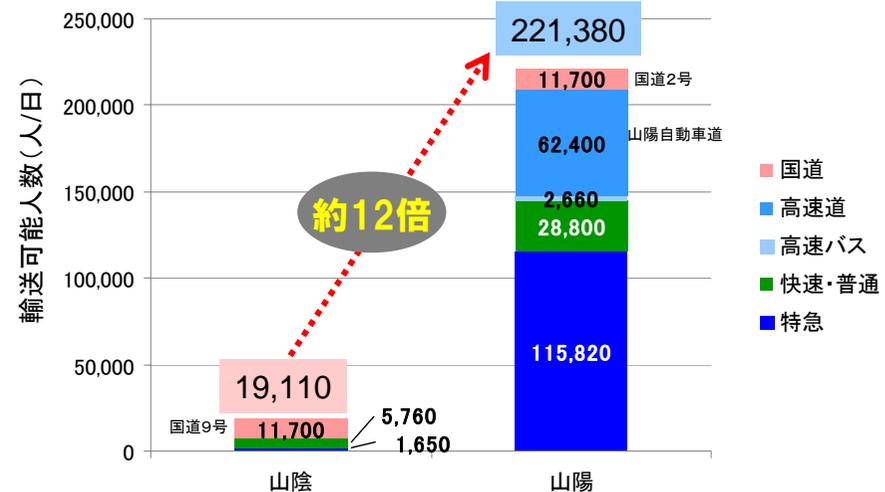
一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静岡・仁摩道路

- 山陰を連絡する交通網は、国道9号(2車線)とJR山陰本線(単線)のみと脆弱であり、山陽との東西輸送力には大きな較差がある。
- 山陰道の整備により、観光など広域交流の促進や地域活性化が期待される。

### 山陰・山陽の東西輸送力の比較



<輸送可能人数(試算値)の比較>



**島根県内の浜田と松江を連絡する交通機関は、国道9号と山陰本線しかなく、山陽側(広島-福山)と比較して、非常に脆弱である。**

# 3. 地域から期待される道路の役割(効果)

## 課題⑦: 物流ネットワークの形成

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

- 山陰道の整備により、出雲空港へのアクセス時間短縮や、重要港湾浜田港への物流の効率化が期待される。
- 山陰道の整備により、浜田港を活かした物流の活性化、国際・国内貿易の促進が期待される。

### 大田市からの物流拠点へのアクセス

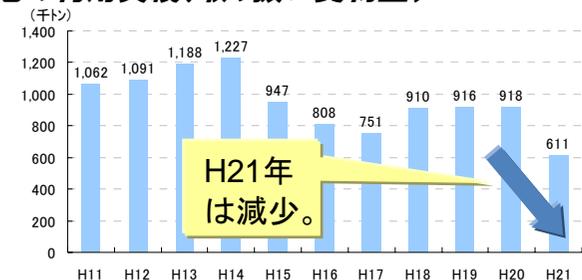


### ○出雲空港の利用実績(取り扱い貨物量)



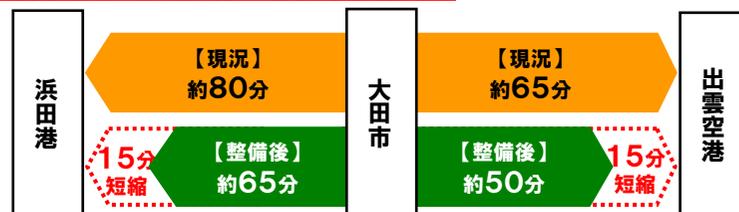
出雲空港の取り扱い貨物量は近年増加傾向にあり、年間2,000t以上の取り扱い貨物がある。出雲空港は東京を中心に大阪、福岡などと連絡されている。主な取り扱い品は一般貨物、野菜となっている。資料: 島根県

### ○浜田港の利用実績(取り扱い貨物量)



重要港湾浜田港の取り扱い貨物量は、H21年は世界的な景気後退等により減少している。主な取り扱い品は、原木約3割、セメント約2割、完成車約2割となっている。資料: 島根県

### 期待される道路の役割(効果) [移動時間短縮の予測]



※山陰道が全線整備された場合として算出。山陰道はV=70km/h、その他はH17道路交通センサスの混雑時旅行速度より算出

### 浜田港を活かすためには山陰道の整備が必要

浜田港と高速道路の接続はぜひとも必要。山陰道が整備されれば、浜田港へのアクセスが飛躍的に改善され、原材料の輸入、製品の輸出が効率的になる。浜田港をもっと活かせるのに活かさない。(企業ヒアリング)

# 4. コスト増額に関する資料

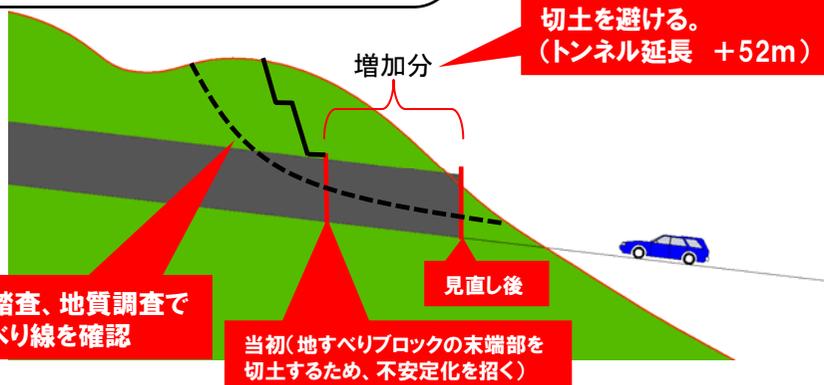
## 多伎・朝山道路

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静岡・仁摩道路

- ①地質調査を基にトンネル詳細設計を行った結果、地すべりブロックの掘削回避、坑口補助工法を追加したことによるコスト増大
- ②地質調査の結果、切土の安定が懸念される地層が確認されたため、地すべり対策工を計上したことによるコスト増大

### ①トンネル工

- ・地すべりブロックの掘削回避及び対策工
- ・トンネル延長の見直し



### 坑口補助工法

当初計画 地質調査が未実施であり、詳細な地質状態が不明

### 見直し計画

地質調査によって、坑口付近に不安定な地層を確認

- ①地すべり対策工 ……抑止杭工
- ②トンネル掘削の安定性確保……補助工法(長尺鋼管フォアパイリング)

- ①地質調査等によりトンネル延長増大
  - ②地すべり対策工
  - ③坑口補助工法
- ⇒16億円増額

### ②地すべり対策工

当初

地質調査が未実施であり、地質区分、特徴が不明

地質調査を実施  
(H18年度)

見直し

地質調査によって脆弱な地質を確認。安定を確保するために対策工を検討

地質調査、詳細検討によってすべり線を確認。

地質調査により地すべり対策工を計上  
⇒36億円増額

# 5. 事業の効果

## (1) 出雲・湖陵道路

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静岡・仁摩道路

● 地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

### ◆ 3便益による費用便益比

(億円)

項目	全体事業	残事業
<b>費用 (C)</b>	135	132
<b>事業費</b>	127	125
<b>維持管理費</b>	8	8
<b>便益額 (B)</b>	335	335
<b>走行時間短縮便益</b>	276	276
<b>走行経費減少便益</b>	35	35
<b>交通事故減少便益</b>	24	24
<b>費用便益比</b>	<b>2.5</b>	<b>2.5</b>

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	道路整備により、周辺道路も含めた走行時間が短縮される効果を貨幣価値として計測する。
走行経費減少便益	道路整備によって混雑の緩和等走行条件が改善されることによる走行するために必要な費用の減少量として計測する。走行経費には燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両費、車両償却費等が含まれる。
交通事故減少便益	道路整備によって周辺道路の交通量が減少することに伴う交通事故による社会的損失の減少を貨幣価値として計測する。交通事故の社会的な損失には運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額、交通渋滞による損失額が含まれる。

### ◆ 道路の役割

#### ■ 道路の役割(+α)

- ① 環境への影響を考慮した効果[約3.7千ト/年のCO2削減]【+1.67億円】※  
出雲・湖陵道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定。
- ② 交通事故・災害による通行止めの影響を考慮した効果【+0.001億円】※
- ③ 重症患者の救急救命[例] 大田市～県立中央病院までの所要時間短縮約5分]
- ④ 物流効率化の支援[例] 大田市～出雲空港までの所要時間短縮約15分]

※【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

	計画交通量	総事業費	総費用(C)	3便益(B)	費用対効果(B/C) ( )内は残事業B/C
参考① (3便益)	14,500台/日	約160億円	135億円	335億円	2.5 (2.5)
参考② (その他の道路の役割を考慮)	14,500台/日	約160億円	135億円	335億円+α	—

※基準年: H22年

# 5. 事業の効果

## (2)多伎・朝山道路

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静岡・仁摩道路

●地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

### ◆3便益による費用便益比

(億円)

項目	全体事業	残事業
<b>費用 (C)</b>	270	224
<b>事業費</b>	255	209
<b>維持管理費</b>	15	15
<b>便益額 (B)</b>	641	641
<b>走行時間短縮便益</b>	515	515
<b>走行経費減少便益</b>	83	83
<b>交通事故減少便益</b>	43	43
<b>費用便益比</b>	<b>2.4</b>	<b>2.9</b>

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	道路整備により、周辺道路も含めた走行時間が短縮される効果を貨幣価値として計測する。
走行経費減少便益	道路整備によって混雑の緩和等走行条件が改善されることによる走行するために必要な費用の減少量として計測する。走行経費には燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両費、車両償却費等が含まれる。
交通事故減少便益	道路整備によって周辺道路の交通量が減少することに伴う交通事故による社会的損失の減少を貨幣価値として計測する。交通事故の社会的な損失には運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額、交通渋滞による損失額が含まれる。

### ◆道路の役割

#### ■道路の役割(+α)

- ①環境への影響を考慮した効果[約5.5千トンのCO2削減]【+2.48億円】※  
出雲・湖陵道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定。
- ②交通事故・災害による通行止めの影響を考慮した効果【+2.04億円】※
- ③重症患者の救急救命[例]大田市～県立中央病院までの所要時間短縮約5分]
- ④物流効率化の支援[例]大田市～出雲空港までの所要時間短縮約15分]

※【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

	計画交通量	総事業費	総費用(C)	3便益(B)	費用対効果(B/C) ( )内は残事業B/C
参考①(3便益)	17,200台/日	約300億円	270億円	641億円	2.4(2.9)
参考②(その他の道路の役割を考慮)	17,200台/日	約300億円	270億円	641億円+α	—

※基準年:H22年

# 5. 事業の効果

## (3)朝山・大田道路

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

●地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

### ◆3便益による費用便益比

(億円)

項目	全体事業	残事業
<b>費用 (C)</b>	184	173
<b>事業費</b>	173	162
<b>維持管理費</b>	11	11
<b>便益額 (B)</b>	570	570
<b>走行時間短縮便益</b>	454	454
<b>走行経費減少便益</b>	87	87
<b>交通事故減少便益</b>	29	29
<b>費用便益比</b>	<b>3.1</b>	<b>3.3</b>

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	道路整備により、周辺道路も含めた走行時間が短縮される効果を貨幣価値として計測する。
走行経費減少便益	道路整備によって混雑の緩和等走行条件が改善されることによる走行するために必要な費用の減少量として計測する。走行経費には燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両費、車両償却費等が含まれる。
交通事故減少便益	道路整備によって周辺道路の交通量が減少することに伴う交通事故による社会的損失の減少を貨幣価値として計測する。交通事故の社会的損失には運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額、交通渋滞による損失額が含まれる。

### ◆道路の役割

#### ■道路の役割(+α)

- ①環境への影響を考慮した効果[約8.6千トン/年のCO2削減]【+3.84億円】※  
出雲・湖陵道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定。
- ②交通事故・災害による通行止めの影響を考慮した効果【+0.52億円】※
- ③重症患者の救急救命[例]大田市～県立中央病院までの所要時間短縮約5分]
- ④物流効率化の支援[例]大田市～出雲空港までの所要時間短縮約15分]

※【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

	計画交通量	総事業費	総費用(C)	3便益(B)	費用対効果(B/C) ( )内は残事業B/C
参考①(3便益)	16,700台/日	約210億円	184億円	570億円	3.1(3.3)
参考②(その他の道路の役割を考慮)	16,700台/日	約210億円	184億円	570億円+α	—

※基準年:H22年

# 5. 事業の効果

## (4) 静岡・仁摩道路

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静岡・仁摩道路

● 地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

### ◆ 3便益による費用便益比

(億円)

項目	全体事業	残事業
<b>費用 (C)</b>	181	178
<b>事業費</b>	168	164
<b>維持管理費</b>	13	13
<b>便益額 (B)</b>	416	416
<b>走行時間短縮便益</b>	307	307
<b>走行経費減少便益</b>	78	78
<b>交通事故減少便益</b>	31	31
<b>費用便益比</b>	<b>2.3</b>	<b>2.3</b>

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	道路整備により、周辺道路も含めた走行時間が短縮される効果を貨幣価値として計測する。
走行経費減少便益	道路整備によって混雑の緩和等走行条件が改善されることによる走行するために必要な費用の減少量として計測する。走行経費には燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両費、車両償却費等が含まれる。
交通事故減少便益	道路整備によって周辺道路の交通量が減少することに伴う交通事故による社会的損失の減少を貨幣価値として計測する。交通事故の社会的な損失には運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額、交通渋滞による損失額が含まれる。

### ◆ 道路の役割

#### ■ 道路の役割(+α)

- ① 環境への影響を考慮した効果[約6.4千トンのCO2削減]【+2.74億円】※  
出雲・湖陵道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定。
- ② 交通事故・災害による通行止めの影響を考慮した効果【+0.07億円】※
- ③ 物流効率化の支援[例]大田市～浜田港までの所要時間短縮約15分]

※【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

	計画交通量	総事業費	総費用(C)	3便益(B)	費用対効果(B/C) ( )内は残事業B/C
参考① (3便益)	16,200台/日	約220億円	181億円	416億円	2.3 (2.3)
参考② (その他の道路の役割を考慮)	16,200台/日	約220億円	181億円	416億円+α	—

※基準年: H22年

# 6. 今後の対応方針

## (1) 出雲・湖陵道路

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

### 1. 再評価の視点

#### ① 事業の必要性の視点

##### 1) 事業を巡る社会情勢等の変化

◇平成21年11月に山陰自動車道(斐川IC~出雲IC)が開通したことにより、出雲市街を通過する交通の転換が図られ、隣接する当該道路の整備による高速ネットワークの確保が急務となっている。  
また、並行する国道9号では、主要な交差点において交通事故が多発している。

##### 2) 事業の効果

◇費用便益比(B/C)=2.5(事業全体) 2.5(残事業)

◇道路の役割

- ①環境への影響を考慮した効果 [約3.7千トンのCO2削減] 【+1.67億円】※  
出雲・湖陵道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定。
- ②交通事故・災害による通行止めの影響を考慮した効果【+0.001億円】※
- ③重症患者の救急救命 [例)大田市~県立中央病院までの所要時間短縮約5分]
- ④物流効率化の支援 [例)大田市~出雲空港までの所要時間短縮約15分]

##### 3) 事業の進捗状況

※【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

◇平成20年度に事業化し、現在、調査・設計を推進している。

#### ② 事業の進捗見込み

◇現在、調査・設計を行っており、早期供用を目指し事業を推進する。

#### ③ コスト縮減や代替案立案の可能性

◇今後の事業の実施にあたっては、コスト縮減に努力しつつ、事業を推進していく。

### 2. 県への意見照会結果

一般国道9号出雲・湖陵道路の事業再評価に係る対応方針(原案)案については異存ありません。  
上記事業を含む出雲仁摩間は、国道9号の事故・災害時の代替道路機能の確保や救急医療活動の支援を始め、経済活動の活性化、地域間交流の促進のため必要不可欠なものとして平成17年度に都市計画決定済みであり、残る湖陵多伎間、大田静間間について早急に事業着手し、この区間全体の早期完成を図って頂きたい。  
また、その他の山陰道の各区間についても、未着手区間の早期事業着手、事業中区間の事業促進を図り、2020年を目途に山陰道全線の開通を図って頂きたい。

#### 【今後の対応方針(原案)】

◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。  
◇今後の事業の実施にあたっては、更なるコスト縮減に努力しつつ、効率的で効果的な事業を継続する。

# 6. 今後の対応方針

## (2)多伎・朝山道路

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

### 1. 再評価の視点

#### ①事業の必要性の視点

##### 1) 事業を巡る社会情勢等の変化

◇並行する国道9号では、交通隘路区間で交通死亡事故が多発しており、また交通事故や災害による通行止めにより著しい渋滞や大幅な迂回も発生している。

##### 2) 事業の効果

◇費用便益比(B/C)=2.4(事業全体) 2.9(残事業)

◇道路の役割

①環境への影響を考慮した効果 [約5.5千ト/年のCO2削減] 【+2.48億円】※

出雲・湖陵道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定。

②交通事故・災害による通行止めの影響を考慮した効果【+2.04億円】※

③重症患者の救急救命 [例)大田市～県立中央病院までの所要時間短縮約5分]

④物流効率化の支援 [例)大田市～出雲空港までの所要時間短縮約15分]

##### 3) 事業の進捗状況

※【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

◇平成21年度末時点で、用地買収については56%が完了。

#### ②事業の進捗見込み

◇現在、用地買収及び工事等を行っており、早期供用を目指し事業を推進する。

#### ③コスト縮減や代替案立案の可能性

◇今後の事業の実施にあたっては、コスト縮減に努力しつつ、事業を推進していく。

### 2. 県への意見照会結果

一般国道9号多伎・朝山道路の事業再評価に係る対応方針(原案)案については異存ありません。

上記事業を含む出雲仁摩間は、国道9号の事故・災害時の代替道路機能の確保や救急医療活動の支援を始め、経済活動の活性化、地域間交流の促進のため必要不可欠なものとして平成17年度に都市計画決定済みであり、残る湖陵多伎間、大田静間間について早急に事業着手し、この区間全体の早期完成を図って頂きたい。

また、その他の山陰道の各区間についても、未着手区間の早期事業着手、事業中区間の事業促進を図り、2020年を目途に山陰道全線の開通を図って頂きたい。

#### 【今後の対応方針(原案)】

◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。

◇今後の事業の実施にあたっては、更なるコスト縮減に努力しつつ、効率的で効果的な事業を継続する。

# 6. 今後の対応方針

## (3)朝山・大田道路

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

### 1. 再評価の視点

#### ①事業の必要性の視点

##### 1) 事業を巡る社会情勢等の変化

◇並行する国道9号では、交通隘路区間で交通死亡事故が多発しており、また交通事故による通行止めにより著しい渋滞や大幅な迂回も発生している。

##### 2) 事業の効果

◇費用便益比(B/C)=3.1(事業全体) 3.3(残事業)

◇道路の役割

- ①環境への影響を考慮した効果 [約8.6千ト/年のCO2削減] 【+3.84億円】※  
出雲・湖陵道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定。
- ②交通事故・災害による通行止めの影響を考慮した効果【+0.52億円】※
- ③重症患者の救急救命 [例)大田市～県立中央病院までの所要時間短縮約5分]
- ④物流効率化の支援 [例)大田市～出雲空港までの所要時間短縮約15分]

##### 3) 事業の進捗状況

※【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

◇平成21年度末時点で、用地買収については14%が完了。

#### ②事業の進捗見込み

◇現在、用地買収を行っており、早期供用を目指し事業を推進する。

#### ③コスト縮減や代替案立案の可能性

◇今後の事業の実施にあたっては、コスト縮減に努力しつつ、事業を推進していく。

### 2. 県への意見照会結果

一般国道9号朝山・大田道路の事業再評価に係る対応方針(原案)案については異存ありません。  
上記事業を含む出雲仁摩間は、国道9号の事故・災害時の代替道路機能の確保や救急医療活動の支援を始め、経済活動の活性化、地域間交流の促進のため必要不可欠なものとして平成17年度に都市計画決定済みであり、残る湖陵多伎間、大田静間間について早急に事業着手し、この区間全体の早期完成を図って頂きたい。  
また、その他の山陰道の各区間についても、未着手区間の早期事業着手、事業中区間の事業促進を図り、2020年を目途に山陰道全線の開通を図って頂きたい。

#### 【今後の対応方針(原案)】

◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。  
◇今後の事業の実施にあたっては、更なるコスト縮減に努力しつつ、効率的で効果的な事業を継続する。

# 6. 今後の対応方針

## (4) 静間・仁摩道路

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

### 1. 再評価の視点

#### ① 事業の必要性の視点

##### 1) 事業を巡る社会情勢等の変化

◇並行する国道9号では、主要な交差点において交通事故も多発しており、交通事故による通行止めにより著しい渋滞や大幅な迂回も発生している。

##### 2) 事業の効果

◇費用便益比(B/C)=2.3(事業全体) 2.3(残事業)

◇道路の役割

- ①環境への影響を考慮した効果 [約6.4千トンのCO2削減] 【+2.74億円】※  
出雲・湖陵道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定。
- ②交通事故・災害による通行止めの影響を考慮した効果【+0.07億円】※
- ③物流効率化の支援 [例]大田市～浜田港までの所要時間短縮約15分]

##### 3) 事業の進捗状況

※【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

◇平成20年度に事業化し、現在、調査・設計を推進している。

#### ② 事業の進捗見込み

◇現在、調査・設計を行っており、早期供用を目指し事業を推進する。

#### ③ コスト縮減や代替案立案の可能性

◇今後の事業の実施にあたっては、コスト縮減に努力しつつ、事業を推進していく。

### 2. 県への意見照会結果

一般国道9号静間・仁摩道路の事業再評価に係る対応方針(原案)案については異存ありません。

上記事業を含む出雲仁摩間は、国道9号の事故・災害時の代替道路機能の確保や救急医療活動の支援を始め、経済活動の活性化、地域間交流の促進のため必要不可欠なものとして平成17年度に都市計画決定済みであり、残る湖陵多伎間、大田静間間について早急に事業着手し、この区間全体の早期完成を図って頂きたい。

また、その他の山陰道の各区間についても、未着手区間の早期事業着手、事業中区間の事業促進を図り、2020年を目途に山陰道全線の開通を図って頂きたい。

#### 【今後の対応方針(原案)】

◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。

◇今後の事業の実施にあたっては、更なるコスト縮減に努力しつつ、効率的で効果的な事業を継続する。

# <参考資料>

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

## (1)出雲・湖陵道路

### ◆前回評価時との比較

	採択時評価 (H20新規)	今回評価 (H22再評価)	備 考 (前回評価時からの変更点)
事業諸元	L=4.4km	L=4.4km	—
計画交通量	14,500台/日	14,500台/日	—
総事業費	約160億円	約160億円	—
総費用 (C)	131億円	135億円	・基準年の変更(H20基準からH22基準) ・GDPデフレーターの変更
総便益 (B)	309億円	335億円	・基準年の変更(H20基準からH22基準)
費用対効果 (B/C)	2.4	2.5	・総費用及び総便益を見直したため

※費用/便益は基準年における現在価値の値

# <参考資料>

## (2)多伎・朝山道路

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

### ◆前回評価時との比較

	採択時評価 (H18新規)	今回評価 (H22再評価)	備 考 (前回評価時からの変更点)
事業諸元	L=9.0km	L=9.0km	—
計画交通量	13,800台/日	17,200台/日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通需要推計の見直し(H20年度)による計画交通量の見直し</li> <li>・道路ネットワーク条件の見直し</li> </ul>
総事業費	約248億円	約300億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トンネル延長の見直し、地すべり対策により事業費が増加</li> </ul>
総費用 (C)	208億円	270億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トンネル延長の見直し、地すべり対策により事業費が増加</li> <li>・「費用便益分析マニュアル」の改定(H20年度)等による変更</li> <li>・基準年の変更(H17基準からH22基準)</li> </ul>
総便益 (B)	477億円	641億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通需要推計の見直し(H20年度)による計画交通量の見直し</li> <li>・道路ネットワーク条件の見直し</li> <li>・「費用便益分析マニュアル」の改定(H20年度)等による変更</li> </ul>
費用対効果 (B/C)	2.3	2.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総費用及び総便益を見直したため</li> </ul>

※費用/便益は基準年における現在価値の値

# <参考資料>

## (3)朝山・大田道路

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静間・仁摩道路

### ◆前回評価時との比較

	採択時評価 (H19新規)	今回評価 (H22再評価)	備 考 (前回評価時からの変更点)
事業諸元	L=6.3km	L=6.3km	—
計画交通量	17,700台/日	16,700台/日	・交通需要推計の見直し(H20年度)による計画交通量の見直し
総事業費	約210億円	約210億円	—
総費用 (C)	179億円	184億円	・「費用便益分析マニュアル」の改定(H20年度)等による変更 ・基準年の変更(H18基準からH22基準)
総便益 (B)	573億円	570億円	・交通需要推計の見直し(H20年度)による計画交通量の見直し ・「費用便益分析マニュアル」の改定(H20年度)等による変更
費用対効果 (B/C)	3.2	3.1	・総費用及び総便益を見直したため

※費用/便益は基準年における現在価値の値

# <参考資料>

## (4) 静岡・仁摩道路

一般国道9号  
出雲・湖陵道路 多伎・朝山道路  
朝山・大田道路 静岡・仁摩道路

### ◆ 前回評価時との比較

	採択時評価 (H20新規)	今回評価 (H22再評価)	備 考 (前回評価時からの変更点)
事業諸元	L=7.9km	L=7.9km	—
計画交通量	16,200台/日	16,200台/日	—
総事業費	約220億円	約220億円	—
総費用 (C)	176億円	181億円	・基準年の変更(H20基準からH22基準) ・GDPデフレーターの変更
総便益 (B)	385億円	416億円	・基準年の変更(H20基準からH22基準)
費用対効果 (B/C)	2.2	2.3	・総費用及び総便益を見直したため

※費用/便益は基準年における現在価値の値

一般国道9号 出雲・湖陵道路

一般国道9号 多伎・朝山道路

一般国道9号 朝山・大田道路

一般国道9号 静間・仁摩道路

〔費用便益比（B／C）算定等資料〕

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道9号 出雲・湖陵道路
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 便益が費用を上回っている	事業全体：費用便益比 (B/C) = 2.5 (経済的純現在価値 (B-C) = 200億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 10.5%) 残 業：費用便益比 (B/C) = 2.5 (経済的純現在価値 (B-C) = 202億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 10.7%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について：(出雲・湖陵道路 [出雲市知井宮町～出雲市湖陵町三部]) 当該区間の渋滞損失削減時間：380千人・時間/年 (15,203千人・時間/年→14,823千人・時間/年) 当該区間の渋滞損失削減率：2%削減
	<input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
	<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	一畑バス (小田線) 1日3便の路線バスの利便性向上が見込まれる。
	<input type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
	<input checked="" type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	大田市から出雲空港へのアクセス向上が見込まれる (65分⇒50分) ※山陰道が全線整備された場合の値
	<input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
物流効率化の支援	<input checked="" type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	和江漁港・五十猛漁港などから関西方面への鮮魚出荷の利便性向上が見込まれる
	<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくは150規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
1. 活力 都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
	<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
	<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
	<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
	<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
	<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	

国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	
	<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
	<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	出雲市～大田市間を高規格幹線道路で連絡する
	<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	隣接する二次生活圏中心都市出雲市～大田市間の所要時間短縮が見込まれる（45分⇒40分）※山陰道が全線整備された場合の値
	<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
	<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
	<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	出雲空港から石見銀山（年間観光客入り込み数：56万人(H21)）へのアクセス向上が見込まれる
	<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である	
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
	<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される
無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
	<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	大田市から島根県立中央病院へのアクセス向上が見込まれる（45分⇒40分）※山陰道が全線整備された場合の値

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	島根県緊急輸送道路ネットワーク計画（H9年3月策定）において第1次緊急輸送道路に位置づけられている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	緊急輸送道路路線名：国道9号、代替する区間：出雲市～大田市間
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：4千t/年、排出削減率：約0.3%削減（整備なし：1,302千t/年⇒整備あり：1,299千t/年）
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：16t/年、排出削減率：約0.3%削減（整備なし：5,160t/年⇒整備あり：5,145t/年）
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：3t/年、排出削減率：約0.6%削減（整備なし：438t/年⇒整備あり：436t/年）
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	H21道路環境センサ1017-1（出雲市神西沖町2076）において、夜間騒音レベルが71dBと夜間要請限度の70dBを超過
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input checked="" type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	「中国ブロックの社会資本の重点整備方針（H21.8）」に位置付けあり
		<input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	山陰自動車道（斐川～出雲）
		<input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	島根県総合発展計画 平成20年4月 21世紀出雲のランドデザイン 平成17年12月
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道9号	出雲・湖陵道路	4.4 km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
14,500	2	中国地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	H22年度		
単純合計	153億円	23億円	176億円
うち残事業分	151億円	23億円	174億円
基準年における 現在価値 (C)	127億円	7.6億円	135億円
うち残事業分	125億円	7.6億円	132億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	H22年度			
供用年	H30年度			
単年便益 (初年便益)	18億円	2.4億円	1.6億円	22億円
基準年における 現在価値 (B)	276億円	35億円	24億円	335億円
うち残事業分	276億円	35億円	24億円	335億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	2.5
経済的純現在価値（事業全体）	200億円
経済的内部収益率（事業全体）	10.5%
費用便益比（残事業）	2.5
経済的純現在価値（残事業）	202億円
経済的内部収益率（残事業）	10.7%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 （残事業）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	14,500台/日	±10%	2.3~2.8
事業費	151億円	±10%	2.3~2.8
事業期間	7年	±20%	2.5~2.6

交通状況の変化

事業名：出雲・湖陵道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 4.4km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	—	14,500	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	—	4	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	—	10.41	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	現道（国道9号） : 4.0km	交通量	[台/日]	16,400	9,300
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	19.47	9.34
	（主）湖陵掛合線 : 3.2km	交通量	[台/日]	11,400	4,200
		走行時間	[分]	5	4
		走行時間費用	[億円/年]	9.85	3.02
	（県）多伎江南出雲線 : 3.1km	交通量	[台/日]	6,700	3,000
		走行時間	[分]	7	6
		走行時間費用	[億円/年]	10.66	3.94
	広域農道 : 5.0km	交通量	[台/日]	1,800	300
		走行時間	[分]	9	9
		走行時間費用	[億円/年]	2.76	0.46
③その他道路合計 : 1432.4km	走行時間費用	[億円/年]	1,852.90	1,850.98	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1452.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,895.65	1,878.15	17.50

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

事業名：出雲・湖陵道路（残事業）

（推計時点 H 4 2 年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 4.4km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	—	14,500	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	—	4	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	—	10.41	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	現道（国道9号） : 4.0km	交通量	[台/日]	16,400	9,300
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	19.47	9.34
	（主）湖陵掛合線 : 3.2km	交通量	[台/日]	11,400	4,200
		走行時間	[分]	5	4
		走行時間費用	[億円/年]	9.85	3.02
	（県）多伎江南出雲線 : 3.1km	交通量	[台/日]	6,700	3,000
		走行時間	[分]	7	6
		走行時間費用	[億円/年]	10.66	3.94
	広域農道 : 5.0km	交通量	[台/日]	1,800	300
		走行時間	[分]	9	9
		走行時間費用	[億円/年]	2.76	0.46
③その他道路合計 : 1432.4km	走行時間費用	[億円/年]	1,852.90	1,850.98	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1452.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,895.65	1,878.15	17.50

- ※ 1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※ 2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※ 3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※ 4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



# 費用便益分析の条件

事業名：出雲・湖陵道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成22年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他( )	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ( )台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他( )
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他(最終配分交通量とQV式の関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		( ) %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				



費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:出雲・湖陵道路(全事業)

採用単価の根拠:一般国道(直轄)

年次	年度	割引率 4%	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.11	4.4	0.48	
-10年目	H20	1.0816	91.3	0.81	0.88		
-9年目	H21	1.0400	91.3	1.04	1.08		
-8年目	H22	1.0000	91.3	0.71	0.71		
-7年目	H23	0.9615	91.3	7.33	7.05		
-6年目	H24	0.9246	91.3	14.52	13.43		
-5年目	H25	0.8890	91.3	19.29	17.15		
-4年目	H26	0.8548	91.3	24.00	20.52		
-3年目	H27	0.8219	91.3	28.62	23.52		
-2年目	H28	0.7903	91.3	28.57	22.58		
-1年目	H29	0.7599	91.3	28.39	21.57		
供用開始年次	H30	0.7307	91.3			0.46	0.34
1年目	H31	0.7026	91.3			0.46	0.32
2年目	H32	0.6756	91.3			0.46	0.31
3年目	H33	0.6496	91.3			0.46	0.30
4年目	H34	0.6246	91.3			0.46	0.29
5年目	H35	0.6006	91.3			0.46	0.28
6年目	H36	0.5775	91.3			0.46	0.27
7年目	H37	0.5553	91.3			0.46	0.26
8年目	H38	0.5339	91.3			0.46	0.25
9年目	H39	0.5134	91.3			0.46	0.24
10年目	H40	0.4936	91.3			0.46	0.23
11年目	H41	0.4746	91.3			0.46	0.22
12年目	H42	0.4564	91.3			0.46	0.21
13年目	H43	0.4388	91.3			0.46	0.20
14年目	H44	0.4220	91.3			0.46	0.19
15年目	H45	0.4057	91.3			0.46	0.19
16年目	H46	0.3901	91.3			0.46	0.18
17年目	H47	0.3751	91.3			0.46	0.17
18年目	H48	0.3607	91.3			0.46	0.17
19年目	H49	0.3468	91.3			0.46	0.16
20年目	H50	0.3335	91.3			0.46	0.15
21年目	H51	0.3207	91.3			0.46	0.15
22年目	H52	0.3083	91.3			0.46	0.14
23年目	H53	0.2965	91.3			0.46	0.14
24年目	H54	0.2851	91.3			0.46	0.13
25年目	H55	0.2741	91.3			0.46	0.13
26年目	H56	0.2636	91.3			0.46	0.12
27年目	H57	0.2534	91.3			0.46	0.12
28年目	H58	0.2437	91.3			0.46	0.11
29年目	H59	0.2343	91.3			0.46	0.11
30年目	H60	0.2253	91.3			0.46	0.10
31年目	H61	0.2166	91.3			0.46	0.10
32年目	H62	0.2083	91.3			0.46	0.10
33年目	H63	0.2003	91.3			0.46	0.09
34年目	H64	0.1926	91.3			0.46	0.09
35年目	H65	0.1852	91.3			0.46	0.09
36年目	H66	0.1780	91.3			0.46	0.08
37年目	H67	0.1712	91.3			0.46	0.08
38年目	H68	0.1646	91.3			0.46	0.08
39年目	H69	0.1583	91.3			0.46	0.07
40年目	H70	0.1522	91.3			0.46	0.07
41年目	H71	0.1463	91.3			0.46	0.07
42年目	H72	0.1407	91.3			0.46	0.06
43年目	H73	0.1353	91.3			0.46	0.06
44年目	H74	0.1301	91.3			0.46	0.06
45年目	H75	0.1251	91.3			0.46	0.06
46年目	H76	0.1203	91.3			0.46	0.06
47年目	H77	0.1157	91.3			0.46	0.05
48年目	H78	0.1112	91.3			0.46	0.05
49年目	H79	0.1069	91.3	-10.17	-1.09	0.46	0.05
合計				143.11	127.40	23.05	7.55

単純事業費計	153.28	23.05
--------	--------	-------

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:出雲・湖陵道路(残事業)

採用単価の根拠:一般国道(直轄)

年次	年度	割引率 4%	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.11	4.4	0.48	
-7年目	H23	0.9615	91.3	7.33	7.05		
-6年目	H24	0.9246	91.3	14.52	13.43		
-5年目	H25	0.8890	91.3	19.29	17.15		
-4年目	H26	0.8548	91.3	24.00	20.52		
-3年目	H27	0.8219	91.3	28.62	23.52		
-2年目	H28	0.7903	91.3	28.57	22.58		
-1年目	H29	0.7599	91.3	28.39	21.57		
供用開始年次	H30	0.7307	91.3			0.46	0.34
1年目	H31	0.7026	91.3			0.46	0.32
2年目	H32	0.6756	91.3			0.46	0.31
3年目	H33	0.6496	91.3			0.46	0.30
4年目	H34	0.6246	91.3			0.46	0.29
5年目	H35	0.6006	91.3			0.46	0.28
6年目	H36	0.5775	91.3			0.46	0.27
7年目	H37	0.5553	91.3			0.46	0.26
8年目	H38	0.5339	91.3			0.46	0.25
9年目	H39	0.5134	91.3			0.46	0.24
10年目	H40	0.4936	91.3			0.46	0.23
11年目	H41	0.4746	91.3			0.46	0.22
12年目	H42	0.4564	91.3			0.46	0.21
13年目	H43	0.4388	91.3			0.46	0.20
14年目	H44	0.4220	91.3			0.46	0.19
15年目	H45	0.4057	91.3			0.46	0.19
16年目	H46	0.3901	91.3			0.46	0.18
17年目	H47	0.3751	91.3			0.46	0.17
18年目	H48	0.3607	91.3			0.46	0.17
19年目	H49	0.3468	91.3			0.46	0.16
20年目	H50	0.3335	91.3			0.46	0.15
21年目	H51	0.3207	91.3			0.46	0.15
22年目	H52	0.3083	91.3			0.46	0.14
23年目	H53	0.2965	91.3			0.46	0.14
24年目	H54	0.2851	91.3			0.46	0.13
25年目	H55	0.2741	91.3			0.46	0.13
26年目	H56	0.2636	91.3			0.46	0.12
27年目	H57	0.2534	91.3			0.46	0.12
28年目	H58	0.2437	91.3			0.46	0.11
29年目	H59	0.2343	91.3			0.46	0.11
30年目	H60	0.2253	91.3			0.46	0.10
31年目	H61	0.2166	91.3			0.46	0.10
32年目	H62	0.2083	91.3			0.46	0.10
33年目	H63	0.2003	91.3			0.46	0.09
34年目	H64	0.1926	91.3			0.46	0.09
35年目	H65	0.1852	91.3			0.46	0.09
36年目	H66	0.1780	91.3			0.46	0.08
37年目	H67	0.1712	91.3			0.46	0.08
38年目	H68	0.1646	91.3			0.46	0.08
39年目	H69	0.1583	91.3			0.46	0.07
40年目	H70	0.1522	91.3			0.46	0.07
41年目	H71	0.1463	91.3			0.46	0.07
42年目	H72	0.1407	91.3			0.46	0.06
43年目	H73	0.1353	91.3			0.46	0.06
44年目	H74	0.1301	91.3			0.46	0.06
45年目	H75	0.1251	91.3			0.46	0.06
46年目	H76	0.1203	91.3			0.46	0.06
47年目	H77	0.1157	91.3			0.46	0.05
48年目	H78	0.1112	91.3			0.46	0.05
49年目	H79	0.1069	91.3	-10.17	-1.09	0.46	0.05
合計				140.55	124.73	23.05	7.55
単純事業費計				150.72		23.05	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 便益の現在価値算定表

箇所名:出雲・湖陵道路(全事業)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)	割引率4%
供用開始年次	H30	0.99659	0.99306	0.99549	0.7307	91.3	8.55	2.10	7.79	18.44	13.48	1.56	0.26	0.56	2.38	1.74	1.60	1.17	22.43	16.39
1年目	H31	0.99657	0.99301	0.99547	0.7026	91.3	8.52	2.09	7.74	18.34	12.89	1.56	0.26	0.55	2.37	1.66	1.60	1.12	22.31	15.67
2年目	H32	0.99656	0.99296	0.99545	0.6756	91.3	8.49	2.07	7.68	18.25	12.33	1.55	0.25	0.55	2.36	1.59	1.59	1.07	22.19	14.99
3年目	H33	0.99617	0.99572	0.99603	0.6496	91.3	8.46	2.06	7.65	18.17	11.80	1.55	0.25	0.55	2.35	1.52	1.58	1.03	22.10	14.35
4年目	H34	0.99615	0.99570	0.99602	0.6246	91.3	8.43	2.05	7.62	18.10	11.30	1.54	0.25	0.54	2.34	1.46	1.58	0.99	22.01	13.75
5年目	H35	0.99614	0.99569	0.99600	0.6006	91.3	8.39	2.04	7.59	18.02	10.82	1.53	0.25	0.54	2.33	1.40	1.57	0.94	21.92	13.16
6年目	H36	0.99613	0.99567	0.99598	0.5775	91.3	8.36	2.04	7.55	17.95	10.37	1.53	0.25	0.54	2.32	1.34	1.56	0.90	21.83	12.61
7年目	H37	0.99611	0.99565	0.99597	0.5553	91.3	8.33	2.03	7.52	17.87	9.93	1.52	0.25	0.54	2.31	1.28	1.56	0.87	21.74	12.08
8年目	H38	0.99609	0.99563	0.99595	0.5339	91.3	8.30	2.02	7.49	17.80	9.50	1.52	0.25	0.54	2.30	1.23	1.55	0.83	21.65	11.56
9年目	H39	0.99608	0.99561	0.99593	0.5134	91.3	8.26	2.01	7.45	17.73	9.10	1.51	0.25	0.53	2.29	1.18	1.55	0.79	21.56	11.07
10年目	H40	0.99606	0.99559	0.99592	0.4936	91.3	8.23	2.00	7.42	17.65	8.71	1.50	0.25	0.53	2.28	1.13	1.54	0.76	21.47	10.60
11年目	H41	0.99605	0.99557	0.99590	0.4746	91.3	8.20	1.99	7.39	17.58	8.34	1.50	0.24	0.53	2.27	1.08	1.53	0.73	21.38	10.15
12年目	H42	0.99603	0.99555	0.99588	0.4564	91.3	8.17	1.98	7.36	17.50	7.99	1.49	0.24	0.53	2.26	1.03	1.53	0.70	21.29	9.72
13年目	H43	0.98990	0.99727	0.99217	0.4388	91.3	8.08	1.98	7.33	17.40	7.63	1.48	0.24	0.52	2.24	0.99	1.52	0.66	21.15	9.28
14年目	H44	0.98980	0.99727	0.99211	0.4220	91.3	8.00	1.97	7.31	17.29	7.30	1.46	0.24	0.52	2.23	0.94	1.50	0.63	21.02	8.87
15年目	H45	0.98969	0.99726	0.99205	0.4057	91.3	7.92	1.97	7.29	17.18	6.97	1.45	0.24	0.52	2.21	0.90	1.49	0.60	20.88	8.47
16年目	H46	0.98958	0.99725	0.99198	0.3901	91.3	7.84	1.96	7.27	17.07	6.66	1.43	0.24	0.52	2.19	0.86	1.48	0.58	20.74	8.10
17年目	H47	0.98948	0.99724	0.99192	0.3751	91.3	7.75	1.95	7.25	16.96	6.36	1.42	0.24	0.52	2.18	0.82	1.47	0.55	20.61	7.73
18年目	H48	0.98936	0.99724	0.99185	0.3607	91.3	7.67	1.95	7.23	16.86	6.08	1.40	0.24	0.52	2.16	0.78	1.46	0.52	20.47	7.38
19年目	H49	0.98925	0.99723	0.99178	0.3468	91.3	7.59	1.94	7.21	16.75	5.81	1.39	0.24	0.52	2.14	0.74	1.44	0.50	20.33	7.05
20年目	H50	0.98913	0.99722	0.99172	0.3335	91.3	7.51	1.94	7.19	16.64	5.55	1.37	0.24	0.51	2.12	0.71	1.43	0.48	20.20	6.74
21年目	H51	0.98901	0.99721	0.99165	0.3207	91.3	7.42	1.93	7.17	16.53	5.30	1.36	0.24	0.51	2.11	0.68	1.42	0.46	20.06	6.44
22年目	H52	0.98889	0.99721	0.99158	0.3083	91.3	7.34	1.93	7.15	16.42	5.06	1.34	0.24	0.51	2.09	0.64	1.41	0.43	19.92	6.13
23年目	H53	0.98877	0.99720	0.99150	0.2965	91.3	7.26	1.92	7.13	16.32	4.84	1.33	0.24	0.51	2.07	0.61	1.40	0.41	19.78	5.86
24年目	H54	0.98864	0.99719	0.99143	0.2851	91.3	7.18	1.92	7.11	16.21	4.62	1.31	0.24	0.51	2.06	0.59	1.38	0.39	19.65	5.60
25年目	H55	0.98851	0.99718	0.99136	0.2741	91.3	7.09	1.91	7.09	16.10	4.41	1.30	0.23	0.51	2.04	0.56	1.37	0.38	19.51	5.35
26年目	H56	0.98837	0.99717	0.99128	0.2636	91.3	7.01	1.91	7.07	15.99	4.22	1.28	0.23	0.51	2.02	0.53	1.36	0.36	19.37	5.11
27年目	H57	0.98824	0.99717	0.99121	0.2534	91.3	6.93	1.90	7.05	15.88	4.03	1.27	0.23	0.50	2.00	0.51	1.35	0.34	19.24	4.88
28年目	H58	0.98810	0.99716	0.99113	0.2437	91.3	6.85	1.90	7.03	15.78	3.84	1.25	0.23	0.50	1.99	0.48	1.34	0.33	19.10	4.65
29年目	H59	0.98795	0.99715	0.99105	0.2343	91.3	6.76	1.89	7.01	15.67	3.67	1.24	0.23	0.50	1.97	0.46	1.32	0.31	18.96	4.44
30年目	H60	0.98781	0.99714	0.99097	0.2253	91.3	6.68	1.88	6.99	15.56	3.51	1.22	0.23	0.50	1.95	0.44	1.31	0.30	18.83	4.25
31年目	H61	0.98766	0.99713	0.99088	0.2166	91.3	6.60	1.88	6.97	15.45	3.35	1.21	0.23	0.50	1.94	0.42	1.30	0.28	18.69	4.05
32年目	H62	0.98750	0.99713	0.99080	0.2083	91.3	6.52	1.87	6.95	15.34	3.20	1.19	0.23	0.50	1.92	0.40	1.29	0.27	18.55	3.87
33年目	H63	0.98735	0.99712	0.99072	0.2003	91.3	6.43	1.87	6.93	15.24	3.05	1.18	0.23	0.50	1.90	0.38	1.28	0.26	18.41	3.69
34年目	H64	0.98718	0.99711	0.99063	0.1926	91.3	6.35	1.86	6.91	15.13	2.91	1.16	0.23	0.49	1.88	0.36	1.26	0.24	18.28	3.51
35年目	H65	0.98702	0.99710	0.99054	0.1852	91.3	6.27	1.86	6.89	15.02	2.78	1.15	0.23	0.49	1.87	0.35	1.25	0.23	18.14	3.36
36年目	H66	0.98685	0.99709	0.99045	0.1780	91.3	6.19	1.85	6.87	14.91	2.65	1.13	0.23	0.49	1.85	0.33	1.24	0.22	18.00	3.20
37年目	H67	0.98667	0.99708	0.99036	0.1712	91.3	6.10	1.85	6.85	14.80	2.53	1.12	0.23	0.49	1.83	0.31	1.23	0.21	17.87	3.05
38年目	H68	0.98649	0.99708	0.99026	0.1646	91.3	6.02	1.84	6.83	14.70	2.42	1.10	0.23	0.49	1.82	0.30	1.22	0.20	17.73	2.92
39年目	H69	0.98631	0.99707	0.99017	0.1583	91.3	5.94	1.84	6.81	14.59	2.31	1.09	0.23	0.49	1.80	0.28	1.20	0.19	17.59	2.78
40年目	H70	0.98612	0.99706	0.99007	0.1522	91.3	5.86	1.83	6.79	14.48	2.20	1.07	0.22	0.49	1.78	0.27	1.19	0.18	17.45	2.65
41年目	H71	0.98592	0.99705	0.98997	0.1463	91.3	5.77	1.83	6.77	14.37	2.10	1.06	0.22	0.48	1.76	0.26	1.18	0.17	17.32	2.53
42年目	H72	0.98572	0.99704	0.98987	0.1407	91.3	5.69	1.82	6.75	14.27	2.01	1.04	0.22	0.48	1.75	0.25	1.17	0.16	17.18	2.42
43年目	H73	0.98551	0.99703	0.98977	0.1353	91.3	5.61	1.81	6.73	14.16	1.92	1.03	0.22	0.48	1.73	0.23	1.16	0.16	17.04	2.31
44年目	H74	0.98530	0.99702	0.98966	0.1301	91.3	5.53	1.81	6.71	14.05	1.83	1.01	0.22	0.48	1.71	0.22	1.14	0.15	16.91	2.20
45年目	H75	0.98508	0.99701	0.98955	0.1251	91.3	5.44	1.80	6.69	13.94	1.74	1.00	0.22	0.48	1.70	0.21	1.13	0.14	16.77	2.09
46年目	H76	0.98485	0.99700	0.98944	0.1203	91.3	5.36	1.80	6.67	13.83	1.66	0.98	0.22	0.48	1.68	0.20	1.12	0.13	16.63	1.99
47年目	H77	0.98462	0.99700	0.98933	0.1157	91.3	5.28	1.79	6.65	13.73	1.59	0.97	0.22	0.48	1.66	0.19	1.11	0.13	16.50	1.91
48年目	H78	0.98438	0.99699	0.98921	0.1112	91.3	5.20	1.79	6.63	13.62	1.51	0.95	0.22	0.47	1.64	0.18	1.10	0.12	16.36	1.81
49年目	H79	0.98413	0.99698	0.98910	0.1069	91.3	5.11	1.78	6.61	13.51	1.44	0.94	0.22	0.47	1.63	0.17	1.08	0.12	16.22	1.73
合計							352.85	96.01	356.28	805.15	275.62	64.51	11.77	25.48	101.76	35.19	68.44	23.69	975.35	334.50

## 便益の現在価値算定表

箇所名:出雲・湖陵道路(残事業)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)	割引率4%
供用開始年次	H30	0.99659	0.99306	0.99549	0.7307	91.3	8.55	2.10	7.79	18.44	13.48	1.56	0.26	0.56	2.38	1.74	1.60	1.17	22.43	16.39
1年目	H31	0.99657	0.99301	0.99547	0.7026	91.3	8.52	2.09	7.74	18.34	12.89	1.56	0.26	0.55	2.37	1.66	1.60	1.12	22.31	15.67
2年目	H32	0.99656	0.99296	0.99545	0.6756	91.3	8.49	2.07	7.68	18.25	12.33	1.55	0.25	0.55	2.36	1.59	1.59	1.07	22.19	14.99
3年目	H33	0.99617	0.99572	0.99603	0.6496	91.3	8.46	2.06	7.65	18.17	11.80	1.55	0.25	0.55	2.35	1.52	1.58	1.03	22.10	14.35
4年目	H34	0.99615	0.99570	0.99602	0.6246	91.3	8.43	2.05	7.62	18.10	11.30	1.54	0.25	0.54	2.34	1.46	1.58	0.99	22.01	13.75
5年目	H35	0.99614	0.99569	0.99600	0.6006	91.3	8.39	2.04	7.59	18.02	10.82	1.53	0.25	0.54	2.33	1.40	1.57	0.94	21.92	13.16
6年目	H36	0.99613	0.99567	0.99598	0.5775	91.3	8.36	2.04	7.55	17.95	10.37	1.53	0.25	0.54	2.32	1.34	1.56	0.90	21.83	12.61
7年目	H37	0.99611	0.99565	0.99597	0.5553	91.3	8.33	2.03	7.52	17.87	9.93	1.52	0.25	0.54	2.31	1.28	1.56	0.87	21.74	12.08
8年目	H38	0.99609	0.99563	0.99595	0.5339	91.3	8.30	2.02	7.49	17.80	9.50	1.52	0.25	0.54	2.30	1.23	1.55	0.83	21.65	11.56
9年目	H39	0.99608	0.99561	0.99593	0.5134	91.3	8.26	2.01	7.45	17.73	9.10	1.51	0.25	0.53	2.29	1.18	1.55	0.79	21.56	11.07
10年目	H40	0.99606	0.99559	0.99592	0.4936	91.3	8.23	2.00	7.42	17.65	8.71	1.50	0.25	0.53	2.28	1.13	1.54	0.76	21.47	10.60
11年目	H41	0.99605	0.99557	0.99590	0.4746	91.3	8.20	1.99	7.39	17.58	8.34	1.50	0.24	0.53	2.27	1.08	1.53	0.73	21.38	10.15
12年目	H42	0.99603	0.99555	0.99588	0.4564	91.3	8.17	1.98	7.36	17.50	7.99	1.49	0.24	0.53	2.26	1.03	1.53	0.70	21.29	9.72
13年目	H43	0.98990	0.99727	0.99217	0.4388	91.3	8.08	1.98	7.33	17.40	7.63	1.48	0.24	0.52	2.24	0.99	1.52	0.66	21.15	9.28
14年目	H44	0.98980	0.99727	0.99211	0.4220	91.3	8.00	1.97	7.31	17.29	7.30	1.46	0.24	0.52	2.23	0.94	1.50	0.63	21.02	8.87
15年目	H45	0.98969	0.99726	0.99205	0.4057	91.3	7.92	1.97	7.29	17.18	6.97	1.45	0.24	0.52	2.21	0.90	1.49	0.60	20.88	8.47
16年目	H46	0.98958	0.99725	0.99198	0.3901	91.3	7.84	1.96	7.27	17.07	6.66	1.43	0.24	0.52	2.19	0.86	1.48	0.58	20.74	8.10
17年目	H47	0.98948	0.99724	0.99192	0.3751	91.3	7.75	1.95	7.25	16.96	6.36	1.42	0.24	0.52	2.18	0.82	1.47	0.55	20.61	7.73
18年目	H48	0.98936	0.99724	0.99185	0.3607	91.3	7.67	1.95	7.23	16.86	6.08	1.40	0.24	0.52	2.16	0.78	1.46	0.52	20.47	7.38
19年目	H49	0.98925	0.99723	0.99178	0.3468	91.3	7.59	1.94	7.21	16.75	5.81	1.39	0.24	0.52	2.14	0.74	1.44	0.50	20.33	7.05
20年目	H50	0.98913	0.99722	0.99172	0.3335	91.3	7.51	1.94	7.19	16.64	5.55	1.37	0.24	0.51	2.12	0.71	1.43	0.48	20.20	6.74
21年目	H51	0.98901	0.99721	0.99165	0.3207	91.3	7.42	1.93	7.17	16.53	5.30	1.36	0.24	0.51	2.11	0.68	1.42	0.46	20.06	6.44
22年目	H52	0.98889	0.99721	0.99158	0.3083	91.3	7.34	1.93	7.15	16.42	5.06	1.34	0.24	0.51	2.09	0.64	1.41	0.43	19.92	6.13
23年目	H53	0.98877	0.99720	0.99150	0.2965	91.3	7.26	1.92	7.13	16.32	4.84	1.33	0.24	0.51	2.07	0.61	1.40	0.41	19.78	5.86
24年目	H54	0.98864	0.99719	0.99143	0.2851	91.3	7.18	1.92	7.11	16.21	4.62	1.31	0.24	0.51	2.06	0.59	1.38	0.39	19.65	5.60
25年目	H55	0.98851	0.99718	0.99136	0.2741	91.3	7.09	1.91	7.09	16.10	4.41	1.30	0.23	0.51	2.04	0.56	1.37	0.38	19.51	5.35
26年目	H56	0.98837	0.99717	0.99128	0.2636	91.3	7.01	1.91	7.07	15.99	4.22	1.28	0.23	0.51	2.02	0.53	1.36	0.36	19.37	5.11
27年目	H57	0.98824	0.99717	0.99121	0.2534	91.3	6.93	1.90	7.05	15.88	4.03	1.27	0.23	0.50	2.00	0.51	1.35	0.34	19.24	4.88
28年目	H58	0.98810	0.99716	0.99113	0.2437	91.3	6.85	1.90	7.03	15.78	3.84	1.25	0.23	0.50	1.99	0.48	1.34	0.33	19.10	4.65
29年目	H59	0.98795	0.99715	0.99105	0.2343	91.3	6.76	1.89	7.01	15.67	3.67	1.24	0.23	0.50	1.97	0.46	1.32	0.31	18.96	4.44
30年目	H60	0.98781	0.99714	0.99097	0.2253	91.3	6.68	1.88	6.99	15.56	3.51	1.22	0.23	0.50	1.95	0.44	1.31	0.30	18.83	4.25
31年目	H61	0.98766	0.99713	0.99088	0.2166	91.3	6.60	1.88	6.97	15.45	3.35	1.21	0.23	0.50	1.94	0.42	1.30	0.28	18.69	4.05
32年目	H62	0.98750	0.99713	0.99080	0.2083	91.3	6.52	1.87	6.95	15.34	3.20	1.19	0.23	0.50	1.92	0.40	1.29	0.27	18.55	3.87
33年目	H63	0.98735	0.99712	0.99072	0.2003	91.3	6.43	1.87	6.93	15.24	3.05	1.18	0.23	0.50	1.90	0.38	1.28	0.26	18.41	3.69
34年目	H64	0.98718	0.99711	0.99063	0.1926	91.3	6.35	1.86	6.91	15.13	2.91	1.16	0.23	0.49	1.88	0.36	1.26	0.24	18.28	3.51
35年目	H65	0.98702	0.99710	0.99054	0.1852	91.3	6.27	1.86	6.89	15.02	2.78	1.15	0.23	0.49	1.87	0.35	1.25	0.23	18.14	3.36
36年目	H66	0.98685	0.99709	0.99045	0.1780	91.3	6.19	1.85	6.87	14.91	2.65	1.13	0.23	0.49	1.85	0.33	1.24	0.22	18.00	3.20
37年目	H67	0.98667	0.99708	0.99036	0.1712	91.3	6.10	1.85	6.85	14.80	2.53	1.12	0.23	0.49	1.83	0.31	1.23	0.21	17.87	3.05
38年目	H68	0.98649	0.99708	0.99026	0.1646	91.3	6.02	1.84	6.83	14.70	2.42	1.10	0.23	0.49	1.82	0.30	1.22	0.20	17.73	2.92
39年目	H69	0.98631	0.99707	0.99017	0.1583	91.3	5.94	1.84	6.81	14.59	2.31	1.09	0.23	0.49	1.80	0.28	1.20	0.19	17.59	2.78
40年目	H70	0.98612	0.99706	0.99007	0.1522	91.3	5.86	1.83	6.79	14.48	2.20	1.07	0.22	0.49	1.78	0.27	1.19	0.18	17.45	2.65
41年目	H71	0.98592	0.99705	0.98997	0.1463	91.3	5.77	1.83	6.77	14.37	2.10	1.06	0.22	0.48	1.76	0.26	1.18	0.17	17.32	2.53
42年目	H72	0.98572	0.99704	0.98987	0.1407	91.3	5.69	1.82	6.75	14.27	2.01	1.04	0.22	0.48	1.75	0.25	1.17	0.16	17.18	2.42
43年目	H73	0.98551	0.99703	0.98977	0.1353	91.3	5.61	1.81	6.73	14.16	1.92	1.03	0.22	0.48	1.73	0.23	1.16	0.16	17.04	2.31
44年目	H74	0.98530	0.99702	0.98966	0.1301	91.3	5.53	1.81	6.71	14.05	1.83	1.01	0.22	0.48	1.71	0.22	1.14	0.15	16.91	2.20
45年目	H75	0.98508	0.99701	0.98955	0.1251	91.3	5.44	1.80	6.69	13.94	1.74	1.00	0.22	0.48	1.70	0.21	1.13	0.14	16.77	2.09
46年目	H76	0.98485	0.99700	0.98944	0.1203	91.3	5.36	1.80	6.67	13.83	1.66	0.98	0.22	0.48	1.68	0.20	1.12	0.13	16.63	1.99
47年目	H77	0.98462	0.99700	0.98933	0.1157	91.3	5.28	1.79	6.65	13.73	1.59	0.97	0.22	0.48	1.66	0.19	1.11	0.13	16.50	1.91
48年目	H78	0.98438	0.99699	0.98921	0.1112	91.3	5.20	1.79	6.63	13.62	1.51	0.95	0.22	0.47	1.64	0.18	1.10	0.12	16.36	1.81
49年目	H79	0.98413	0.99698	0.98910	0.1069	91.3	5.11	1.78	6.61	13.51	1.44	0.94	0.22	0.47	1.63	0.17	1.08	0.12	16.22	1.73
合計							352.85	96.01	356.28	805.15	275.62	64.51	11.77	25.48	101.76	35.19	68.44	23.69	975.35	334.50

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道9号 多伎・朝山道路
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 便益が費用を上回っている</li> </ul>
		事業全体：費用便益比（B/C）=2.4 （経済的純現在価値（B-C）=371億円、経済的内部収益率（EIRR）=9.4%） 残事業：費用便益比（B/C）=2.9 （経済的純現在価値（B-C）=417億円、経済的内部収益率（EIRR）=11.5%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠	
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について：（多伎・朝山道路〔出雲市多伎町久村～大田市朝山町朝倉〕） 当該区間の渋滞損失削減時間：665千人・時間/年（15,499千人・時間/年→14,834千人・時間/年） 当該区間の渋滞損失削減率：4%削減
		<input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上かつ踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	石見交通（波根線）1日7便の路線バスの利便性向上が見込まれる。
		<input type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	大田市から出雲空港へのアクセス向上が見込まれる（65分⇒50分）※山陰道が全線整備された場合の値
	物流効率化の支援	<input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上		和江漁港・五十猛漁港などから関西方面への鮮魚出荷の利便性向上が見込まれる	
<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくは180規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する			
1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km <sup>2</sup> 以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる	

	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	出雲市～大田市間を高規格幹線道路で連絡する
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	隣接する二次生活圏中心都市出雲市～大田市間の所要時間短縮が見込まれる（45分⇒40分）※山陰道が全線整備された場合の値
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	出雲空港から石見銀山（年間観光客入り込み数：56万人(H21)）へのアクセス向上が見込まれる
		<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である	
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
無電柱化による美しい町並みの形成	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できる暮らしの確保	安全で安心できる暮らしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	大田市から島根県立中央病院へのアクセス向上が見込まれる（45分⇒40分）※山陰道が全線整備された場合の値

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	島根県緊急輸送道路ネットワーク計画（H9年3月策定）において第1次緊急輸送道路に位置づけられている。
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	緊急輸送道路路線名：国道9号、代替する区間：出雲市～大田市間
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：6千t/年、排出削減率：約0.4%削減（整備なし：1,304千t/年⇒整備あり：1,298千t/年）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：21t/年、排出削減率：約0.4%削減（整備なし：5,156t/年⇒整備あり：5,135t/年）
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：5t/年、排出削減率：約1.1%削減（整備なし：441t/年⇒整備あり：436t/年）
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	■ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	「中国ブロックの社会資本の重点整備方針（H21.8）」に位置付けあり
		■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	朝山・大田道路
		■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	島根県総合発展計画 平成20年4月 21世紀出雲のランドデザイン 平成17年12月
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・その他の別
一般国道9号	多伎・朝山道路	9.0 km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
17,200	2	中国地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	H22年度		
単純合計	286億円	47億円	334億円
うち残事業分	242億円	47億円	289億円
基準年における 現在価値 (C)	255億円	15億円	270億円
うち残事業分	209億円	15億円	224億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	H22年度			
供用年	H30年度			
単年便益 (初年便益)	34億円	5.6億円	2.9億円	43億円
基準年における 現在価値 (B)	515億円	83億円	43億円	641億円
うち残事業分	515億円	83億円	43億円	641億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	2.4
経済的純現在価値（事業全体）	371億円
経済的内部収益率（事業全体）	9.4%
費用便益比（残事業）	2.9
経済的純現在価値（残事業）	417億円
経済的内部収益率（残事業）	11.5%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（残事業）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	17,200台/日	±10%	2.6~3.1
事業費	242億円	±10%	2.6~3.2
事業期間	7年	±20%	2.8~3.0

# 交通状況の変化

様式-3①

## 事業名：多伎・朝山道路(事業全体)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 9.0km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	—	17,200	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	—	8	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	—	26.20	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	現道(国道9号) : 8.5km	交通量	[台/日]	21,500	4,700
		走行時間	[分]	13	11
		走行時間費用	[億円/年]	54.58	9.21
	(県)池田久手停車場線 : 0.6km	交通量	[台/日]	16,600	2,300
		走行時間	[分]	2	1
		走行時間費用	[億円/年]	6.60	0.42
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 : 4182.4km	走行時間費用	[億円/年]	2,800.66	2,793.48	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 4200.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	2,861.84	2,829.31	32.53

※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

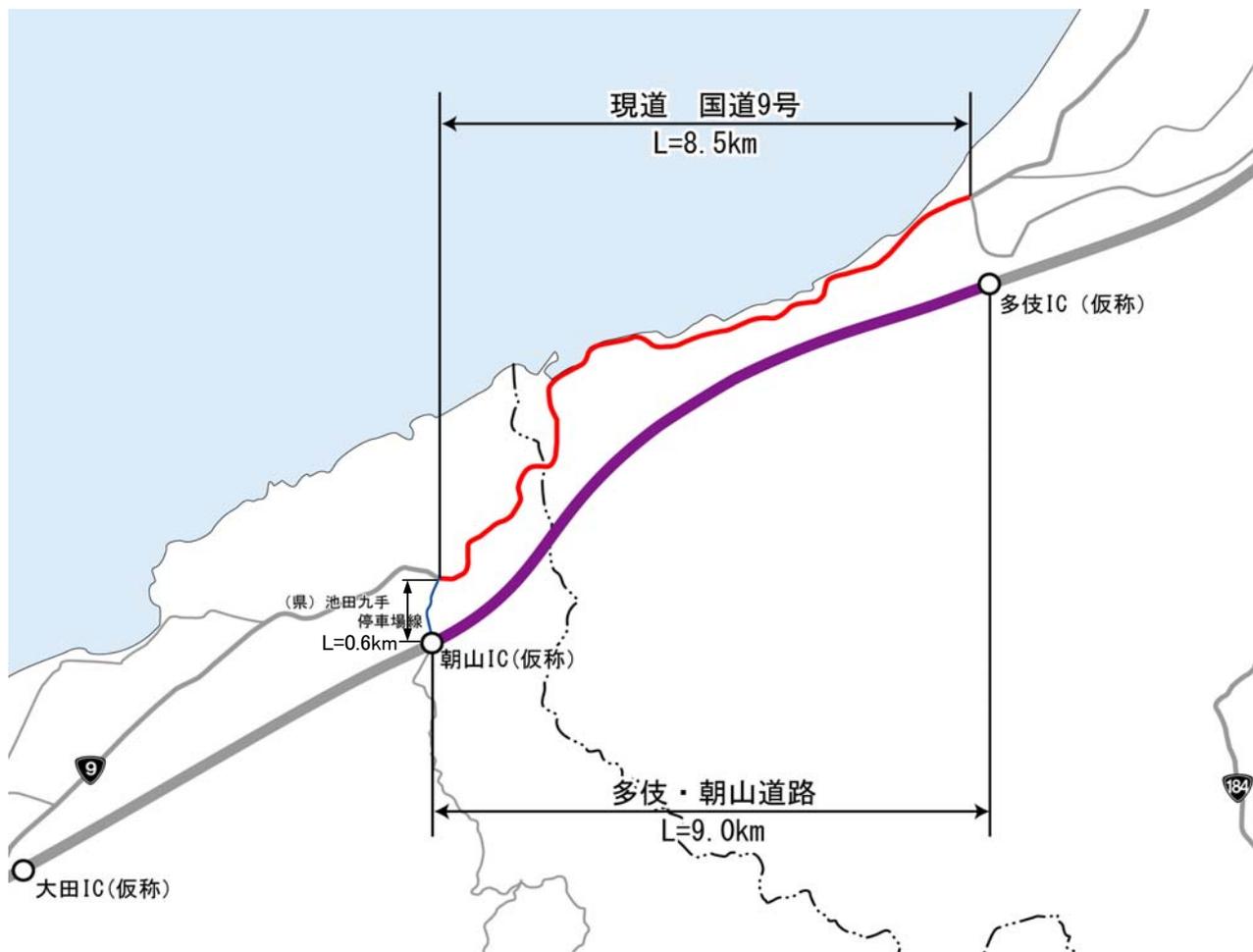
※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



# 交通状況の変化

様式-3①

## 事業名：多伎・朝山道路(残事業)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 9.0km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	—	17,200	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	—	8	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	—	26.20	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	現道(国道9号) : 8.5km	交通量	[台/日]	21,500	4,700
		走行時間	[分]	13	11
		走行時間費用	[億円/年]	54.58	9.21
	(県)池田久手停車場線 : 0.6km	交通量	[台/日]	16,600	2,300
		走行時間	[分]	2	1
		走行時間費用	[億円/年]	6.60	0.42
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 : 4182.4km	走行時間費用	[億円/年]	2,800.66	2,793.48	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 4200.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	2,861.84	2,829.31	32.53

※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

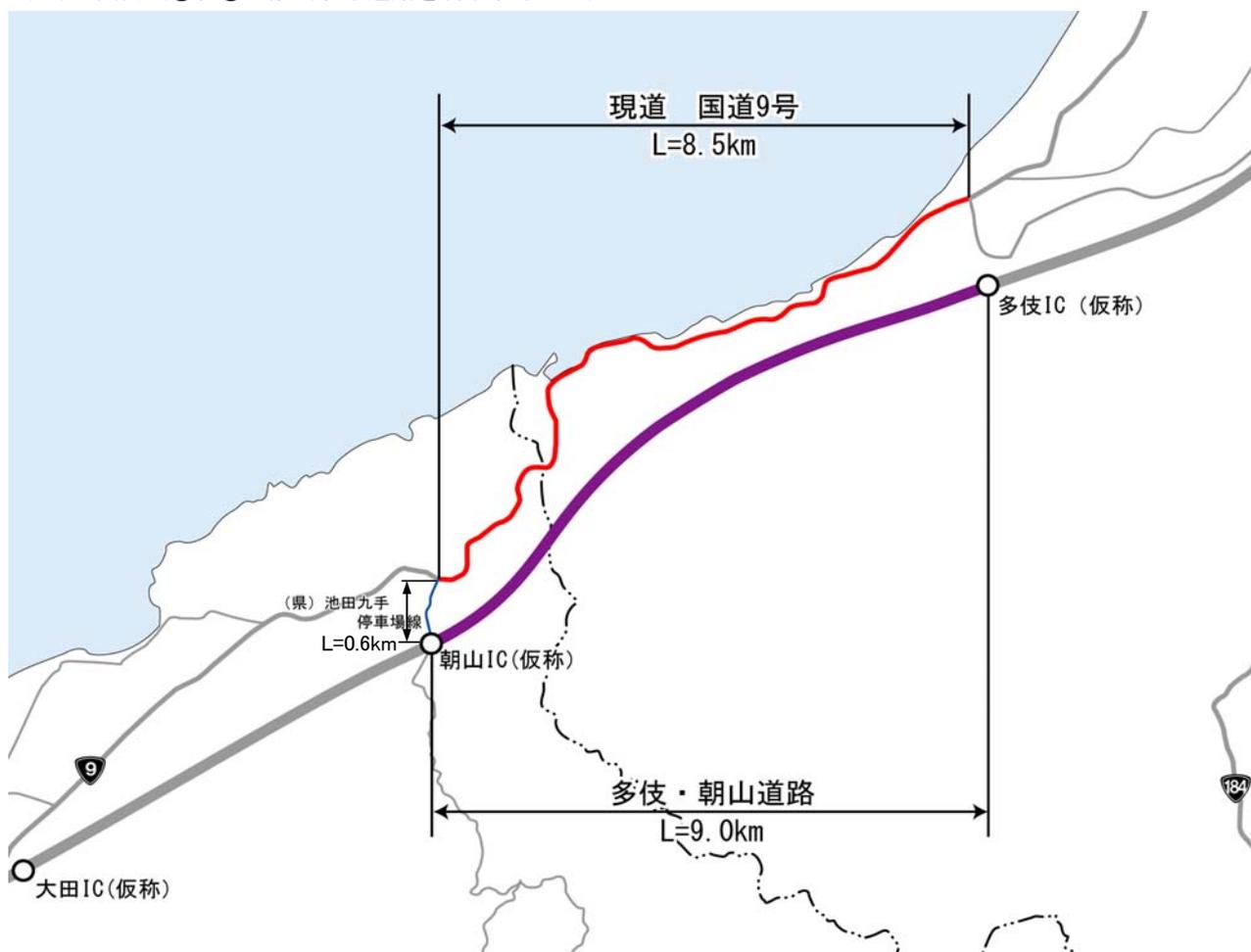
※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面 (①、②) に該当する道路を明示すること



# 費用便益分析の条件

事業名：多伎・朝山道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成22年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (平成42年)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ( )台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他( )			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他( )		<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	その他(最終配分交通量とQV式の関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>	

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数		( ) %	
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	( ) 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
	とり止め交通を考慮する		<input type="checkbox"/>	
	とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載			
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数	( ) 日	
		採用した冬期日数の考え方を記載		
冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載				
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				



## 費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 多伎・朝山道路(全事業)

採用単価の根拠: 一般国道(直轄)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.11	9	0.99

年次	年度	割引率 4%	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-12年目	H18	1.1699	92.5	4.43	5.12		
-11年目	H19	1.1249	91.7	4.10	4.59		
-10年目	H20	1.0816	91.3	11.35	12.28		
-9年目	H21	1.0400	91.3	10.10	10.50		
-8年目	H22	1.0000	91.3	14.31	14.31		
-7年目	H23	0.9615	91.3	16.84	16.19		
-6年目	H24	0.9246	91.3	34.38	31.79		
-5年目	H25	0.8890	91.3	55.40	49.25		
-4年目	H26	0.8548	91.3	52.22	44.64		
-3年目	H27	0.8219	91.3	44.34	36.44		
-2年目	H28	0.7903	91.3	27.81	21.98		
-1年目	H29	0.7599	91.3	11.18	8.50		
供用開始年次	H30	0.7307	91.3			0.94	0.69
1年目	H31	0.7026	91.3			0.94	0.66
2年目	H32	0.6756	91.3			0.94	0.64
3年目	H33	0.6496	91.3			0.94	0.61
4年目	H34	0.6246	91.3			0.94	0.59
5年目	H35	0.6006	91.3			0.94	0.57
6年目	H36	0.5775	91.3			0.94	0.54
7年目	H37	0.5553	91.3			0.94	0.52
8年目	H38	0.5339	91.3			0.94	0.50
9年目	H39	0.5134	91.3			0.94	0.48
10年目	H40	0.4936	91.3			0.94	0.47
11年目	H41	0.4746	91.3			0.94	0.45
12年目	H42	0.4564	91.3			0.94	0.43
13年目	H43	0.4388	91.3			0.94	0.41
14年目	H44	0.4220	91.3			0.94	0.40
15年目	H45	0.4057	91.3			0.94	0.38
16年目	H46	0.3901	91.3			0.94	0.37
17年目	H47	0.3751	91.3			0.94	0.35
18年目	H48	0.3607	91.3			0.94	0.34
19年目	H49	0.3468	91.3			0.94	0.33
20年目	H50	0.3335	91.3			0.94	0.31
21年目	H51	0.3207	91.3			0.94	0.30
22年目	H52	0.3083	91.3			0.94	0.29
23年目	H53	0.2965	91.3			0.94	0.28
24年目	H54	0.2851	91.3			0.94	0.27
25年目	H55	0.2741	91.3			0.94	0.26
26年目	H56	0.2636	91.3			0.94	0.25
27年目	H57	0.2534	91.3			0.94	0.24
28年目	H58	0.2437	91.3			0.94	0.23
29年目	H59	0.2343	91.3			0.94	0.22
30年目	H60	0.2253	91.3			0.94	0.21
31年目	H61	0.2166	91.3			0.94	0.20
32年目	H62	0.2083	91.3			0.94	0.20
33年目	H63	0.2003	91.3			0.94	0.19
34年目	H64	0.1926	91.3			0.94	0.18
35年目	H65	0.1852	91.3			0.94	0.17
36年目	H66	0.1780	91.3			0.94	0.17
37年目	H67	0.1712	91.3			0.94	0.16
38年目	H68	0.1646	91.3			0.94	0.16
39年目	H69	0.1583	91.3			0.94	0.15
40年目	H70	0.1522	91.3			0.94	0.14
41年目	H71	0.1463	91.3			0.94	0.14
42年目	H72	0.1407	91.3			0.94	0.13
43年目	H73	0.1353	91.3			0.94	0.13
44年目	H74	0.1301	91.3			0.94	0.12
45年目	H75	0.1251	91.3			0.94	0.12
46年目	H76	0.1203	91.3			0.94	0.11
47年目	H77	0.1157	91.3			0.94	0.11
48年目	H78	0.1112	91.3			0.94	0.10
49年目	H79	0.1069	91.3	-6.52	-0.70	0.94	0.10
合計				279.94	254.89	47.15	15.37
単純事業費計				286.46		47.15	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

採用単価の根拠: 一般国道(直轄)

箇所名: 多伎・朝山道路(残事業)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.11	9	0.99

年次	年度	割引率 4%	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-7年目	H23	0.9615	91.3	16.84	16.19		
-6年目	H24	0.9246	91.3	34.38	31.79		
-5年目	H25	0.8890	91.3	55.40	49.25		
-4年目	H26	0.8548	91.3	52.22	44.64		
-3年目	H27	0.8219	91.3	44.34	36.44		
-2年目	H28	0.7903	91.3	27.81	21.98		
-1年目	H29	0.7599	91.3	11.18	8.50		
供用開始年次	H30	0.7307	91.3			0.94	0.69
1年目	H31	0.7026	91.3			0.94	0.66
2年目	H32	0.6756	91.3			0.94	0.64
3年目	H33	0.6496	91.3			0.94	0.61
4年目	H34	0.6246	91.3			0.94	0.59
5年目	H35	0.6006	91.3			0.94	0.57
6年目	H36	0.5775	91.3			0.94	0.54
7年目	H37	0.5553	91.3			0.94	0.52
8年目	H38	0.5339	91.3			0.94	0.50
9年目	H39	0.5134	91.3			0.94	0.48
10年目	H40	0.4936	91.3			0.94	0.47
11年目	H41	0.4746	91.3			0.94	0.45
12年目	H42	0.4564	91.3			0.94	0.43
13年目	H43	0.4388	91.3			0.94	0.41
14年目	H44	0.4220	91.3			0.94	0.40
15年目	H45	0.4057	91.3			0.94	0.38
16年目	H46	0.3901	91.3			0.94	0.37
17年目	H47	0.3751	91.3			0.94	0.35
18年目	H48	0.3607	91.3			0.94	0.34
19年目	H49	0.3468	91.3			0.94	0.33
20年目	H50	0.3335	91.3			0.94	0.31
21年目	H51	0.3207	91.3			0.94	0.30
22年目	H52	0.3083	91.3			0.94	0.29
23年目	H53	0.2965	91.3			0.94	0.28
24年目	H54	0.2851	91.3			0.94	0.27
25年目	H55	0.2741	91.3			0.94	0.26
26年目	H56	0.2636	91.3			0.94	0.25
27年目	H57	0.2534	91.3			0.94	0.24
28年目	H58	0.2437	91.3			0.94	0.23
29年目	H59	0.2343	91.3			0.94	0.22
30年目	H60	0.2253	91.3			0.94	0.21
31年目	H61	0.2166	91.3			0.94	0.20
32年目	H62	0.2083	91.3			0.94	0.20
33年目	H63	0.2003	91.3			0.94	0.19
34年目	H64	0.1926	91.3			0.94	0.18
35年目	H65	0.1852	91.3			0.94	0.17
36年目	H66	0.1780	91.3			0.94	0.17
37年目	H67	0.1712	91.3			0.94	0.16
38年目	H68	0.1646	91.3			0.94	0.16
39年目	H69	0.1583	91.3			0.94	0.15
40年目	H70	0.1522	91.3			0.94	0.14
41年目	H71	0.1463	91.3			0.94	0.14
42年目	H72	0.1407	91.3			0.94	0.13
43年目	H73	0.1353	91.3			0.94	0.13
44年目	H74	0.1301	91.3			0.94	0.12
45年目	H75	0.1251	91.3			0.94	0.12
46年目	H76	0.1203	91.3			0.94	0.11
47年目	H77	0.1157	91.3			0.94	0.11
48年目	H78	0.1112	91.3			0.94	0.10
49年目	H79	0.1069	91.3	-0.52	-0.06	0.94	0.10
合計				241.65	208.73	47.15	15.37

単純事業費計	242.17	47.15
--------	--------	-------

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 便益の現在価値算定表

箇所名: 多伎・朝山道路(全事業)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレ率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)	割引率4%
供用開始年次	H30	0.99659	0.99306	0.99549	0.7307	91.3	12.90	3.10	18.32	34.31	25.07	2.23	0.35	2.98	5.56	4.07	2.87	2.01	42.76	31.24
1年目	H31	0.99657	0.99301	0.99547	0.7026	91.3	12.85	3.08	18.19	34.12	23.97	2.22	0.35	2.96	5.53	3.89	2.87	2.01	42.52	29.87
2年目	H32	0.99656	0.99296	0.99545	0.6756	91.3	12.81	3.05	18.07	33.93	22.92	2.22	0.34	2.94	5.50	3.72	2.85	1.93	42.28	28.57
3年目	H33	0.99617	0.99572	0.99603	0.6496	91.3	12.76	3.04	17.99	33.79	21.95	2.21	0.34	2.93	5.48	3.56	2.84	1.85	42.11	27.36
4年目	H34	0.99615	0.99570	0.99602	0.6246	91.3	12.71	3.03	17.91	33.65	21.02	2.20	0.34	2.92	5.46	3.41	2.83	1.77	41.94	26.20
5年目	H35	0.99614	0.99569	0.99600	0.6006	91.3	12.66	3.01	17.83	33.51	20.13	2.19	0.34	2.91	5.43	3.26	2.82	1.69	41.76	25.08
6年目	H36	0.99613	0.99567	0.99598	0.5775	91.3	12.61	3.00	17.76	33.37	19.27	2.18	0.34	2.89	5.41	3.13	2.81	1.62	41.59	24.02
7年目	H37	0.99611	0.99565	0.99597	0.5553	91.3	12.56	2.99	17.68	33.23	18.45	2.17	0.34	2.88	5.39	2.99	2.80	1.55	41.42	22.99
8年目	H38	0.99609	0.99563	0.99595	0.5339	91.3	12.51	2.98	17.60	33.09	17.67	2.17	0.33	2.87	5.37	2.87	2.79	1.49	41.24	22.03
9年目	H39	0.99608	0.99561	0.99593	0.5134	91.3	12.46	2.96	17.53	32.95	16.92	2.16	0.33	2.85	5.34	2.74	2.77	1.42	41.07	21.08
10年目	H40	0.99606	0.99559	0.99592	0.4936	91.3	12.41	2.95	17.45	32.81	16.20	2.15	0.33	2.84	5.32	2.63	2.76	1.36	40.90	20.19
11年目	H41	0.99605	0.99557	0.99590	0.4746	91.3	12.37	2.94	17.37	32.67	15.51	2.14	0.33	2.83	5.30	2.52	2.75	1.31	40.72	19.34
12年目	H42	0.99603	0.99555	0.99588	0.4564	91.3	12.32	2.92	17.29	32.53	14.85	2.13	0.33	2.82	5.28	2.41	2.74	1.25	40.55	18.51
13年目	H43	0.98990	0.99727	0.99217	0.4388	91.3	12.19	2.92	17.25	32.35	14.20	2.11	0.33	2.81	5.25	2.30	2.72	1.19	40.32	17.69
14年目	H44	0.98980	0.99727	0.99211	0.4220	91.3	12.07	2.91	17.20	32.17	13.58	2.09	0.33	2.80	5.22	2.20	2.70	1.14	40.09	16.92
15年目	H45	0.98969	0.99726	0.99205	0.4057	91.3	11.94	2.90	17.15	31.99	12.98	2.07	0.33	2.79	5.19	2.10	2.68	1.09	39.86	16.17
16年目	H46	0.98958	0.99725	0.99198	0.3901	91.3	11.82	2.89	17.11	31.81	12.41	2.05	0.32	2.79	5.16	2.01	2.65	1.04	39.63	15.46
17年目	H47	0.98948	0.99724	0.99192	0.3751	91.3	11.69	2.88	17.06	31.64	11.87	2.02	0.32	2.78	5.13	1.92	2.63	0.99	39.39	14.78
18年目	H48	0.98936	0.99724	0.99185	0.3607	91.3	11.57	2.88	17.01	31.46	11.35	2.00	0.32	2.77	5.10	1.84	2.61	0.94	39.16	14.13
19年目	H49	0.98925	0.99723	0.99178	0.3468	91.3	11.45	2.87	16.96	31.28	10.85	1.98	0.32	2.76	5.07	1.76	2.59	0.90	38.93	13.51
20年目	H50	0.98913	0.99722	0.99172	0.3335	91.3	11.32	2.86	16.92	31.10	10.37	1.96	0.32	2.76	5.04	1.68	2.57	0.86	38.70	12.91
21年目	H51	0.98901	0.99721	0.99165	0.3207	91.3	11.20	2.85	16.87	30.92	9.92	1.94	0.32	2.75	5.01	1.61	2.55	0.82	38.47	12.35
22年目	H52	0.98889	0.99721	0.99158	0.3083	91.3	11.07	2.84	16.82	30.74	9.48	1.92	0.32	2.74	4.98	1.53	2.53	0.78	38.24	11.79
23年目	H53	0.98877	0.99720	0.99150	0.2965	91.3	10.95	2.84	16.78	30.56	9.06	1.90	0.32	2.73	4.95	1.47	2.50	0.74	38.01	11.27
24年目	H54	0.98864	0.99719	0.99143	0.2851	91.3	10.82	2.83	16.73	30.38	8.66	1.87	0.32	2.72	4.92	1.40	2.48	0.71	37.78	10.77
25年目	H55	0.98851	0.99718	0.99136	0.2741	91.3	10.70	2.82	16.68	30.20	8.28	1.85	0.32	2.72	4.89	1.34	2.46	0.67	37.55	10.29
26年目	H56	0.98837	0.99717	0.99128	0.2636	91.3	10.57	2.81	16.63	30.02	7.91	1.83	0.32	2.71	4.86	1.28	2.44	0.64	37.32	9.83
27年目	H57	0.98824	0.99717	0.99121	0.2534	91.3	10.45	2.80	16.59	29.84	7.56	1.81	0.31	2.70	4.83	1.22	2.42	0.61	37.08	9.39
28年目	H58	0.98810	0.99716	0.99113	0.2437	91.3	10.33	2.80	16.54	29.66	7.23	1.79	0.31	2.69	4.80	1.17	2.40	0.58	36.85	8.98
29年目	H59	0.98795	0.99715	0.99105	0.2343	91.3	10.20	2.79	16.49	29.48	6.91	1.77	0.31	2.69	4.77	1.12	2.38	0.56	36.62	8.59
30年目	H60	0.98781	0.99714	0.99097	0.2253	91.3	10.08	2.78	16.45	29.30	6.60	1.74	0.31	2.68	4.74	1.07	2.35	0.53	36.39	8.20
31年目	H61	0.98766	0.99713	0.99088	0.2166	91.3	9.95	2.77	16.40	29.12	6.31	1.72	0.31	2.67	4.71	1.02	2.33	0.51	36.16	7.84
32年目	H62	0.98750	0.99713	0.99080	0.2083	91.3	9.83	2.76	16.35	28.94	6.03	1.70	0.31	2.66	4.67	0.97	2.31	0.48	35.93	7.48
33年目	H63	0.98735	0.99712	0.99072	0.2003	91.3	9.70	2.76	16.30	28.76	5.76	1.68	0.31	2.66	4.64	0.93	2.29	0.46	35.70	7.15
34年目	H64	0.98718	0.99711	0.99063	0.1926	91.3	9.58	2.75	16.26	28.58	5.51	1.66	0.31	2.65	4.61	0.89	2.27	0.44	35.47	6.84
35年目	H65	0.98702	0.99710	0.99054	0.1852	91.3	9.46	2.74	16.21	28.40	5.26	1.64	0.31	2.64	4.58	0.85	2.25	0.42	35.24	6.53
36年目	H66	0.98685	0.99709	0.99045	0.1780	91.3	9.33	2.73	16.16	28.23	5.02	1.62	0.31	2.63	4.55	0.81	2.23	0.40	35.00	6.23
37年目	H67	0.98667	0.99708	0.99036	0.1712	91.3	9.21	2.72	16.12	28.05	4.80	1.59	0.31	2.63	4.52	0.77	2.20	0.38	34.77	5.95
38年目	H68	0.98649	0.99708	0.99026	0.1646	91.3	9.08	2.72	16.07	27.87	4.59	1.57	0.30	2.62	4.49	0.74	2.18	0.36	34.54	5.69
39年目	H69	0.98631	0.99707	0.99017	0.1583	91.3	8.96	2.71	16.02	27.69	4.38	1.55	0.30	2.61	4.46	0.71	2.16	0.34	34.31	5.43
40年目	H70	0.98612	0.99706	0.99007	0.1522	91.3	8.83	2.70	15.97	27.51	4.19	1.53	0.30	2.60	4.43	0.67	2.14	0.33	34.08	5.19
41年目	H71	0.98592	0.99705	0.98997	0.1463	91.3	8.71	2.69	15.93	27.33	4.00	1.51	0.30	2.59	4.40	0.64	2.12	0.31	33.85	4.95
42年目	H72	0.98572	0.99704	0.98987	0.1407	91.3	8.58	2.68	15.88	27.15	3.82	1.49	0.30	2.59	4.37	0.62	2.10	0.29	33.62	4.73
43年目	H73	0.98551	0.99703	0.98977	0.1353	91.3	8.46	2.68	15.83	26.97	3.65	1.46	0.30	2.58	4.34	0.59	2.07	0.28	33.39	4.52
44年目	H74	0.98530	0.99702	0.98966	0.1301	91.3	8.34	2.67	15.79	26.79	3.49	1.44	0.30	2.57	4.31	0.56	2.05	0.27	33.16	4.32
45年目	H75	0.98508	0.99701	0.98955	0.1251	91.3	8.21	2.66	15.74	26.61	3.33	1.42	0.30	2.56	4.28	0.54	2.03	0.25	32.93	4.12
46年目	H76	0.98485	0.99700	0.98944	0.1203	91.3	8.09	2.65	15.69	26.43	3.18	1.40	0.30	2.56	4.25	0.51	2.01	0.24	32.69	3.93
47年目	H77	0.98462	0.99700	0.98933	0.1157	91.3	7.96	2.64	15.64	26.25	3.04	1.38	0.30	2.55	4.22	0.49	1.99	0.23	32.46	3.76
48年目	H78	0.98438	0.99699	0.98921	0.1112	91.3	7.84	2.64	15.60	26.07	2.90	1.36	0.30	2.54	4.19	0.47	1.97	0.22	32.23	3.59
49年目	H79	0.98413	0.99698	0.98910	0.1069	91.3	7.71	2.63	15.55	25.89	2.77	1.34	0.29	2.53	4.16	0.45	1.95	0.21	32.00	3.43
合計							532.17	141.59	837.74	1,511.51	515.18	92.12	15.89	136.46	244.47	83.45	122.81	42.56	1,878.79	641.19

便益の現在価値算定表

箇所名: 多伎・朝山道路(残事業)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレ率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)	割引率4%
供用開始年次	H30	0.99659	0.99306	0.99549	0.7307	91.3	12.90	3.10	18.32	34.31	25.07	2.23	0.35	2.98	5.56	4.07	2.88	2.10	42.76	31.24
1年目	H31	0.99657	0.99301	0.99547	0.7026	91.3	12.85	3.08	18.19	34.12	23.97	2.22	0.35	2.96	5.53	3.89	2.87	2.01	42.52	29.87
2年目	H32	0.99656	0.99296	0.99545	0.6756	91.3	12.81	3.05	18.07	33.93	22.92	2.22	0.34	2.94	5.50	3.72	2.85	1.93	42.28	28.57
3年目	H33	0.99617	0.99572	0.99603	0.6496	91.3	12.76	3.04	17.99	33.79	21.95	2.21	0.34	2.93	5.48	3.56	2.84	1.85	42.11	27.36
4年目	H34	0.99615	0.99570	0.99602	0.6246	91.3	12.71	3.03	17.91	33.65	21.02	2.20	0.34	2.92	5.46	3.41	2.83	1.77	41.94	26.20
5年目	H35	0.99614	0.99569	0.99600	0.6006	91.3	12.66	3.01	17.83	33.51	20.13	2.19	0.34	2.91	5.43	3.26	2.82	1.69	41.76	25.08
6年目	H36	0.99613	0.99567	0.99598	0.5775	91.3	12.61	3.00	17.76	33.37	19.27	2.18	0.34	2.89	5.41	3.13	2.81	1.62	41.59	24.02
7年目	H37	0.99611	0.99565	0.99597	0.5553	91.3	12.56	2.99	17.68	33.23	18.45	2.17	0.34	2.88	5.39	2.99	2.80	1.55	41.42	22.99
8年目	H38	0.99609	0.99563	0.99595	0.5339	91.3	12.51	2.98	17.60	33.09	17.67	2.17	0.33	2.87	5.37	2.87	2.79	1.49	41.24	22.03
9年目	H39	0.99608	0.99561	0.99593	0.5134	91.3	12.46	2.96	17.53	32.95	16.92	2.16	0.33	2.85	5.34	2.74	2.77	1.42	41.07	21.08
10年目	H40	0.99606	0.99559	0.99592	0.4936	91.3	12.41	2.95	17.45	32.81	16.20	2.15	0.33	2.84	5.32	2.63	2.76	1.36	40.90	20.19
11年目	H41	0.99605	0.99557	0.99590	0.4746	91.3	12.37	2.94	17.37	32.67	15.51	2.14	0.33	2.83	5.30	2.52	2.75	1.31	40.72	19.34
12年目	H42	0.99603	0.99555	0.99588	0.4564	91.3	12.32	2.92	17.29	32.53	14.85	2.13	0.33	2.82	5.28	2.41	2.74	1.25	40.55	18.51
13年目	H43	0.98990	0.99727	0.99217	0.4388	91.3	12.19	2.92	17.25	32.35	14.20	2.11	0.33	2.81	5.25	2.30	2.72	1.19	40.32	17.69
14年目	H44	0.98980	0.99727	0.99211	0.4220	91.3	12.07	2.91	17.20	32.17	13.58	2.09	0.33	2.80	5.22	2.20	2.70	1.14	40.09	16.92
15年目	H45	0.98969	0.99726	0.99205	0.4057	91.3	11.94	2.90	17.15	31.99	12.98	2.07	0.33	2.79	5.19	2.10	2.68	1.09	39.86	16.17
16年目	H46	0.98958	0.99725	0.99198	0.3901	91.3	11.82	2.89	17.11	31.81	12.41	2.05	0.32	2.79	5.16	2.01	2.65	1.04	39.63	15.46
17年目	H47	0.98948	0.99724	0.99192	0.3751	91.3	11.69	2.88	17.06	31.64	11.87	2.02	0.32	2.78	5.13	1.92	2.63	0.99	39.39	14.78
18年目	H48	0.98936	0.99724	0.99185	0.3607	91.3	11.57	2.88	17.01	31.46	11.35	2.00	0.32	2.77	5.10	1.84	2.61	0.94	39.16	14.13
19年目	H49	0.98925	0.99723	0.99178	0.3468	91.3	11.45	2.87	16.96	31.28	10.85	1.98	0.32	2.76	5.07	1.76	2.59	0.90	38.93	13.51
20年目	H50	0.98913	0.99722	0.99172	0.3335	91.3	11.32	2.86	16.92	31.10	10.37	1.96	0.32	2.76	5.04	1.68	2.57	0.86	38.70	12.91
21年目	H51	0.98901	0.99721	0.99165	0.3207	91.3	11.20	2.85	16.87	30.92	9.92	1.94	0.32	2.75	5.01	1.61	2.55	0.82	38.47	12.35
22年目	H52	0.98889	0.99721	0.99158	0.3083	91.3	11.07	2.84	16.82	30.74	9.48	1.92	0.32	2.74	4.98	1.53	2.53	0.78	38.24	11.79
23年目	H53	0.98877	0.99720	0.99150	0.2965	91.3	10.95	2.84	16.78	30.56	9.06	1.90	0.32	2.73	4.95	1.47	2.50	0.74	38.01	11.27
24年目	H54	0.98864	0.99719	0.99143	0.2851	91.3	10.82	2.83	16.73	30.38	8.66	1.87	0.32	2.72	4.92	1.40	2.48	0.71	37.78	10.77
25年目	H55	0.98851	0.99718	0.99136	0.2741	91.3	10.70	2.82	16.68	30.20	8.28	1.85	0.32	2.72	4.89	1.34	2.46	0.67	37.55	10.29
26年目	H56	0.98837	0.99717	0.99128	0.2636	91.3	10.57	2.81	16.63	30.02	7.91	1.83	0.32	2.71	4.86	1.28	2.44	0.64	37.32	9.83
27年目	H57	0.98824	0.99717	0.99121	0.2534	91.3	10.45	2.80	16.59	29.84	7.56	1.81	0.31	2.70	4.83	1.22	2.42	0.61	37.08	9.39
28年目	H58	0.98810	0.99716	0.99113	0.2437	91.3	10.33	2.80	16.54	29.66	7.23	1.79	0.31	2.69	4.80	1.17	2.40	0.58	36.85	8.98
29年目	H59	0.98795	0.99715	0.99105	0.2343	91.3	10.20	2.79	16.49	29.48	6.91	1.77	0.31	2.69	4.77	1.12	2.38	0.56	36.62	8.59
30年目	H60	0.98781	0.99714	0.99097	0.2253	91.3	10.08	2.78	16.45	29.30	6.60	1.74	0.31	2.68	4.74	1.07	2.35	0.53	36.39	8.20
31年目	H61	0.98766	0.99713	0.99088	0.2166	91.3	9.95	2.77	16.40	29.12	6.31	1.72	0.31	2.67	4.71	1.02	2.33	0.51	36.16	7.84
32年目	H62	0.98750	0.99713	0.99080	0.2083	91.3	9.83	2.76	16.35	28.94	6.03	1.70	0.31	2.66	4.67	0.97	2.31	0.48	35.93	7.48
33年目	H63	0.98735	0.99712	0.99072	0.2003	91.3	9.70	2.76	16.30	28.76	5.76	1.68	0.31	2.66	4.64	0.93	2.29	0.46	35.70	7.15
34年目	H64	0.98718	0.99711	0.99063	0.1926	91.3	9.58	2.75	16.26	28.58	5.51	1.66	0.31	2.65	4.61	0.89	2.27	0.44	35.47	6.84
35年目	H65	0.98702	0.99710	0.99054	0.1852	91.3	9.46	2.74	16.21	28.40	5.26	1.64	0.31	2.64	4.58	0.85	2.25	0.42	35.24	6.53
36年目	H66	0.98685	0.99709	0.99045	0.1780	91.3	9.33	2.73	16.16	28.23	5.02	1.62	0.31	2.63	4.55	0.81	2.23	0.40	35.00	6.23
37年目	H67	0.98667	0.99708	0.99036	0.1712	91.3	9.21	2.72	16.12	28.05	4.80	1.59	0.31	2.63	4.52	0.77	2.20	0.38	34.77	5.95
38年目	H68	0.98649	0.99708	0.99026	0.1646	91.3	9.08	2.72	16.07	27.87	4.59	1.57	0.30	2.62	4.49	0.74	2.18	0.36	34.54	5.69
39年目	H69	0.98631	0.99707	0.99017	0.1583	91.3	8.96	2.71	16.02	27.69	4.38	1.55	0.30	2.61	4.46	0.71	2.16	0.34	34.31	5.43
40年目	H70	0.98612	0.99706	0.99007	0.1522	91.3	8.83	2.70	15.97	27.51	4.19	1.53	0.30	2.60	4.43	0.67	2.14	0.33	34.08	5.19
41年目	H71	0.98592	0.99705	0.98997	0.1463	91.3	8.71	2.69	15.93	27.33	4.00	1.51	0.30	2.59	4.40	0.64	2.12	0.31	33.85	4.95
42年目	H72	0.98572	0.99704	0.98987	0.1407	91.3	8.58	2.68	15.88	27.15	3.82	1.49	0.30	2.59	4.37	0.62	2.10	0.29	33.62	4.73
43年目	H73	0.98551	0.99703	0.98977	0.1353	91.3	8.46	2.68	15.83	26.97	3.65	1.46	0.30	2.58	4.34	0.59	2.07	0.28	33.39	4.52
44年目	H74	0.98530	0.99702	0.98966	0.1301	91.3	8.34	2.67	15.79	26.79	3.49	1.44	0.30	2.57	4.31	0.56	2.05	0.27	33.16	4.32
45年目	H75	0.98508	0.99701	0.98955	0.1251	91.3	8.21	2.66	15.74	26.61	3.33	1.42	0.30	2.56	4.28	0.54	2.03	0.25	32.93	4.12
46年目	H76	0.98485	0.99700	0.98944	0.1203	91.3	8.09	2.65	15.69	26.43	3.18	1.40	0.30	2.56	4.25	0.51	2.01	0.24	32.69	3.93
47年目	H77	0.98462	0.99700	0.98933	0.1157	91.3	7.96	2.64	15.64	26.25	3.04	1.38	0.30	2.55	4.22	0.49	1.99	0.23	32.46	3.76
48年目	H78	0.98438	0.99699	0.98921	0.1112	91.3	7.84	2.64	15.60	26.07	2.90	1.36	0.30	2.54	4.19	0.47	1.97	0.22	32.23	3.59
49年目	H79	0.98413	0.99698	0.98910	0.1069	91.3	7.71	2.63	15.55	25.89	2.77	1.34	0.29	2.53	4.16	0.45	1.95	0.21	32.00	3.43
合計							532.17	141.59	837.74	1,511.51	515.18	92.12	15.89	136.46	244.47	83.45	122.81	42.56	1,878.79	641.19

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道9号 朝山・大田道路
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回っている	事業全体：費用便益比（B/C）=3.1 （経済的純現在価値（B-C）=386億円、経済的内部収益率（EIRR）=11.9%） 残事業：費用便益比（B/C）=3.3 （経済的純現在価値（B-C）=397億円、経済的内部収益率（EIRR）=12.8%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について：（朝山・大田道路〔大田市朝山町朝倉～大田市久手町刺鹿〕） 当該区間の渋滞損失削減時間：524千人・時間/年（15,358千人・時間/年→14,834千人・時間/年） 当該区間の渋滞損失削減率：3%削減
	<input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
	<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上かつ踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	石見交通（波根線、大田江津線など）1日17便の路線バスの利便性向上が見込まれる。
	<input type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	大田市から出雲空港へのアクセス向上が見込まれる（65分⇒50分）※山陰道が全線整備された場合の値
	物流効率化の支援	<input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる
<input type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上		和江漁港・五十猛漁港などから関西方面への鮮魚出荷の利便性向上が見込まれる
<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくは180規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		
1. 活力 都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
	<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
	<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
	<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km <sup>2</sup> 以下である市街地内での事業である	
	<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
	<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる	

国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/>	高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り		
	<input type="checkbox"/>	地域高規格道路の位置づけあり		
	<input checked="" type="checkbox"/>	当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	出雲市～大田市間を高規格幹線道路で連絡する	
	<input checked="" type="checkbox"/>	当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	隣接する二次生活圏中心都市出雲市～大田市間の所要時間短縮が見込まれる（45分⇒40分）※山陰道が全線整備された場合の値	
	<input type="checkbox"/>	現道等における交通不能区間を解消する		
	<input type="checkbox"/>	現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
	<input checked="" type="checkbox"/>	日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	大田市朝山地区から大田市への所要時間短縮が見込まれる（15分⇒13分）	
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/>	鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input type="checkbox"/>	拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		<input checked="" type="checkbox"/>	主要な観光地へのアクセス向上が期待される	出雲空港から石見銀山（年間観光客入り込み数：56万人(H21)）へのアクセス向上が見込まれる
		<input type="checkbox"/>	特別立法に基づく事業である	
		<input type="checkbox"/>	新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		<input type="checkbox"/>	歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/>	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/>	交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/>	対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り		
	<input type="checkbox"/>	市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する		
安全で安心できる暮らしの確保	<input checked="" type="checkbox"/>	三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	大田市から島根県立中央病院へのアクセス向上が見込まれる（45分⇒40分）※山陰道が全線整備された場合の値	

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり <input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	島根県緊急輸送道路ネットワーク計画（H9年3月策定）において第1次緊急輸送道路に位置づけられている。 緊急輸送道路路線名：国道9号、代替する区間：出雲市～大田市間
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 （推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：9千t/年、排出削減率：約0.7%削減（整備なし：1,307千t/年⇒整備あり：1,299千t/年）	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率 （推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：41t/年、排出削減率：約0.8%削減（整備なし：5,181t/年⇒整備あり：5,140t/年）	
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率 （推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：5t/年、排出削減率：約1.2%削減（整備なし：441t/年⇒整備あり：436t/年）	
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input checked="" type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	「中国ブロックの社会資本の重点整備方針（H21.8）」に位置づけあり
		<input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	多伎・朝山道路
		<input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	島根県総合発展計画 平成20年4月 大田市総合計画2007-2016 平成19年3月
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拵・BP・その他の別
一般国道9号	朝山・大田道路	6.3 km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
16,700	2	中国地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	H22年度		
単純合計	201億円	33億円	234億円
うち残事業分	190億円	33億円	223億円
基準年における 現在価値 (C)	173億円	11億円	184億円
うち残事業分	162億円	11億円	173億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	H22年度			
供用年	H30年度			
単年便益 (初年便益)	30億円	5.8億円	1.9億円	38億円
基準年における 現在価値 (B)	454億円	87億円	29億円	570億円
うち残事業分	454億円	87億円	29億円	570億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	3.1
経済的純現在価値（事業全体）	386億円
経済的内部収益率（事業全体）	11.9%
費用便益比（残事業）	3.3
経済的純現在価値（残事業）	397億円
経済的内部収益率（残事業）	12.8%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（残事業）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	16,700台/日	±10%	3.0~3.6
事業費	190億円	±10%	3.0~3.6
事業期間	7年	±20%	3.3~3.4

# 交通状況の変化

様式-3①

## 事業名：朝山・大田道路(事業全体)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 6.3km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	—	16,700	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	—	5	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	—	17.85	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	現道(国道9号) : 7.0km	交通量	[台/日]	23,100	7,000
		走行時間	[分]	11	9
		走行時間費用	[億円/年]	47.97	11.42
	(県)池田久手停車場線 : 0.6km	交通量	[台/日]	17,300	2,400
		走行時間	[分]	2	1
		走行時間費用	[億円/年]	6.87	0.45
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 : 4186.6km	走行時間費用	[億円/年]	2,802.15	2,798.60	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 4200.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	2,856.99	2,828.31	28.68

※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

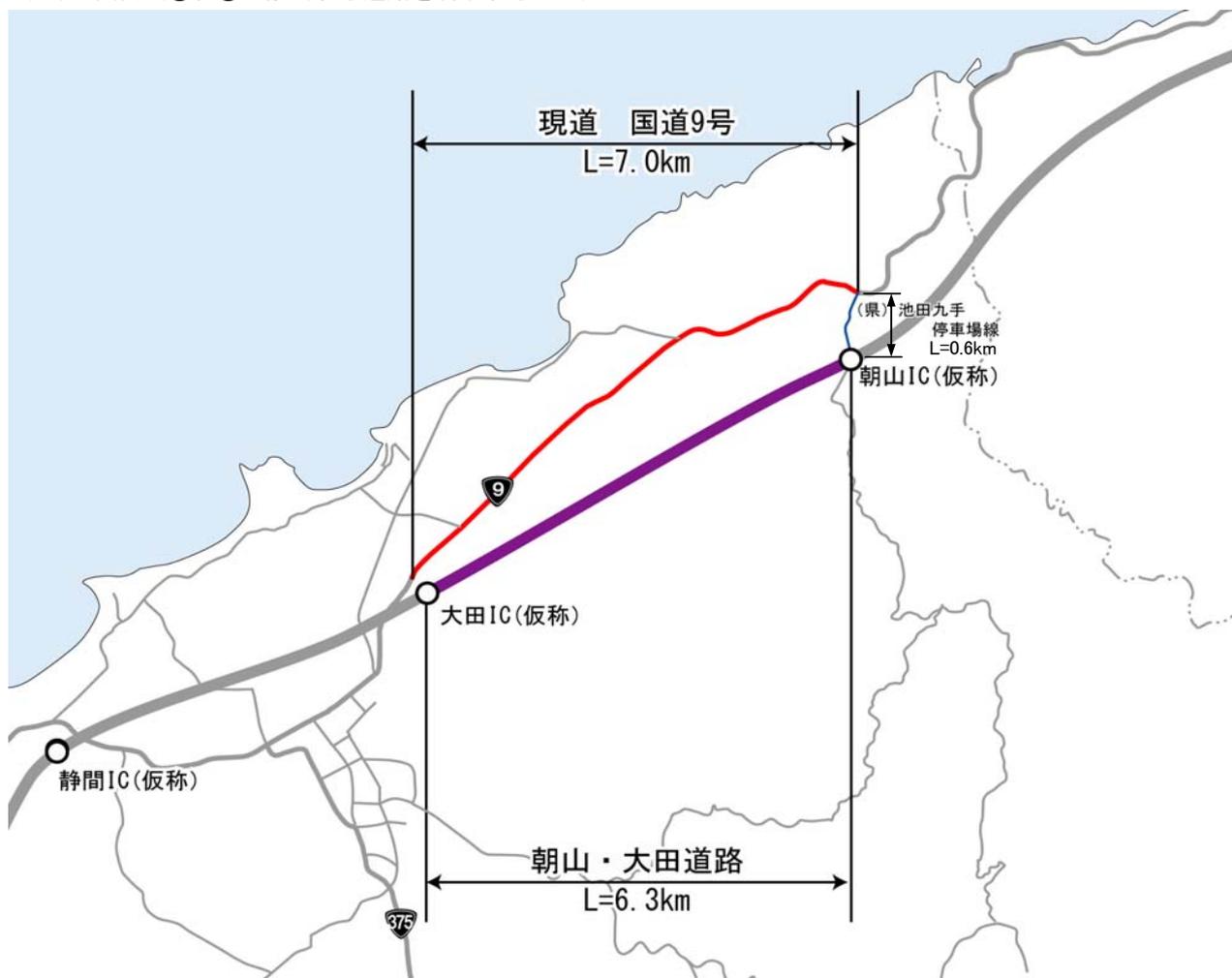
※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：朝山・大田道路(残事業)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 6.3km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	—	16,700	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	—	5	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	—	17.85	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	現道(国道9号) : 7.0km	交通量	[台/日]	23,100	7,000
		走行時間	[分]	11	9
		走行時間費用	[億円/年]	47.97	11.42
	(県)池田久手停車場線 : 0.6km	交通量	[台/日]	17,300	2,400
		走行時間	[分]	2	1
		走行時間費用	[億円/年]	6.87	0.45
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 : 4186.6km	走行時間費用	[億円/年]	2,802.15	2,798.60	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 4200.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	2,856.99	2,828.31	28.68

※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

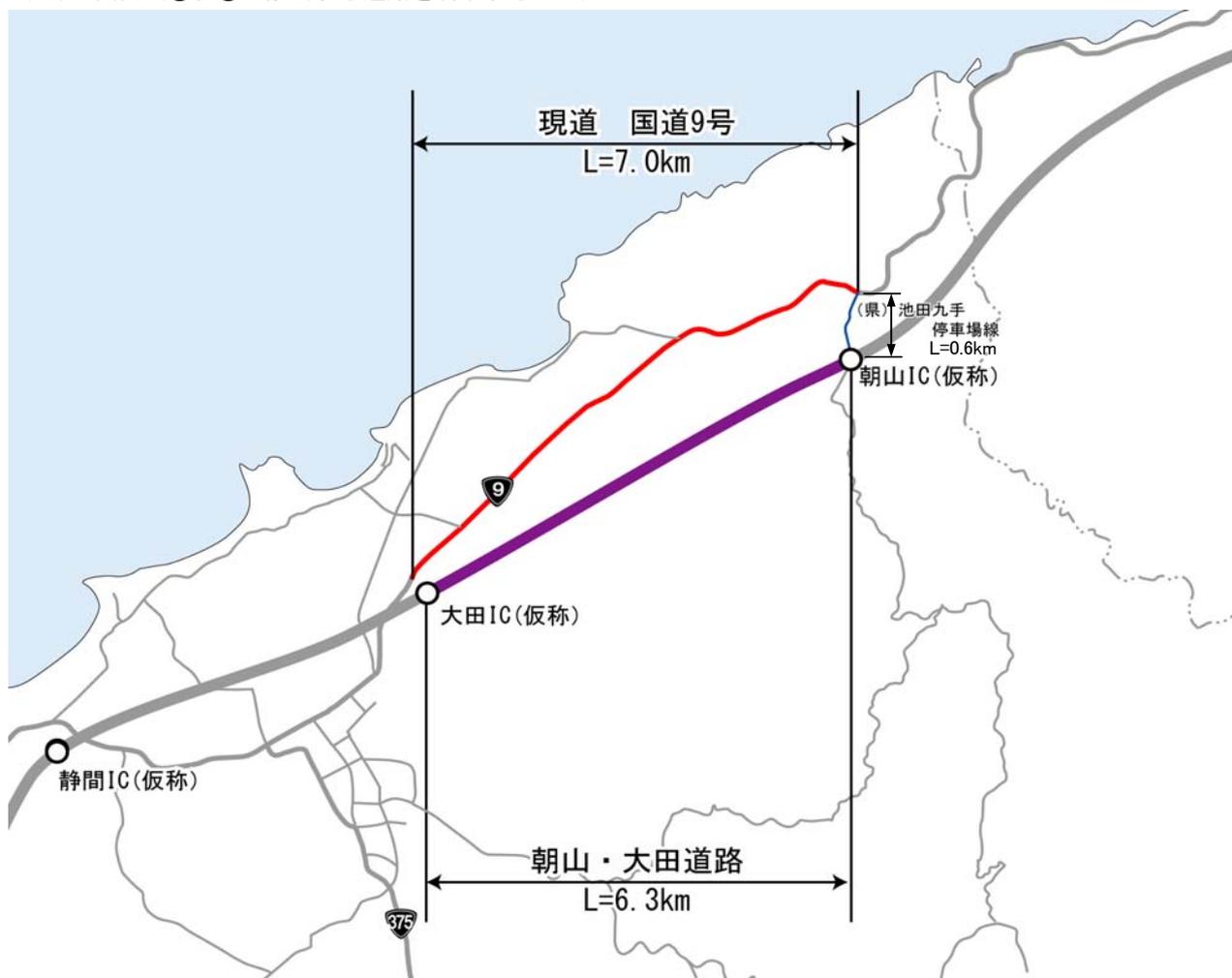
※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



# 費用便益分析の条件

事業名：朝山・大田道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成22年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (平成42年)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ( )台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他( )			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他( )		<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	その他(最終配分交通量とQV式の関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>	

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数		( ) %	
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	( ) 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
	とり止め交通を考慮する		<input type="checkbox"/>	
	とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載			
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数	( ) 日	
		採用した冬期日数の考え方を記載		
冬期の走行速度と交通容量の関係				
設定の考え方を記載				
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				



## 費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 朝山・大田道路(全事業)

採用単価の根拠: 一般国道(直轄)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.11	6.3	0.69

年次	年度	割引率 4%	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-11年目	H19	1.1249	91.7	1.79	2.00		
-10年目	H20	1.0816	91.3	2.51	2.71		
-9年目	H21	1.0400	91.3	5.10	5.30		
-8年目	H22	1.0000	91.3	1.65	1.65		
-7年目	H23	0.9615	91.3	9.50	9.13		
-6年目	H24	0.9246	91.3	25.58	23.65		
-5年目	H25	0.8890	91.3	41.24	36.66		
-4年目	H26	0.8548	91.3	43.48	37.17		
-3年目	H27	0.8219	91.3	39.74	32.66		
-2年目	H28	0.7903	91.3	21.43	16.94		
-1年目	H29	0.7599	91.3	9.02	6.85		
供用開始年次	H30	0.7307	91.3			0.66	0.48
1年目	H31	0.7026	91.3			0.66	0.46
2年目	H32	0.6756	91.3			0.66	0.45
3年目	H33	0.6496	91.3			0.66	0.43
4年目	H34	0.6246	91.3			0.66	0.41
5年目	H35	0.6006	91.3			0.66	0.40
6年目	H36	0.5775	91.3			0.66	0.38
7年目	H37	0.5553	91.3			0.66	0.37
8年目	H38	0.5339	91.3			0.66	0.35
9年目	H39	0.5134	91.3			0.66	0.34
10年目	H40	0.4936	91.3			0.66	0.33
11年目	H41	0.4746	91.3			0.66	0.31
12年目	H42	0.4564	91.3			0.66	0.30
13年目	H43	0.4388	91.3			0.66	0.29
14年目	H44	0.4220	91.3			0.66	0.28
15年目	H45	0.4057	91.3			0.66	0.27
16年目	H46	0.3901	91.3			0.66	0.26
17年目	H47	0.3751	91.3			0.66	0.25
18年目	H48	0.3607	91.3			0.66	0.24
19年目	H49	0.3468	91.3			0.66	0.23
20年目	H50	0.3335	91.3			0.66	0.22
21年目	H51	0.3207	91.3			0.66	0.21
22年目	H52	0.3083	91.3			0.66	0.20
23年目	H53	0.2965	91.3			0.66	0.20
24年目	H54	0.2851	91.3			0.66	0.19
25年目	H55	0.2741	91.3			0.66	0.18
26年目	H56	0.2636	91.3			0.66	0.17
27年目	H57	0.2534	91.3			0.66	0.17
28年目	H58	0.2437	91.3			0.66	0.16
29年目	H59	0.2343	91.3			0.66	0.15
30年目	H60	0.2253	91.3			0.66	0.15
31年目	H61	0.2166	91.3			0.66	0.14
32年目	H62	0.2083	91.3			0.66	0.14
33年目	H63	0.2003	91.3			0.66	0.13
34年目	H64	0.1926	91.3			0.66	0.13
35年目	H65	0.1852	91.3			0.66	0.12
36年目	H66	0.1780	91.3			0.66	0.12
37年目	H67	0.1712	91.3			0.66	0.11
38年目	H68	0.1646	91.3			0.66	0.11
39年目	H69	0.1583	91.3			0.66	0.10
40年目	H70	0.1522	91.3			0.66	0.10
41年目	H71	0.1463	91.3			0.66	0.10
42年目	H72	0.1407	91.3			0.66	0.09
43年目	H73	0.1353	91.3			0.66	0.09
44年目	H74	0.1301	91.3			0.66	0.09
45年目	H75	0.1251	91.3			0.66	0.08
46年目	H76	0.1203	91.3			0.66	0.08
47年目	H77	0.1157	91.3			0.66	0.08
48年目	H78	0.1112	91.3			0.66	0.07
49年目	H79	0.1069	91.3	-12.86	-1.37	0.66	0.07
合計				188.18	173.35	33.00	10.78

単純事業費計	201.04	33.00
--------	--------	-------

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

採用単価の根拠: 一般国道(直轄)

箇所名: 朝山・大田道路(残事業)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.11	6.3	0.69

年次	年度	割引率 4%	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-7年目	H23	0.9615	91.3	9.50	9.13		
-6年目	H24	0.9246	91.3	25.58	23.65		
-5年目	H25	0.8890	91.3	41.24	36.66		
-4年目	H26	0.8548	91.3	43.48	37.17		
-3年目	H27	0.8219	91.3	39.74	32.66		
-2年目	H28	0.7903	91.3	21.43	16.94		
-1年目	H29	0.7599	91.3	9.02	6.85		
供用開始年次	H30	0.7307	91.3			0.66	0.48
1年目	H31	0.7026	91.3			0.66	0.46
2年目	H32	0.6756	91.3			0.66	0.45
3年目	H33	0.6496	91.3			0.66	0.43
4年目	H34	0.6246	91.3			0.66	0.41
5年目	H35	0.6006	91.3			0.66	0.40
6年目	H36	0.5775	91.3			0.66	0.38
7年目	H37	0.5553	91.3			0.66	0.37
8年目	H38	0.5339	91.3			0.66	0.35
9年目	H39	0.5134	91.3			0.66	0.34
10年目	H40	0.4936	91.3			0.66	0.33
11年目	H41	0.4746	91.3			0.66	0.31
12年目	H42	0.4564	91.3			0.66	0.30
13年目	H43	0.4388	91.3			0.66	0.29
14年目	H44	0.4220	91.3			0.66	0.28
15年目	H45	0.4057	91.3			0.66	0.27
16年目	H46	0.3901	91.3			0.66	0.26
17年目	H47	0.3751	91.3			0.66	0.25
18年目	H48	0.3607	91.3			0.66	0.24
19年目	H49	0.3468	91.3			0.66	0.23
20年目	H50	0.3335	91.3			0.66	0.22
21年目	H51	0.3207	91.3			0.66	0.21
22年目	H52	0.3083	91.3			0.66	0.20
23年目	H53	0.2965	91.3			0.66	0.20
24年目	H54	0.2851	91.3			0.66	0.19
25年目	H55	0.2741	91.3			0.66	0.18
26年目	H56	0.2636	91.3			0.66	0.17
27年目	H57	0.2534	91.3			0.66	0.17
28年目	H58	0.2437	91.3			0.66	0.16
29年目	H59	0.2343	91.3			0.66	0.15
30年目	H60	0.2253	91.3			0.66	0.15
31年目	H61	0.2166	91.3			0.66	0.14
32年目	H62	0.2083	91.3			0.66	0.14
33年目	H63	0.2003	91.3			0.66	0.13
34年目	H64	0.1926	91.3			0.66	0.13
35年目	H65	0.1852	91.3			0.66	0.12
36年目	H66	0.1780	91.3			0.66	0.12
37年目	H67	0.1712	91.3			0.66	0.11
38年目	H68	0.1646	91.3			0.66	0.11
39年目	H69	0.1583	91.3			0.66	0.10
40年目	H70	0.1522	91.3			0.66	0.10
41年目	H71	0.1463	91.3			0.66	0.10
42年目	H72	0.1407	91.3			0.66	0.09
43年目	H73	0.1353	91.3			0.66	0.09
44年目	H74	0.1301	91.3			0.66	0.09
45年目	H75	0.1251	91.3			0.66	0.08
46年目	H76	0.1203	91.3			0.66	0.08
47年目	H77	0.1157	91.3			0.66	0.08
48年目	H78	0.1112	91.3			0.66	0.07
49年目	H79	0.1069	91.3	-10.91	-1.17	0.66	0.07
合計				179.08	161.89	33.00	10.78

単純事業費計	189.99	33.00
--------	--------	-------

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 便益の現在価値算定表

箇所名: 朝山・大田道路(全事業)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)	割引率4%
供用開始年次	H30	0.99659	0.99306	0.99549	0.7307	91.3	11.04	2.97	16.24	30.25	22.11	1.85	0.41	3.52	5.78	4.22	1.94	1.42	37.98	27.75
1年目	H31	0.99657	0.99301	0.99547	0.7026	91.3	11.00	2.95	16.13	30.08	21.13	1.84	0.41	3.49	5.75	4.04	1.94	1.36	37.76	26.53
2年目	H32	0.99656	0.99296	0.99545	0.6756	91.3	10.96	2.93	16.02	29.91	20.21	1.84	0.41	3.47	5.71	3.86	1.93	1.30	37.55	25.37
3年目	H33	0.99617	0.99572	0.99603	0.6496	91.3	10.92	2.92	15.95	29.79	19.35	1.83	0.40	3.45	5.69	3.70	1.92	1.25	37.39	24.30
4年目	H34	0.99615	0.99570	0.99602	0.6246	91.3	10.88	2.90	15.88	29.66	18.53	1.82	0.40	3.44	5.67	3.54	1.91	1.19	37.24	23.26
5年目	H35	0.99614	0.99569	0.99600	0.6006	91.3	10.84	2.89	15.81	29.54	17.74	1.82	0.40	3.42	5.64	3.39	1.90	1.14	37.09	22.27
6年目	H36	0.99613	0.99567	0.99598	0.5775	91.3	10.80	2.88	15.74	29.42	16.99	1.81	0.40	3.41	5.62	3.24	1.90	1.09	36.93	21.32
7年目	H37	0.99611	0.99565	0.99597	0.5553	91.3	10.75	2.87	15.67	29.29	16.27	1.80	0.40	3.40	5.60	3.11	1.89	1.05	36.78	20.43
8年目	H38	0.99609	0.99563	0.99595	0.5339	91.3	10.71	2.85	15.61	29.17	15.57	1.80	0.40	3.38	5.57	2.97	1.88	1.00	36.62	19.54
9年目	H39	0.99608	0.99561	0.99593	0.5134	91.3	10.67	2.84	15.54	29.05	14.91	1.79	0.39	3.37	5.55	2.85	1.87	0.96	36.47	18.72
10年目	H40	0.99606	0.99559	0.99592	0.4936	91.3	10.63	2.83	15.47	28.92	14.28	1.78	0.39	3.35	5.52	2.73	1.87	0.92	36.31	17.93
11年目	H41	0.99605	0.99557	0.99590	0.4746	91.3	10.59	2.82	15.40	28.80	13.67	1.77	0.39	3.34	5.50	2.61	1.86	0.88	36.16	17.16
12年目	H42	0.99603	0.99555	0.99588	0.4564	91.3	10.54	2.80	15.33	28.68	13.09	1.77	0.39	3.32	5.48	2.50	1.85	0.84	36.01	16.43
13年目	H43	0.98990	0.99727	0.99217	0.4388	91.3	10.44	2.80	15.29	28.52	12.52	1.75	0.39	3.31	5.45	2.39	1.84	0.81	35.81	15.72
14年目	H44	0.98980	0.99727	0.99211	0.4220	91.3	10.33	2.79	15.25	28.37	11.97	1.73	0.39	3.30	5.42	2.29	1.82	0.77	35.61	15.03
15年目	H45	0.98969	0.99726	0.99205	0.4057	91.3	10.22	2.78	15.21	28.21	11.44	1.71	0.39	3.29	5.39	2.19	1.81	0.73	35.41	14.36
16年目	H46	0.98958	0.99725	0.99198	0.3901	91.3	10.12	2.77	15.16	28.05	10.94	1.70	0.38	3.28	5.37	2.09	1.79	0.70	35.21	13.73
17年目	H47	0.98948	0.99724	0.99192	0.3751	91.3	10.01	2.76	15.12	27.90	10.46	1.68	0.38	3.28	5.34	2.00	1.78	0.67	35.01	13.13
18年目	H48	0.98936	0.99724	0.99185	0.3607	91.3	9.90	2.76	15.08	27.74	10.01	1.66	0.38	3.27	5.31	1.92	1.76	0.64	34.81	12.57
19年目	H49	0.98925	0.99723	0.99178	0.3468	91.3	9.80	2.75	15.04	27.59	9.57	1.64	0.38	3.26	5.28	1.83	1.75	0.61	34.62	12.01
20年目	H50	0.98913	0.99722	0.99172	0.3335	91.3	9.69	2.74	15.00	27.43	9.15	1.62	0.38	3.25	5.25	1.75	1.73	0.58	34.42	11.48
21年目	H51	0.98901	0.99721	0.99165	0.3207	91.3	9.58	2.73	14.96	27.27	8.75	1.61	0.38	3.24	5.23	1.68	1.72	0.55	34.22	10.98
22年目	H52	0.98889	0.99721	0.99158	0.3083	91.3	9.48	2.73	14.91	27.12	8.36	1.59	0.38	3.23	5.20	1.60	1.71	0.53	34.02	10.49
23年目	H53	0.98877	0.99720	0.99150	0.2965	91.3	9.37	2.72	14.87	26.96	7.99	1.57	0.38	3.22	5.17	1.53	1.69	0.50	33.82	10.02
24年目	H54	0.98864	0.99719	0.99143	0.2851	91.3	9.27	2.71	14.83	26.81	7.64	1.55	0.38	3.21	5.14	1.47	1.68	0.48	33.62	9.59
25年目	H55	0.98851	0.99718	0.99136	0.2741	91.3	9.16	2.70	14.79	26.65	7.31	1.54	0.38	3.20	5.11	1.40	1.66	0.46	33.43	9.17
26年目	H56	0.98837	0.99717	0.99128	0.2636	91.3	9.05	2.70	14.75	26.50	6.98	1.52	0.37	3.19	5.09	1.34	1.65	0.43	33.23	8.75
27年目	H57	0.98824	0.99717	0.99121	0.2534	91.3	8.95	2.69	14.71	26.34	6.67	1.50	0.37	3.19	5.06	1.28	1.63	0.41	33.03	8.36
28年目	H58	0.98810	0.99716	0.99113	0.2437	91.3	8.84	2.68	14.66	26.18	6.38	1.48	0.37	3.18	5.03	1.23	1.62	0.39	32.83	8.00
29年目	H59	0.98795	0.99715	0.99105	0.2343	91.3	8.73	2.67	14.62	26.03	6.10	1.46	0.37	3.17	5.00	1.17	1.60	0.38	32.63	7.65
30年目	H60	0.98781	0.99714	0.99097	0.2253	91.3	8.63	2.67	14.58	25.87	5.83	1.45	0.37	3.16	4.97	1.12	1.59	0.36	32.43	7.31
31年目	H61	0.98766	0.99713	0.99088	0.2166	91.3	8.52	2.66	14.54	25.72	5.57	1.43	0.37	3.15	4.95	1.07	1.57	0.34	32.24	6.98
32年目	H62	0.98750	0.99713	0.99080	0.2083	91.3	8.41	2.65	14.50	25.56	5.32	1.41	0.37	3.14	4.92	1.02	1.56	0.33	32.04	6.67
33年目	H63	0.98735	0.99712	0.99072	0.2003	91.3	8.31	2.64	14.45	25.40	5.09	1.39	0.37	3.13	4.89	0.98	1.55	0.31	31.84	6.38
34年目	H64	0.98718	0.99711	0.99063	0.1926	91.3	8.20	2.63	14.41	25.25	4.86	1.37	0.37	3.12	4.86	0.94	1.53	0.29	31.64	6.09
35年目	H65	0.98702	0.99710	0.99054	0.1852	91.3	8.09	2.63	14.37	25.09	4.65	1.36	0.36	3.11	4.83	0.90	1.52	0.28	31.44	5.83
36年目	H66	0.98685	0.99709	0.99045	0.1780	91.3	7.99	2.62	14.33	24.94	4.44	1.34	0.36	3.10	4.81	0.86	1.50	0.27	31.24	5.57
37年目	H67	0.98667	0.99708	0.99036	0.1712	91.3	7.88	2.61	14.29	24.78	4.24	1.32	0.36	3.09	4.78	0.82	1.49	0.25	31.05	5.31
38年目	H68	0.98649	0.99708	0.99026	0.1646	91.3	7.77	2.60	14.25	24.62	4.05	1.30	0.36	3.09	4.75	0.78	1.47	0.24	30.85	5.07
39年目	H69	0.98631	0.99707	0.99017	0.1583	91.3	7.67	2.60	14.20	24.47	3.87	1.29	0.36	3.08	4.72	0.75	1.46	0.23	30.65	4.85
40年目	H70	0.98612	0.99706	0.99007	0.1522	91.3	7.56	2.59	14.16	24.31	3.70	1.27	0.36	3.07	4.69	0.71	1.44	0.22	30.45	4.63
41年目	H71	0.98592	0.99705	0.98997	0.1463	91.3	7.46	2.58	14.12	24.16	3.53	1.25	0.36	3.06	4.67	0.68	1.43	0.21	30.25	4.42
42年目	H72	0.98572	0.99704	0.98987	0.1407	91.3	7.35	2.57	14.08	24.00	3.38	1.23	0.36	3.05	4.64	0.65	1.42	0.20	30.05	4.23
43年目	H73	0.98551	0.99703	0.98977	0.1353	91.3	7.24	2.57	14.04	23.85	3.23	1.21	0.36	3.04	4.61	0.62	1.40	0.19	29.86	4.04
44年目	H74	0.98530	0.99702	0.98966	0.1301	91.3	7.14	2.56	13.99	23.69	3.08	1.20	0.36	3.03	4.58	0.60	1.39	0.18	29.66	3.86
45年目	H75	0.98508	0.99701	0.98955	0.1251	91.3	7.03	2.55	13.95	23.53	2.94	1.18	0.35	3.02	4.55	0.57	1.37	0.17	29.46	3.68
46年目	H76	0.98485	0.99700	0.98944	0.1203	91.3	6.92	2.54	13.91	23.38	2.81	1.16	0.35	3.01	4.53	0.54	1.36	0.16	29.26	3.51
47年目	H77	0.98462	0.99700	0.98933	0.1157	91.3	6.82	2.54	13.87	23.22	2.69	1.14	0.35	3.00	4.50	0.52	1.34	0.16	29.06	3.37
48年目	H78	0.98438	0.99699	0.98921	0.1112	91.3	6.71	2.53	13.83	23.07	2.56	1.12	0.35	3.00	4.47	0.50	1.33	0.15	28.86	3.21
49年目	H79	0.98413	0.99698	0.98910	0.1069	91.3	6.60	2.52	13.79	22.91	2.45	1.11	0.35	2.99	4.44	0.47	1.31	0.14	28.67	3.06
合計							455.56	135.78	742.70	1,334.04	454.38	76.35	18.84	160.87	256.07	87.02	82.92	28.72	1,673.03	570.12

便益の現在価値算定表

箇所名: 朝山・大田道路(残事業)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレ率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)	割引率4%
供用開始年次	H30	0.99659	0.99306	0.99549	0.7307	91.3	11.04	2.97	16.24	30.25	22.11	1.85	0.41	3.52	5.78	4.22	1.94	1.42	37.98	27.75
1年目	H31	0.99657	0.99301	0.99547	0.7026	91.3	11.00	2.95	16.13	30.08	21.13	1.84	0.41	3.49	5.75	4.04	1.94	1.36	37.76	26.53
2年目	H32	0.99656	0.99296	0.99545	0.6756	91.3	10.96	2.93	16.02	29.91	20.21	1.84	0.41	3.47	5.71	3.86	1.93	1.30	37.55	25.37
3年目	H33	0.99617	0.99572	0.99603	0.6496	91.3	10.92	2.92	15.95	29.79	19.35	1.83	0.40	3.45	5.69	3.70	1.92	1.25	37.39	24.30
4年目	H34	0.99615	0.99570	0.99602	0.6246	91.3	10.88	2.90	15.88	29.66	18.53	1.82	0.40	3.44	5.67	3.54	1.91	1.19	37.24	23.26
5年目	H35	0.99614	0.99569	0.99600	0.6006	91.3	10.84	2.89	15.81	29.54	17.74	1.82	0.40	3.42	5.64	3.39	1.90	1.14	37.09	22.27
6年目	H36	0.99613	0.99567	0.99598	0.5775	91.3	10.80	2.88	15.74	29.42	16.99	1.81	0.40	3.41	5.62	3.24	1.90	1.09	36.93	21.32
7年目	H37	0.99611	0.99565	0.99597	0.5553	91.3	10.75	2.87	15.67	29.29	16.27	1.80	0.40	3.40	5.60	3.11	1.89	1.05	36.78	20.43
8年目	H38	0.99609	0.99563	0.99595	0.5339	91.3	10.71	2.85	15.61	29.17	15.57	1.80	0.40	3.38	5.57	2.97	1.88	1.00	36.62	19.54
9年目	H39	0.99608	0.99561	0.99593	0.5134	91.3	10.67	2.84	15.54	29.05	14.91	1.79	0.39	3.37	5.55	2.85	1.87	0.96	36.47	18.72
10年目	H40	0.99606	0.99559	0.99592	0.4936	91.3	10.63	2.83	15.47	28.92	14.28	1.78	0.39	3.35	5.52	2.73	1.87	0.92	36.31	17.93
11年目	H41	0.99605	0.99557	0.99590	0.4746	91.3	10.59	2.82	15.40	28.80	13.67	1.77	0.39	3.34	5.50	2.61	1.86	0.88	36.16	17.16
12年目	H42	0.99603	0.99555	0.99588	0.4564	91.3	10.54	2.80	15.33	28.68	13.09	1.77	0.39	3.32	5.48	2.50	1.85	0.84	36.01	16.43
13年目	H43	0.98990	0.99727	0.99217	0.4388	91.3	10.44	2.80	15.29	28.52	12.52	1.75	0.39	3.31	5.45	2.39	1.84	0.81	35.81	15.72
14年目	H44	0.98980	0.99727	0.99211	0.4220	91.3	10.33	2.79	15.25	28.37	11.97	1.73	0.39	3.30	5.42	2.29	1.82	0.77	35.61	15.03
15年目	H45	0.98969	0.99726	0.99205	0.4057	91.3	10.22	2.78	15.21	28.21	11.44	1.71	0.39	3.29	5.39	2.19	1.81	0.73	35.41	14.36
16年目	H46	0.98958	0.99725	0.99198	0.3901	91.3	10.12	2.77	15.16	28.05	10.94	1.70	0.38	3.28	5.37	2.09	1.79	0.70	35.21	13.73
17年目	H47	0.98948	0.99724	0.99192	0.3751	91.3	10.01	2.76	15.12	27.90	10.46	1.68	0.38	3.28	5.34	2.00	1.78	0.67	35.01	13.13
18年目	H48	0.98936	0.99724	0.99185	0.3607	91.3	9.90	2.76	15.08	27.74	10.01	1.66	0.38	3.27	5.31	1.92	1.76	0.64	34.81	12.57
19年目	H49	0.98925	0.99723	0.99178	0.3468	91.3	9.80	2.75	15.04	27.59	9.57	1.64	0.38	3.26	5.28	1.83	1.75	0.61	34.62	12.01
20年目	H50	0.98913	0.99722	0.99172	0.3335	91.3	9.69	2.74	15.00	27.43	9.15	1.62	0.38	3.25	5.25	1.75	1.73	0.58	34.42	11.48
21年目	H51	0.98901	0.99721	0.99165	0.3207	91.3	9.58	2.73	14.96	27.27	8.75	1.61	0.38	3.24	5.23	1.68	1.72	0.55	34.22	10.98
22年目	H52	0.98889	0.99721	0.99158	0.3083	91.3	9.48	2.73	14.91	27.12	8.36	1.59	0.38	3.23	5.20	1.60	1.71	0.53	34.02	10.49
23年目	H53	0.98877	0.99720	0.99150	0.2965	91.3	9.37	2.72	14.87	26.96	7.99	1.57	0.38	3.22	5.17	1.53	1.69	0.50	33.82	10.02
24年目	H54	0.98864	0.99719	0.99143	0.2851	91.3	9.27	2.71	14.83	26.81	7.64	1.55	0.38	3.21	5.14	1.47	1.68	0.48	33.62	9.59
25年目	H55	0.98851	0.99718	0.99136	0.2741	91.3	9.16	2.70	14.79	26.65	7.31	1.54	0.38	3.20	5.11	1.40	1.66	0.46	33.43	9.17
26年目	H56	0.98837	0.99717	0.99128	0.2636	91.3	9.05	2.70	14.75	26.50	6.98	1.52	0.37	3.19	5.09	1.34	1.65	0.43	33.23	8.75
27年目	H57	0.98824	0.99717	0.99121	0.2534	91.3	8.95	2.69	14.71	26.34	6.67	1.50	0.37	3.19	5.06	1.28	1.63	0.41	33.03	8.36
28年目	H58	0.98810	0.99716	0.99113	0.2437	91.3	8.84	2.68	14.66	26.18	6.38	1.48	0.37	3.18	5.03	1.23	1.62	0.39	32.83	8.00
29年目	H59	0.98795	0.99715	0.99105	0.2343	91.3	8.73	2.67	14.62	26.03	6.10	1.46	0.37	3.17	5.00	1.17	1.60	0.38	32.63	7.65
30年目	H60	0.98781	0.99714	0.99097	0.2253	91.3	8.63	2.67	14.58	25.87	5.83	1.45	0.37	3.16	4.97	1.12	1.59	0.36	32.43	7.31
31年目	H61	0.98766	0.99713	0.99088	0.2166	91.3	8.52	2.66	14.54	25.72	5.57	1.43	0.37	3.15	4.95	1.07	1.57	0.34	32.24	6.98
32年目	H62	0.98750	0.99713	0.99080	0.2083	91.3	8.41	2.65	14.50	25.56	5.32	1.41	0.37	3.14	4.92	1.02	1.56	0.33	32.04	6.67
33年目	H63	0.98735	0.99712	0.99072	0.2003	91.3	8.31	2.64	14.45	25.40	5.09	1.39	0.37	3.13	4.89	0.98	1.55	0.31	31.84	6.38
34年目	H64	0.98718	0.99711	0.99063	0.1926	91.3	8.20	2.63	14.41	25.25	4.86	1.37	0.37	3.12	4.86	0.94	1.53	0.29	31.64	6.09
35年目	H65	0.98702	0.99710	0.99054	0.1852	91.3	8.09	2.63	14.37	25.09	4.65	1.36	0.36	3.11	4.83	0.90	1.52	0.28	31.44	5.83
36年目	H66	0.98685	0.99709	0.99045	0.1780	91.3	7.99	2.62	14.33	24.94	4.44	1.34	0.36	3.10	4.81	0.86	1.50	0.27	31.24	5.57
37年目	H67	0.98667	0.99708	0.99036	0.1712	91.3	7.88	2.61	14.29	24.78	4.24	1.32	0.36	3.09	4.78	0.82	1.49	0.25	31.05	5.31
38年目	H68	0.98649	0.99708	0.99026	0.1646	91.3	7.77	2.60	14.25	24.62	4.05	1.30	0.36	3.09	4.75	0.78	1.47	0.24	30.85	5.07
39年目	H69	0.98631	0.99707	0.99017	0.1583	91.3	7.67	2.60	14.20	24.47	3.87	1.29	0.36	3.08	4.72	0.75	1.46	0.23	30.65	4.85
40年目	H70	0.98612	0.99706	0.99007	0.1522	91.3	7.56	2.59	14.16	24.31	3.70	1.27	0.36	3.07	4.69	0.71	1.44	0.22	30.45	4.63
41年目	H71	0.98592	0.99705	0.98997	0.1463	91.3	7.46	2.58	14.12	24.16	3.53	1.25	0.36	3.06	4.67	0.68	1.43	0.21	30.25	4.42
42年目	H72	0.98572	0.99704	0.98987	0.1407	91.3	7.35	2.57	14.08	24.00	3.38	1.23	0.36	3.05	4.64	0.65	1.42	0.20	30.05	4.23
43年目	H73	0.98551	0.99703	0.98977	0.1353	91.3	7.24	2.57	14.04	23.85	3.23	1.21	0.36	3.04	4.61	0.62	1.40	0.19	29.86	4.04
44年目	H74	0.98530	0.99702	0.98966	0.1301	91.3	7.14	2.56	13.99	23.69	3.08	1.20	0.36	3.03	4.58	0.60	1.39	0.18	29.66	3.86
45年目	H75	0.98508	0.99701	0.98955	0.1251	91.3	7.03	2.55	13.95	23.53	2.94	1.18	0.35	3.02	4.55	0.57	1.37	0.17	29.46	3.68
46年目	H76	0.98485	0.99700	0.98944	0.1203	91.3	6.92	2.54	13.91	23.38	2.81	1.16	0.35	3.01	4.53	0.54	1.36	0.16	29.26	3.51
47年目	H77	0.98462	0.99700	0.98933	0.1157	91.3	6.82	2.54	13.87	23.22	2.69	1.14	0.35	3.00	4.50	0.52	1.34	0.16	29.06	3.37
48年目	H78	0.98438	0.99699	0.98921	0.1112	91.3	6.71	2.53	13.83	23.07	2.56	1.12	0.35	3.00	4.47	0.50	1.33	0.15	28.86	3.21
49年目	H79	0.98413	0.99698	0.98910	0.1069	91.3	6.60	2.52	13.79	22.91	2.45	1.11	0.35	2.99	4.44	0.47	1.31	0.14	28.67	3.06
合計							455.56	135.78	742.70	1,334.04	454.38	76.35	18.84	160.87	256.07	87.02	82.92	28.72	1,673.03	570.12

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道9号 静岡・仁摩道路
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	事業全体：費用便益比 (B/C) = 2.3 (経済的純現在価値 (B-C) = 235億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 10.0%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 2.3 (経済的純現在価値 (B-C) = 238億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 10.5%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について：(静岡・仁摩道路 [大田市静岡町～大田市仁摩町大園]) 当該区間の渋滞損失削減時間：122千人・時間/年 (14,984千人・時間/年→14,862千人・時間/年) 当該区間の渋滞損失削減率：1%削減
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	石見交通(大田江津線)1日10便の路線バスの利便性向上が見込まれる。
		■ 新幹線もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
		物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	和江漁港・五十猛漁港などから関西方面への鮮魚出荷の利便性向上が見込まれる
		■ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	国際コンテナ通行支障区間を解消する(湊トンネル、五十猛トンネル、宅野トンネル、仁万トンネル) (対象区間：国道9号 島根県大田市静岡町～大田市温泉津町 要因：空間高不足)
1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	

国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	
	<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
	<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	大田市～浜田市間を高規格幹線道路で連絡する
	<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	隣接する二次生活圏中心都市大田市～浜田市間の所要時間短縮が見込まれる（70分⇒55分）※山陰道が全線整備された場合の値
	<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
	<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
	<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	大田市温泉津町から大田市への所要時間短縮が見込まれる（30分⇒25分）※山陰道が全線整備された場合の値
個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
	<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	出雲空港から石見銀山（年間観光客入り込み数：56万人（H21））へのアクセス向上が見込まれる
	<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である	
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
	<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する
安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	大田市から島根県立中央病院へのアクセス向上が見込まれる（45分⇒40分）※山陰道が全線整備された場合の値

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	国道9号仁交差地点（死傷事故率：549.6件/億台km）での事故件数の減少が見込まれる
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	島根県緊急輸送道路ネットワーク計画（H9年3月策定）において第1次緊急輸送道路に位置づけられている。
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	緊急輸送道路路線名：国道9号、代替する区間：大田市～旧仁摩町間
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：6千t/年、排出削減率：約0.5%削減（整備なし：1,305千t/年⇒整備あり：1,298千t/年）
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：25t/年、排出削減率：約0.5%削減（整備なし：5,160t/年⇒整備あり：5,135t/年）
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：4t/年、排出削減率：約0.9%削減（整備なし：440t/年⇒整備あり：436t/年）
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のアポイントとの関係	<input checked="" type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	「中国ブロックの社会資本の重点整備方針（H21.8）」に位置付けあり
		<input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	仁摩温泉津道路
		<input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	島根県総合発展計画 平成20年4月 大田市総合計画2007-2016 平成19年3月
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道9号	静岡・仁摩道路	7.9 km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
16,200	2	中国地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	H22年度		
単純合計	210億円	41億円	251億円
うち残事業分	207億円	41億円	248億円
基準年における 現在価値 (C)	168億円	13億円	181億円
うち残事業分	164億円	13億円	178億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	H22年度			
供用年	H31年度			
単年便益 (初年便益)	21億円	5.4億円	2.2億円	29億円
基準年における 現在価値 (B)	307億円	78億円	31億円	416億円
うち残事業分	307億円	78億円	31億円	416億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	2.3
経済的純現在価値（事業全体）	235億円
経済的内部収益率（事業全体）	10.0%
費用便益比（残事業）	2.3
経済的純現在価値（残事業）	238億円
経済的内部収益率（残事業）	10.5%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 （残事業）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	16,200台/日	±10%	2.1~2.6
事業費	207億円	±10%	2.1~2.6
事業期間	8年	±20%	2.3~2.4

交通状況の変化

事業名：静間・仁摩道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 7.9km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	—	16,200	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	—	7	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	—	21.87	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	現道（国道9号） : 8.8km	交通量	[台/日]	16,300	1,800
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	35.82	3.41
	（県）大田桜江線 : 8.8km	交通量	[台/日]	6,200	4,900
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	13.78	10.70
	R375+市道 : 2.9km	交通量	[台/日]	6,700	5,600
		走行時間	[分]	5	5
		走行時間費用	[億円/年]	5.70	4.74
	（主）仁摩瑞穂線 : 5.7km	交通量	[台/日]	3,300	2,500
		走行時間	[分]	9	9
		走行時間費用	[億円/年]	6.26	4.01
③その他道路合計 : 4166.3km	走行時間費用	[億円/年]	2,785.68	2,782.28	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：4200.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	2,847.23	2,827.02	20.21

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

事業名：静間・仁摩道路（残事業）

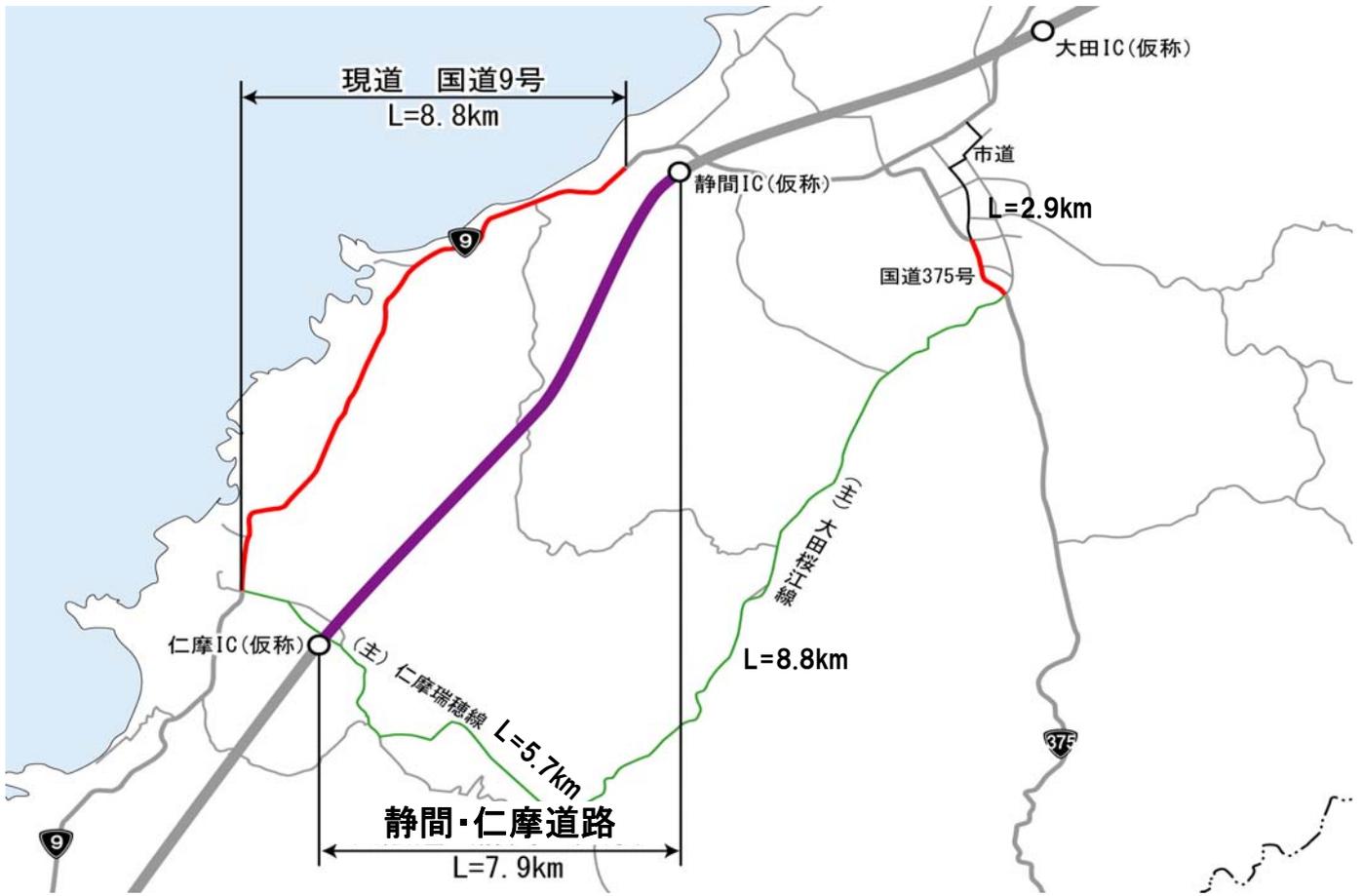
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 7.9km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	—	16,200	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	—	7	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	—	21.87	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	現道（国道9号） : 8.8km	交通量	[台/日]	16,300	1,800
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	35.82	3.41
	（県）大田桜江線 : 8.8km	交通量	[台/日]	6,200	4,900
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	13.78	10.70
	R375+市道 : 2.9km	交通量	[台/日]	6,700	5,600
		走行時間	[分]	5	5
		走行時間費用	[億円/年]	5.70	4.74
	（主）仁摩瑞穂線 : 5.7km	交通量	[台/日]	3,300	2,500
		走行時間	[分]	9	9
		走行時間費用	[億円/年]	6.26	4.01
③その他道路合計 : 4166.3km	走行時間費用	[億円/年]	2,785.68	2,782.28	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：4200.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	2,847.23	2,827.02	20.21

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



# 費用便益分析の条件

事業名： 静岡・仁摩道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成22年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他( )	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ( )台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他( )
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他(最終配分交通量とQV式の関係から平均速度を設定)	<input checked="" type="checkbox"/>

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	( ) %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				



費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 静岡・仁摩道路(全事業)

採用単価の根拠: 一般国道(直轄)		
単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.11	7.9	0.87

年次	年度	割引率 4%	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-11年目	H20	1.0816	91.3	0.95	1.03		
-10年目	H21	1.0400	91.3	1.35	1.40		
-9年目	H22	1.0000	91.3	0.71	0.71		
-8年目	H23	0.9615	91.3	7.82	7.52		
-7年目	H24	0.9246	91.3	9.72	8.99		
-6年目	H25	0.8890	91.3	11.45	10.18		
-5年目	H26	0.8548	91.3	14.31	12.23		
-4年目	H27	0.8219	91.3	23.81	19.57		
-3年目	H28	0.7903	91.3	47.62	37.63		
-2年目	H29	0.7599	91.3	47.62	36.19		
-1年目	H30	0.7307	91.3	44.60	32.59		
供用開始年次	H31	0.7026	91.3			0.83	0.58
1年目	H32	0.6756	91.3			0.83	0.56
2年目	H33	0.6496	91.3			0.83	0.54
3年目	H34	0.6246	91.3			0.83	0.52
4年目	H35	0.6006	91.3			0.83	0.50
5年目	H36	0.5775	91.3			0.83	0.48
6年目	H37	0.5553	91.3			0.83	0.46
7年目	H38	0.5339	91.3			0.83	0.44
8年目	H39	0.5134	91.3			0.83	0.43
9年目	H40	0.4936	91.3			0.83	0.41
10年目	H41	0.4746	91.3			0.83	0.39
11年目	H42	0.4564	91.3			0.83	0.38
12年目	H43	0.4388	91.3			0.83	0.36
13年目	H44	0.4220	91.3			0.83	0.35
14年目	H45	0.4057	91.3			0.83	0.34
15年目	H46	0.3901	91.3			0.83	0.32
16年目	H47	0.3751	91.3			0.83	0.31
17年目	H48	0.3607	91.3			0.83	0.30
18年目	H49	0.3468	91.3			0.83	0.29
19年目	H50	0.3335	91.3			0.83	0.28
20年目	H51	0.3207	91.3			0.83	0.27
21年目	H52	0.3083	91.3			0.83	0.26
22年目	H53	0.2965	91.3			0.83	0.25
23年目	H54	0.2851	91.3			0.83	0.24
24年目	H55	0.2741	91.3			0.83	0.23
25年目	H56	0.2636	91.3			0.83	0.22
26年目	H57	0.2534	91.3			0.83	0.21
27年目	H58	0.2437	91.3			0.83	0.20
28年目	H59	0.2343	91.3			0.83	0.19
29年目	H60	0.2253	91.3			0.83	0.19
30年目	H61	0.2166	91.3			0.83	0.18
31年目	H62	0.2083	91.3			0.83	0.17
32年目	H63	0.2003	91.3			0.83	0.17
33年目	H64	0.1926	91.3			0.83	0.16
34年目	H65	0.1852	91.3			0.83	0.15
35年目	H66	0.1780	91.3			0.83	0.15
36年目	H67	0.1712	91.3			0.83	0.14
37年目	H68	0.1646	91.3			0.83	0.14
38年目	H69	0.1583	91.3			0.83	0.13
39年目	H70	0.1522	91.3			0.83	0.13
40年目	H71	0.1463	91.3			0.83	0.12
41年目	H72	0.1407	91.3			0.83	0.12
42年目	H73	0.1353	91.3			0.83	0.11
43年目	H74	0.1301	91.3			0.83	0.11
44年目	H75	0.1251	91.3			0.83	0.10
45年目	H76	0.1203	91.3			0.83	0.10
46年目	H77	0.1157	91.3			0.83	0.10
47年目	H78	0.1112	91.3			0.83	0.09
48年目	H79	0.1069	91.3			0.83	0.09
49年目	H80	0.1028	91.3	-4.15	-0.43	0.83	0.09
合計				205.81	167.61	41.40	13.05

単純事業費計	209.96	41.40
--------	--------	-------

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 静岡・仁摩道路(残事業)

採用単価の根拠: 一般国道(直轄)

年次	年度	割引率 4%	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.11	7.9	0.87	
-8年目	H23	0.9615	91.3	7.82	7.52		
-7年目	H24	0.9246	91.3	9.72	8.99		
-6年目	H25	0.8890	91.3	11.45	10.18		
-5年目	H26	0.8548	91.3	14.31	12.23		
-4年目	H27	0.8219	91.3	23.81	19.57		
-3年目	H28	0.7903	91.3	47.62	37.63		
-2年目	H29	0.7599	91.3	47.62	36.19		
-1年目	H30	0.7307	91.3	44.60	32.59		
供用開始年次	H31	0.7026	91.3			0.83	0.58
1年目	H32	0.6756	91.3			0.83	0.56
2年目	H33	0.6496	91.3			0.83	0.54
3年目	H34	0.6246	91.3			0.83	0.52
4年目	H35	0.6006	91.3			0.83	0.50
5年目	H36	0.5775	91.3			0.83	0.48
6年目	H37	0.5553	91.3			0.83	0.46
7年目	H38	0.5339	91.3			0.83	0.44
8年目	H39	0.5134	91.3			0.83	0.43
9年目	H40	0.4936	91.3			0.83	0.41
10年目	H41	0.4746	91.3			0.83	0.39
11年目	H42	0.4564	91.3			0.83	0.38
12年目	H43	0.4388	91.3			0.83	0.36
13年目	H44	0.4220	91.3			0.83	0.35
14年目	H45	0.4057	91.3			0.83	0.34
15年目	H46	0.3901	91.3			0.83	0.32
16年目	H47	0.3751	91.3			0.83	0.31
17年目	H48	0.3607	91.3			0.83	0.30
18年目	H49	0.3468	91.3			0.83	0.29
19年目	H50	0.3335	91.3			0.83	0.28
20年目	H51	0.3207	91.3			0.83	0.27
21年目	H52	0.3083	91.3			0.83	0.26
22年目	H53	0.2965	91.3			0.83	0.25
23年目	H54	0.2851	91.3			0.83	0.24
24年目	H55	0.2741	91.3			0.83	0.23
25年目	H56	0.2636	91.3			0.83	0.22
26年目	H57	0.2534	91.3			0.83	0.21
27年目	H58	0.2437	91.3			0.83	0.20
28年目	H59	0.2343	91.3			0.83	0.19
29年目	H60	0.2253	91.3			0.83	0.19
30年目	H61	0.2166	91.3			0.83	0.18
31年目	H62	0.2083	91.3			0.83	0.17
32年目	H63	0.2003	91.3			0.83	0.17
33年目	H64	0.1926	91.3			0.83	0.16
34年目	H65	0.1852	91.3			0.83	0.15
35年目	H66	0.1780	91.3			0.83	0.15
36年目	H67	0.1712	91.3			0.83	0.14
37年目	H68	0.1646	91.3			0.83	0.14
38年目	H69	0.1583	91.3			0.83	0.13
39年目	H70	0.1522	91.3			0.83	0.13
40年目	H71	0.1463	91.3			0.83	0.12
41年目	H72	0.1407	91.3			0.83	0.12
42年目	H73	0.1353	91.3			0.83	0.11
43年目	H74	0.1301	91.3			0.83	0.11
44年目	H75	0.1251	91.3			0.83	0.10
45年目	H76	0.1203	91.3			0.83	0.10
46年目	H77	0.1157	91.3			0.83	0.10
47年目	H78	0.1112	91.3			0.83	0.09
48年目	H79	0.1069	91.3			0.83	0.09
49年目	H80	0.1028	91.3	-4.15	-0.43	0.83	0.09
合計				202.80	164.47	41.40	13.05
単純事業費計				206.95		41.40	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 便益の現在価値算定表

箇所名: 静岡・仁摩道路(全事業)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全 車			① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)	現在価値 割引率4%			
																		① 計	現在価値 ①×(A)	② 計
供用開始年次	H31	0.99657	0.99301	0.99547	0.7026	91.3	6.63	1.92	12.66	21.21	14.90	1.63	0.35	3.37	5.35	3.76	2.19	1.54	28.74	20.20
1年目	H32	0.99656	0.99296	0.99545	0.6756	91.3	6.60	1.91	12.57	21.08	14.24	1.62	0.35	3.35	5.32	3.59	2.18	1.47	28.58	19.30
2年目	H33	0.99617	0.99572	0.99603	0.6496	91.3	6.58	1.90	12.52	20.99	13.64	1.62	0.35	3.33	5.30	3.44	2.17	1.41	28.46	18.49
3年目	H34	0.99615	0.99570	0.99602	0.6246	91.3	6.55	1.89	12.46	20.91	13.06	1.61	0.34	3.32	5.28	3.30	2.16	1.35	28.34	17.71
4年目	H35	0.99614	0.99569	0.99600	0.6006	91.3	6.53	1.88	12.41	20.82	12.50	1.61	0.34	3.31	5.25	3.16	2.15	1.29	28.22	16.95
5年目	H36	0.99613	0.99567	0.99598	0.5775	91.3	6.50	1.87	12.36	20.73	11.97	1.60	0.34	3.29	5.23	3.02	2.14	1.24	28.10	16.23
6年目	H37	0.99611	0.99565	0.99597	0.5553	91.3	6.48	1.86	12.30	20.64	11.46	1.59	0.34	3.28	5.21	2.89	2.13	1.18	27.99	15.53
7年目	H38	0.99609	0.99563	0.99595	0.5339	91.3	6.45	1.86	12.25	20.56	10.98	1.59	0.34	3.26	5.19	2.77	2.12	1.13	27.87	14.88
8年目	H39	0.99608	0.99561	0.99593	0.5134	91.3	6.43	1.85	12.20	20.47	10.51	1.58	0.34	3.25	5.17	2.65	2.11	1.09	27.75	14.25
9年目	H40	0.99606	0.99559	0.99592	0.4936	91.3	6.40	1.84	12.14	20.38	10.06	1.57	0.33	3.23	5.14	2.54	2.11	1.04	27.63	13.64
10年目	H41	0.99605	0.99557	0.99590	0.4746	91.3	6.38	1.83	12.09	20.30	9.63	1.57	0.33	3.22	5.12	2.43	2.10	1.00	27.51	13.06
11年目	H42	0.99603	0.99555	0.99588	0.4564	91.3	6.35	1.82	12.03	20.21	9.22	1.56	0.33	3.21	5.10	2.33	2.09	0.95	27.40	12.50
12年目	H43	0.98990	0.99727	0.99217	0.4388	91.3	6.29	1.82	12.00	20.11	8.82	1.55	0.33	3.20	5.07	2.23	2.07	0.91	27.25	11.96
13年目	H44	0.98980	0.99727	0.99211	0.4220	91.3	6.22	1.81	11.97	20.00	8.44	1.53	0.33	3.19	5.05	2.13	2.06	0.87	27.11	11.44
14年目	H45	0.98969	0.99726	0.99205	0.4057	91.3	6.16	1.81	11.94	19.90	8.07	1.51	0.33	3.18	5.02	2.04	2.04	0.83	26.97	10.94
15年目	H46	0.98958	0.99725	0.99198	0.3901	91.3	6.09	1.80	11.90	19.80	7.72	1.50	0.33	3.17	5.00	1.95	2.02	0.79	26.82	10.46
16年目	H47	0.98948	0.99724	0.99192	0.3751	91.3	6.03	1.80	11.87	19.70	7.39	1.48	0.33	3.16	4.97	1.87	2.01	0.75	26.68	10.01
17年目	H48	0.98936	0.99724	0.99185	0.3607	91.3	5.97	1.79	11.84	19.60	7.07	1.47	0.33	3.15	4.95	1.78	1.99	0.72	26.53	9.57
18年目	H49	0.98925	0.99723	0.99178	0.3468	91.3	5.90	1.79	11.80	19.49	6.76	1.45	0.33	3.14	4.92	1.71	1.97	0.68	26.39	9.15
19年目	H50	0.98913	0.99722	0.99172	0.3335	91.3	5.84	1.78	11.77	19.39	6.47	1.44	0.32	3.14	4.90	1.63	1.96	0.65	26.25	8.75
20年目	H51	0.98901	0.99721	0.99165	0.3207	91.3	5.77	1.78	11.74	19.29	6.19	1.42	0.32	3.13	4.87	1.56	1.94	0.62	26.10	8.37
21年目	H52	0.98889	0.99721	0.99158	0.3083	91.3	5.71	1.77	11.71	19.19	5.92	1.40	0.32	3.12	4.85	1.49	1.93	0.59	25.96	8.00
22年目	H53	0.98877	0.99720	0.99150	0.2965	91.3	5.64	1.77	11.67	19.09	5.66	1.39	0.32	3.11	4.82	1.43	1.91	0.57	25.82	7.66
23年目	H54	0.98864	0.99719	0.99143	0.2851	91.3	5.58	1.76	11.64	18.99	5.41	1.37	0.32	3.10	4.79	1.37	1.89	0.54	25.67	7.32
24年目	H55	0.98851	0.99718	0.99136	0.2741	91.3	5.52	1.76	11.61	18.88	5.18	1.36	0.32	3.09	4.77	1.31	1.88	0.51	25.53	7.00
25年目	H56	0.98837	0.99717	0.99128	0.2636	91.3	5.45	1.75	11.57	18.78	4.95	1.34	0.32	3.08	4.74	1.25	1.86	0.49	25.39	6.69
26年目	H57	0.98824	0.99717	0.99121	0.2534	91.3	5.39	1.75	11.54	18.68	4.73	1.33	0.32	3.07	4.72	1.20	1.84	0.47	25.24	6.40
27年目	H58	0.98810	0.99716	0.99113	0.2437	91.3	5.32	1.74	11.51	18.58	4.53	1.31	0.32	3.07	4.69	1.14	1.83	0.45	25.10	6.12
28年目	H59	0.98795	0.99715	0.99105	0.2343	91.3	5.26	1.74	11.48	18.48	4.33	1.29	0.32	3.06	4.67	1.09	1.81	0.42	24.95	5.84
29年目	H60	0.98781	0.99714	0.99097	0.2253	91.3	5.20	1.73	11.44	18.37	4.14	1.28	0.32	3.05	4.64	1.05	1.79	0.40	24.81	5.59
30年目	H61	0.98766	0.99713	0.99088	0.2166	91.3	5.13	1.73	11.41	18.27	3.96	1.26	0.31	3.04	4.62	1.00	1.78	0.39	24.67	5.35
31年目	H62	0.98750	0.99713	0.99080	0.2083	91.3	5.07	1.72	11.38	18.17	3.78	1.25	0.31	3.03	4.59	0.96	1.76	0.37	24.52	5.11
32年目	H63	0.98735	0.99712	0.99072	0.2003	91.3	5.00	1.72	11.35	18.07	3.62	1.23	0.31	3.02	4.57	0.91	1.75	0.35	24.38	4.88
33年目	H64	0.98718	0.99711	0.99063	0.1926	91.3	4.94	1.71	11.31	17.97	3.46	1.21	0.31	3.01	4.54	0.87	1.73	0.33	24.24	4.66
34年目	H65	0.98702	0.99710	0.99054	0.1852	91.3	4.88	1.71	11.28	17.86	3.31	1.20	0.31	3.01	4.52	0.84	1.71	0.32	24.09	4.47
35年目	H66	0.98685	0.99709	0.99045	0.1780	91.3	4.81	1.70	11.25	17.76	3.16	1.18	0.31	3.00	4.49	0.80	1.70	0.30	23.95	4.26
36年目	H67	0.98667	0.99708	0.99036	0.1712	91.3	4.75	1.70	11.21	17.66	3.02	1.17	0.31	2.99	4.46	0.76	1.68	0.29	23.81	4.07
37年目	H68	0.98649	0.99708	0.99026	0.1646	91.3	4.68	1.69	11.18	17.56	2.89	1.15	0.31	2.98	4.44	0.73	1.66	0.27	23.66	3.89
38年目	H69	0.98631	0.99707	0.99017	0.1583	91.3	4.62	1.69	11.15	17.46	2.76	1.14	0.31	2.97	4.41	0.70	1.65	0.26	23.52	3.72
39年目	H70	0.98612	0.99706	0.99007	0.1522	91.3	4.55	1.68	11.12	17.35	2.64	1.12	0.31	2.96	4.39	0.67	1.63	0.25	23.37	3.56
40年目	H71	0.98592	0.99705	0.98997	0.1463	91.3	4.49	1.68	11.08	17.25	2.52	1.10	0.31	2.95	4.36	0.64	1.61	0.24	23.23	3.40
41年目	H72	0.98572	0.99704	0.98987	0.1407	91.3	4.43	1.67	11.05	17.15	2.41	1.09	0.30	2.94	4.34	0.61	1.60	0.22	23.09	3.24
42年目	H73	0.98551	0.99703	0.98977	0.1353	91.3	4.36	1.67	11.02	17.05	2.31	1.07	0.30	2.94	4.31	0.58	1.58	0.21	22.94	3.10
43年目	H74	0.98530	0.99702	0.98966	0.1301	91.3	4.30	1.66	10.98	16.95	2.20	1.06	0.30	2.93	4.29	0.56	1.57	0.20	22.80	2.96
44年目	H75	0.98508	0.99701	0.98955	0.1251	91.3	4.23	1.66	10.95	16.85	2.11	1.04	0.30	2.92	4.26	0.53	1.55	0.19	22.66	2.83
45年目	H76	0.98485	0.99700	0.98944	0.1203	91.3	4.17	1.65	10.92	16.74	2.01	1.03	0.30	2.91	4.24	0.51	1.53	0.18	22.51	2.70
46年目	H77	0.98462	0.99700	0.98933	0.1157	91.3	4.11	1.65	10.89	16.64	1.93	1.01	0.30	2.90	4.21	0.49	1.52	0.18	22.37	2.60
47年目	H78	0.98438	0.99699	0.98921	0.1112	91.3	4.04	1.65	10.85	16.54	1.84	0.99	0.30	2.89	4.18	0.47	1.50	0.17	22.22	2.48
48年目	H79	0.98413	0.99698	0.98910	0.1069	91.3	3.98	1.64	10.82	16.44	1.76	0.98	0.30	2.88	4.16	0.44	1.48	0.16	22.08	2.36
49年目	H80	0.98388	0.99697	0.98898	0.1028	91.3	3.91	1.64	10.79	16.34	1.68	0.96	0.30	2.87	4.13	0.42	1.47	0.15	21.94	2.25
合計							271.65	88.06	580.98	940.69	307.32	66.82	16.03	154.78	237.63	77.60	92.90	30.98	1,271.22	415.90

## 便益の現在価値算定表

箇所名: 静岡・仁摩道路(残事業)

年次	年度 (基準年) H22	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全 車			① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)	現在価値 割引率4%			
																		③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)
供用開始年次	H31	0.99657	0.99301	0.99547	0.7026	91.3	6.63	1.92	12.66	21.21	14.90	1.63	0.35	3.37	5.35	3.76	2.19	1.54	28.74	20.20
1年目	H32	0.99656	0.99296	0.99545	0.6756	91.3	6.60	1.91	12.57	21.08	14.24	1.62	0.35	3.35	5.32	3.59	2.18	1.47	28.58	19.30
2年目	H33	0.99617	0.99572	0.99603	0.6496	91.3	6.58	1.90	12.52	20.99	13.64	1.62	0.35	3.33	5.30	3.44	2.17	1.41	28.46	18.49
3年目	H34	0.99615	0.99570	0.99602	0.6246	91.3	6.55	1.89	12.46	20.91	13.06	1.61	0.34	3.32	5.28	3.30	2.16	1.35	28.34	17.71
4年目	H35	0.99614	0.99569	0.99600	0.6006	91.3	6.53	1.88	12.41	20.82	12.50	1.61	0.34	3.31	5.25	3.16	2.15	1.29	28.22	16.95
5年目	H36	0.99613	0.99567	0.99598	0.5775	91.3	6.50	1.87	12.36	20.73	11.97	1.60	0.34	3.29	5.23	3.02	2.14	1.24	28.10	16.23
6年目	H37	0.99611	0.99565	0.99597	0.5553	91.3	6.48	1.86	12.30	20.64	11.46	1.59	0.34	3.28	5.21	2.89	2.13	1.18	27.99	15.53
7年目	H38	0.99609	0.99563	0.99595	0.5339	91.3	6.45	1.86	12.25	20.56	10.98	1.59	0.34	3.26	5.19	2.77	2.12	1.13	27.87	14.88
8年目	H39	0.99608	0.99561	0.99593	0.5134	91.3	6.43	1.85	12.20	20.47	10.51	1.58	0.34	3.25	5.17	2.65	2.11	1.09	27.75	14.25
9年目	H40	0.99606	0.99559	0.99592	0.4936	91.3	6.40	1.84	12.14	20.38	10.06	1.57	0.33	3.23	5.14	2.54	2.11	1.04	27.63	13.64
10年目	H41	0.99605	0.99557	0.99590	0.4746	91.3	6.38	1.83	12.09	20.30	9.63	1.57	0.33	3.22	5.12	2.43	2.10	1.00	27.51	13.06
11年目	H42	0.99603	0.99555	0.99588	0.4564	91.3	6.35	1.82	12.03	20.21	9.22	1.56	0.33	3.21	5.10	2.33	2.09	0.95	27.40	12.50
12年目	H43	0.98990	0.99727	0.99217	0.4388	91.3	6.29	1.82	12.00	20.11	8.82	1.55	0.33	3.20	5.07	2.23	2.07	0.91	27.25	11.96
13年目	H44	0.98980	0.99727	0.99211	0.4220	91.3	6.22	1.81	11.97	20.00	8.44	1.53	0.33	3.19	5.05	2.13	2.06	0.87	27.11	11.44
14年目	H45	0.98969	0.99726	0.99205	0.4057	91.3	6.16	1.81	11.94	19.90	8.07	1.51	0.33	3.18	5.02	2.04	2.04	0.83	26.97	10.94
15年目	H46	0.98958	0.99725	0.99198	0.3901	91.3	6.09	1.80	11.90	19.80	7.72	1.50	0.33	3.17	5.00	1.95	2.02	0.79	26.82	10.46
16年目	H47	0.98948	0.99724	0.99192	0.3751	91.3	6.03	1.80	11.87	19.70	7.39	1.48	0.33	3.16	4.97	1.87	2.01	0.75	26.68	10.01
17年目	H48	0.98936	0.99724	0.99185	0.3607	91.3	5.97	1.79	11.84	19.60	7.07	1.47	0.33	3.15	4.95	1.78	1.99	0.72	26.53	9.57
18年目	H49	0.98925	0.99723	0.99178	0.3468	91.3	5.90	1.79	11.80	19.49	6.76	1.45	0.33	3.14	4.92	1.71	1.97	0.68	26.39	9.15
19年目	H50	0.98913	0.99722	0.99172	0.3335	91.3	5.84	1.78	11.77	19.39	6.47	1.44	0.32	3.14	4.90	1.63	1.96	0.65	26.25	8.75
20年目	H51	0.98901	0.99721	0.99165	0.3207	91.3	5.77	1.78	11.74	19.29	6.19	1.42	0.32	3.13	4.87	1.56	1.94	0.62	26.10	8.37
21年目	H52	0.98889	0.99721	0.99158	0.3083	91.3	5.71	1.77	11.71	19.19	5.92	1.40	0.32	3.12	4.85	1.49	1.93	0.59	25.96	8.00
22年目	H53	0.98877	0.99720	0.99150	0.2965	91.3	5.64	1.77	11.67	19.09	5.66	1.39	0.32	3.11	4.82	1.43	1.91	0.57	25.82	7.66
23年目	H54	0.98864	0.99719	0.99143	0.2851	91.3	5.58	1.76	11.64	18.99	5.41	1.37	0.32	3.10	4.79	1.37	1.89	0.54	25.67	7.32
24年目	H55	0.98851	0.99718	0.99136	0.2741	91.3	5.52	1.76	11.61	18.88	5.18	1.36	0.32	3.09	4.77	1.31	1.88	0.51	25.53	7.00
25年目	H56	0.98837	0.99717	0.99128	0.2636	91.3	5.45	1.75	11.57	18.78	4.95	1.34	0.32	3.08	4.74	1.25	1.86	0.49	25.39	6.69
26年目	H57	0.98824	0.99717	0.99121	0.2534	91.3	5.39	1.75	11.54	18.68	4.73	1.33	0.32	3.07	4.72	1.20	1.84	0.47	25.24	6.40
27年目	H58	0.98810	0.99716	0.99113	0.2437	91.3	5.32	1.74	11.51	18.58	4.53	1.31	0.32	3.07	4.69	1.14	1.83	0.45	25.10	6.12
28年目	H59	0.98795	0.99715	0.99105	0.2343	91.3	5.26	1.74	11.48	18.48	4.33	1.29	0.32	3.06	4.67	1.09	1.81	0.42	24.95	5.84
29年目	H60	0.98781	0.99714	0.99097	0.2253	91.3	5.20	1.73	11.44	18.37	4.14	1.28	0.32	3.05	4.64	1.05	1.79	0.40	24.81	5.59
30年目	H61	0.98766	0.99713	0.99088	0.2166	91.3	5.13	1.73	11.41	18.27	3.96	1.26	0.31	3.04	4.62	1.00	1.78	0.39	24.67	5.35
31年目	H62	0.98750	0.99713	0.99080	0.2083	91.3	5.07	1.72	11.38	18.17	3.78	1.25	0.31	3.03	4.59	0.96	1.76	0.37	24.52	5.11
32年目	H63	0.98735	0.99712	0.99072	0.2003	91.3	5.00	1.72	11.35	18.07	3.62	1.23	0.31	3.02	4.57	0.91	1.75	0.35	24.38	4.88
33年目	H64	0.98718	0.99711	0.99063	0.1926	91.3	4.94	1.71	11.31	17.97	3.46	1.21	0.31	3.01	4.54	0.87	1.73	0.33	24.24	4.66
34年目	H65	0.98702	0.99710	0.99054	0.1852	91.3	4.88	1.71	11.28	17.86	3.31	1.20	0.31	3.01	4.52	0.84	1.71	0.32	24.09	4.47
35年目	H66	0.98685	0.99709	0.99045	0.1780	91.3	4.81	1.70	11.25	17.76	3.16	1.18	0.31	3.00	4.49	0.80	1.70	0.30	23.95	4.26
36年目	H67	0.98667	0.99708	0.99036	0.1712	91.3	4.75	1.70	11.21	17.66	3.02	1.17	0.31	2.99	4.46	0.76	1.68	0.29	23.81	4.07
37年目	H68	0.98649	0.99708	0.99026	0.1646	91.3	4.68	1.69	11.18	17.56	2.89	1.15	0.31	2.98	4.44	0.73	1.66	0.27	23.66	3.89
38年目	H69	0.98631	0.99707	0.99017	0.1583	91.3	4.62	1.69	11.15	17.46	2.76	1.14	0.31	2.97	4.41	0.70	1.65	0.26	23.52	3.72
39年目	H70	0.98612	0.99706	0.99007	0.1522	91.3	4.55	1.68	11.12	17.35	2.64	1.12	0.31	2.96	4.39	0.67	1.63	0.25	23.37	3.56
40年目	H71	0.98592	0.99705	0.98997	0.1463	91.3	4.49	1.68	11.08	17.25	2.52	1.10	0.31	2.95	4.36	0.64	1.61	0.24	23.23	3.40
41年目	H72	0.98572	0.99704	0.98987	0.1407	91.3	4.43	1.67	11.05	17.15	2.41	1.09	0.30	2.94	4.34	0.61	1.60	0.22	23.09	3.24
42年目	H73	0.98551	0.99703	0.98977	0.1353	91.3	4.36	1.67	11.02	17.05	2.31	1.07	0.30	2.94	4.31	0.58	1.58	0.21	22.94	3.10
43年目	H74	0.98530	0.99702	0.98966	0.1301	91.3	4.30	1.66	10.98	16.95	2.20	1.06	0.30	2.93	4.29	0.56	1.57	0.20	22.80	2.96
44年目	H75	0.98508	0.99701	0.98955	0.1251	91.3	4.23	1.66	10.95	16.85	2.11	1.04	0.30	2.92	4.26	0.53	1.55	0.19	22.66	2.83
45年目	H76	0.98485	0.99700	0.98944	0.1203	91.3	4.17	1.65	10.92	16.74	2.01	1.03	0.30	2.91	4.24	0.51	1.53	0.18	22.51	2.70
46年目	H77	0.98462	0.99700	0.98933	0.1157	91.3	4.11	1.65	10.89	16.64	1.93	1.01	0.30	2.90	4.21	0.49	1.52	0.18	22.37	2.60
47年目	H78	0.98438	0.99699	0.98921	0.1112	91.3	4.04	1.65	10.85	16.54	1.84	0.99	0.30	2.89	4.18	0.47	1.50	0.17	22.22	2.48
48年目	H79	0.98413	0.99698	0.98910	0.1069	91.3	3.98	1.64	10.82	16.44	1.76	0.98	0.30	2.88	4.16	0.44	1.48	0.16	22.08	2.36
49年目	H80	0.98388	0.99697	0.98898	0.1028	91.3	3.91	1.64	10.79	16.34	1.68	0.96	0.30	2.87	4.13	0.42	1.47	0.15	21.94	2.25
合計							271.65	88.06	580.98	940.69	307.32	66.82	16.03	154.78	237.63	77.60	92.90	30.98	1,271.22	415.90

一般国道9号 出雲・湖陵道路

一般国道9号 多伎・朝山道路

一般国道9号 朝山・大田道路

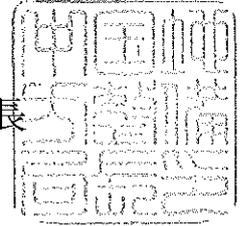
一般国道9号 静間・仁摩道路

〔島根県への意見照会と回答〕

国中整企画第23号  
平成22年8月11日

島根県知事 殿

中国地方整備局長



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る  
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成22年9月2日(木)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成22年8月24日(火)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

中国地方整備局 企画部 企画課

課長補佐 浜崎

教習係長 木本

電話：082-221-9231

FAX：082-227-2651

(別紙)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道9号 出雲・湖陵道路	継続	
一般国道9号 多伎・朝山道路	継続	
一般国道9号 朝山・大田道路	継続	
一般国道9号 静間・仁摩道路	継続	

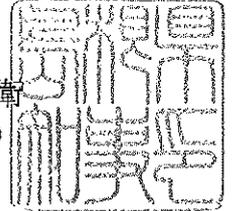
※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る  
対応方針(原案)を作成するためのものです。

高推第 14号

平成22年8月23日

中国地方整備局長 様

島根県知事 溝口 善兵衛  
(土木部高速道路推進課)



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る  
意見照会について(回答)

平成22年8月11日付け国中整企画第23号で意見照会のあったこのことにつ  
いては、下記のとおりです。

記

一般国道9号出雲・湖陵道路、多伎・朝山道路、朝山・大田道路、静間・仁摩道路  
の事業再評価に係る対応方針(原案)案については異存ありません。

上記4事業を含む出雲仁摩間は、国道9号の事故・災害時の代替道路機能の確保や  
救急医療活動の支援を始め、経済活動の活性化、地域間交流の促進のため必要不可欠  
なものとして平成17年度に都市計画決定済みであり、残る湖陵多伎間、大田静間間  
について早急に事業着手し、この区間全体の早期完成を図って頂きたい。

また、その他の山陰道の各区間についても、未着手区間の早期事業着手、事業中區  
間の事業促進を図り、2020年を目途に山陰道全線の開通を図って頂きたい。

